発注情報詳細等

件名 「笹山小学校仮設教室賃貸借」一式

(令和元年5月17日公表分)

横浜市教育委員会事務局施設部 教育施設課

発注情報詳細等 目次

																																	ページ
笹山	1小	学	校	仮	設	教	室	賃	貸	借	Ø.	入	札	に	つ	١J	て	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
発泪	:情	報	詳	細	(物	品	•	委	託	等)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
設計	書	•	支	出	割	合	•	賃	貸	借	仕	様	書	•	工	事	監	理	業	務	特	記	仕	様	書	•	設	計	図	•	•	•	5
契約	書	•	約	款	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	150
質問	書	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	155
公募	型	指	名	競	争	入	札	参	加	意	向	申	出:	書	•	入	札	辞	退	届	•	入	札	書	•	•	•	•	•	•	•	•	156

笹山小学校仮設教室賃貸借の入札について

横浜市教育委員会事務局 施 設 部 教 育 施 設 課

- 1 競争入札に付する事項 別添仕様書のとおり
- 2 仕様書等に関する質問
 - (1) 方法

入札参加者は、仕様書等に質問があり、回答を求める場合には、令和元年5月28日(火)午後3時00分(必着)までに、別紙「質問書」様式に準じて質問項目を教育施設課にファクシミリまたは電子メールにより提出してください。なお、質問書を送信した際は、質問書を送信の旨の電話連絡をお願いします。

(2) 質問書の提出先

横浜市教育委員会事務局施設部教育施設課 河邉

ファクシミリ 045(664)4743

電子メールアドレス <u>no00-kawabe@city.yokohama.jp</u>

電話 045(671)3256

(3) 回答

令和元年6月5日(水)までにホームページ上に掲載します。それ以外の方法による 回答は行いません。

(4) その他

入札後、当該仕様書等について不知又は不明を理由として異議を申し立てることは できません。

3 入札参加の手続き

入札に参加しようとする者は、次の(1)から(3)のとおり書類を提出しなければなりません。

(1) 提出書類

ア 公募型指名競争入札参加意向申出書

イ 建築士事務所登録通知書

(2) 提出方法

持参による

(3) 提出場所

〒231-0016 横浜市中区真砂町2-12 関内駅前第一ビル3階

横浜市教育委員会事務局施設部教育施設課

河邉 電話:045(671)3256

(4) 提出期限

令和元年6月7日(金)正午まで

(土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで。最終日の7日は正午まで。)

(5) 入札参加に係る通知

次による通知は、令和元年6月13日(木)までに行います。

公募型指名競争入札指名通知書又は公募型指名競争入札非指名通知書

- 4 入札参加資格の喪失
 - (1) 発注情報詳細(物品・委託等)に記載の入札参加資格を満たさなくなったとき。
 - (2) 3(1)に定める提出書類に虚偽の記載をしたとき。
- 5 入札および開札方法
- (1) 入札および開札の日時・場所 発注情報詳細のとおり
- (2) 入札日当日に「公募型指名競争入札指名通知書」の提示がない場合は、入札に参加できません。必ず持参してください。なお、「公募型指名競争入札指名通知書」は再交付できませんので、取扱いに注意してください。
- (3) 入札参加者は、遅刻した場合には、入札に参加できません。
- (4) 入札場所には、入札参加者又は入札関係職員以外のものは入場することは出来ません。
- (5) 入札場所において、公正な競争の執行を妨げ若しくは妨げようとした者又は公正な価格を 害し若しくは談合をした者は、当該入札場所から退去させます。
- (6) 入札方法は、入札参加者が別紙様式による入札書を入札時に直接投函して行います。
- (7) 入札には、消費税法第9条第1項規定の免税業者であるか課税業者であるかを問わず、 見積もった契約希望価格の108分の100に相当する金額を記載すること。

なお、落札者決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に 相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額 を切り捨てた金額)をもって落札金額とします。

また、本件の契約期間は、契約締結の日から令和5年6月30日まで(地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約)となりますが、*入札書に記入する金額については、契約初年度(平成31年度)に要する単年度の金額(税抜き)*とすること。契約総額に対する契約初年度(令和元年度)分の金額の割合は、(別紙)笹山小学校仮設教室賃貸借支出割合に記載した割合とします。

(8) 入札参加者は、入札書の記載事項を訂正する場合には、該当訂正部分について押印をしなければなりません。

また、その提出した入札書の引換え、変更または取消しをすることはできません。

- (9) 開札は入札参加者が出席して行います。入札参加者が立ち会わないときは、当該入札事務 に関係のない本市職員を立ち会わせてこれを行います。
- (10) 一回目の入札で落札しない場合、その場で二回目の入札を行いますので、入札書は 二枚用意してください。
- (11) 地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により、二回目の入札で落札者 がないときには、最低価格を提示した業者と交渉を行い、予定価格内合意した場合 に随意契約を行うこととします。

6 入札の辞退

入札参加者は、入札書を投函するまでは、次の(1)又は(2)の方法により、いつでも入札を辞退することができます。

なお、入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱い を受けるものではありません。

(1) 入札執行前

入札辞退届を契約担当職員に持参するか、又は郵送しなければなりません。ただし、 郵送の場合は、令和元年6月19日(水)午後5時までに3(3)の部課に必着のこと。

(2) 入札執行中

入札辞退届又はその旨を明記した入札書を、入札を執行する職員に直接提出しなければなりません。

7 入札の無効

次の入札は無効とします。 ア 横浜市契約規則第19 条に掲げる入札

8 落札者の決定

- (1) 横浜市契約規則第13 条の規定に基づいて作成された予定価格以下で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定します。
- 9 入札保証金及び契約保証金 いずれも免除します。

10 契約書の作成

- (1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方と契約書を取り交わします。
- (2) 契約事務受任者が契約の相手方とともに契約書に記名押印したときに、本契約は確定します。

本契約は、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約とします。

11 その他

当該入札参加者及び当該契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて 当該入札参加者又は当該契約の相手方が負担します。 その他、横浜市契約規則の定める ところによる。

12 契約手続等に関する問い合わせ先

教育施設課 整備係 河邉 電話 045(671)3256

発注情報詳細(物品・委託等)

	入札方法	入札書の持参による 公募型指名	3競争入札									
	件名	笹山小学校仮設教室賃貸借										
	納入/履行場所	仕様書のとおり										
	納入/履行期間等	契約締結の日から令和5年6月30日まで										
	種目	401:仮設建物賃貸										
	所在地区分	-										
入	企業規模区分	-										
八札参加資格	その他	及び同条第2項の規定によ ② 平成31·32年度横浜市一般鏡 に登録があること。 ③ 設計事務所登録をしており 士事務所登録通知書の写し ④ 入札参加意向申出締め切り	及び同条第2項の規定により定めた資格を有する者であること。 ② 平成31・32年度横浜市一般競争入札有資格者名簿の登録業者の中で、「401:仮設建物賃貸」 に登録があること。 ③ 設計事務所登録をしており、法的手続きを含む設計施工を行うことができること。(建築 士事務所登録通知書の写しの提出により確認を行います。)									
	提出書類	① 公募型指名競争入札参加意向 ② 建築士事務所登録通知書の写										
	設計図書	5ページ以降										
入	札参加申込締切日時	令和元年 6月 7日 正午まで 持参による										
‡	銘・非指名通知日	令和元年 6月 13日										
	質疑締切日時	令和元年 5月 28日 午後3時00分	回答期限日時	令和元年 6月 5日								
	入札及び開札日時	令和元年 6月 20日 (木)	午後 2時00分									
	入札及び開札場所	横浜市中区真砂町2丁目12番地 教育委員会事務局210会議室	関内駅前第一ビル2	階								
	支払い条件	前金払しない	部分払	別紙 支出割合参照								
	注意事項	-										
	発注担当課	教育委員会事務局教育施設課 電話 045-671-3256										
	契約事務担当課	教育委員会事務局教育施設課	電話	0 4 5 - 6 7 1 - 3 2 5 6								

平成31年度	一般会計算	出 15 款	8 項	2 目	14 節				
工事番号		期間	工事完了年月日 平成32年2月28日 間又は						
平成31年4月1	2日 提出		平成 年	月 日	まで				
	記	計							
件名	笹山	小 学 校	仮 設	教 室 賃	貸 借				
設置場所	横浜市保	土ケ谷区上菅	⁵ 田町14:	2 2番地					
概 要									
	・解体撤去の	設置その他 賃貸借 〒3月1日 から	平成 35年 3						
理由	上菅田小学不足するの	校・笹山小学村ので、笹山小学村	交の統合に係 一交において仮	る児童数増加 記数室賃貸借	1に伴い教室が きを実施する。				

直接工事費 科目別内訳書				
h 21	war en		A store	
名称	数量	単位	金額	備考
A. 直接工事費	1	式		
B. 共通仮設費	1	式		
C. 諸経費	1	式		公租公課を含む
総合計				
D 工事監理	1	式		
т <u>т</u>				
消費税相当額				8%
総計				

直接工事費 科目別内訳書				
A. 直接工事費				
名称	数量	単位	金額	備考
A. 直接工事費				
I. 建築工事	1	式		
Ⅱ. 電気設備工事	1	式		
Ⅲ. 給排水衛生設備工事	1	式		
IV. 空調機設備工事	1	式		
合計				

直接工事費 科目別内訳書 A. 直接工事費				
名称	数量	単位	金額	備考
I. 建築工事				
1. 直接仮設工事	1	式		
2. 基礎・土間工事	1	式		
3. 本体・渡り廊下・体育倉庫工事	1	式		
4. 樋・板金工事	1	式		
5. 木・内装工事	1	式		
6. 金属工事	1	式		
7. 左官工事	1	式		
8. 内部建具工事	1	式		
9. 塗装工事	1	式		
10. 雑・備品工事	1	式		
11. 外構及び改修工事	1	式		
12. 将来解体工事	1	式		
小計				

直接工事費 科目 1. 直接仮設工事	別内訳書					
1. 直接恢設工 事 2 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
1. 直接仮設工事						
水盛やり方		1. 0	式			
墨出し	基礎・仕上	1. 0	式			
外部足場	枠組手摺先行足場 W=900	1.0	式			
内部足場	脚立水平足場	1. 0	式			
	内部階段ステージ足場	1. 0	式			
災害防止設備	外部メッシュシート張り	1. 0	式			
	幅木 (建物側に設置)	1. 0	式			
	水平安全ネット	1. 0	式			
養生費	基礎・仕上	1. 0	式			
清掃片付け	基礎・仕上	1.0	式			
クリーニンク゛		1.0	式			
残材処分費		1.0	式			
仮設材運搬費		1.0	式			
小小計						

直接工事費 科目 2. 基礎・土間工事	別内訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
2. 基礎・土間工事						
【FGI】						
根切・床付		99. 9	m3			
砕石		42.8	m3			
捨コンクリート		14. 3	m3			
鉄筋 DIO		256. 0	kg			
鉄筋 D13		852. 0	kg			
型枠		114. 0	m²			
普通コンクリート	21N/mm2	28. 5	m3			
埋戻し		21. 4	m3			
残士処分		78. 5	m3			
[FI]						
根切・床付		0.6	m3			
砕石		0.3	m3			
捨コンクリート	18N/mm2	0. 1	m3			
鉄筋 DIO		13. 6	kg			
鉄筋 D13		14. 5	kg			
型枠		8. 5	m²			

直接工事費 科目 2.基礎・土間工事	別内訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
普通コンクリート	21N/mm2	0.6	m3			
埋戻し		0. 1	m3			
残士処分		0. 5	m3			
[F2]						
根切・床付		1. 3	m3			
砕石		1.0	m3			
捨コンクリート	18N/mm2	0. 3	m3			
鉄筋 DIO		22. 6	kg			
鉄筋 D13		25. 4	kg			
型枠		8. 7	m²			
普通コンクリート	21N/mm2	0.8	m3			
残士処分		1. 3	m3			
コンクリート打設手間	捨コンクリート	6. 0	人工			
司上	普通コンクリート	6. 0	人工			
天端押さえ		4.0	人工			
ポンプ車		2.0	台			

直接工事費 科目5 2.基礎・土間工事	引内訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
階段ポーチ		3. 0	ケ所			
H鋼	H-300x150x6. 5x9	286. 0	m			
同上セット費		286. 0	m			
運搬費		10, 478. 0	kg			
アンカーホ`ルト M16	@2000	286. 0	本			
同上セット費		10. 0	人工			
アンカーホ`ルト M16		302. 0	本			
アンカーホ`ルト M12		4. 0	本			
アンカーホ゛ルトセット		10. 0	人工			
土間コンクリート	18N/mm2	3. 9	m3			
土間砕石		12. 4	m3			
土間型枠		11. 7	m²			
ポンプ車		1. 0	台			
打設人工		2. 0	人工			
小小計						

3. 本体・渡り廊下・ 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
<u> </u>	(早位.	- 単個		
3. 本体・渡り廊下	・体育倉庫工事					
本体						
本体リース料	9.5Kx25K-2F 延1,537.46m2	1095. 0	目			
特注部材費		1.0	式			
(明細)						
消耗品費	9.5Kx25K-2階建て 延1,537.46m2	1. 0	式			
3棟規格外						
CI	2C−75x45x15x2. 3 □−−75x75x2. 3	4. 0	本			
C2	LPHx75x90x15x3. 2 □-75x45x2. 3 C-75x45x15x2. 3	75. 0	本			
C3	LPH-75x90x15x3. 2 □-75x45x2. 3	45. 0	本			
C4	□-75x75x2.3 LPH-75x90x15x2.3 2C-75x45x15x2.3	4. 0	本			
C5	□-75x45x2.3 LPH-75x90x15x2.3 C-75x45x15x2.3	14. 0	本			
C6	ロ-75x75x2. 3 C-75x45x15x2. 3	1.0	本			
RG3 (2k)	上下弦材: 口R-75x75x2.3	1.0	本			
	ラチス材: C-75x45x15x2.3					
2G3 (2k)	上下弦材: 口R-75x75x2.3	2. 0	本			
	ラチス材: C-75x45x15x2.3					

3. 本体・渡り廊下・体育金庫工事	直接工事費 科目別						
上下弦村: ロR-75x75x2.3 2.0 本 デナス村: C-75x45x15x2.3 耐風楽 H-125x125x6.5x9.0 3.6 m 壁ブレース(2F) メッキ X方向 M14 78.0 本 壁ブレース(1F) メッキ Y方向 M22 68.0 本 AW-1 BB 引達い窓 WF-1 IB 引達い窓 AW-2 B 引達い窓 2.0 ケ所 AW-2 B 引達い窓 2.0 ケ所 AW-2 B 引達い窓 6.0 ケ所 AW-2 B 引達い窓 6.0 ケ所 AW-2 B 引達い窓 8.0 ケ所 AW-4 B 引達い窓 8.0 ケ所 AW-4 S B J J J J J J J J J J J J J J J J J J			数量	単位	単価	金額	備考
(C-75x45x15x2.3	2G5 (1k)	上下弦材:	2. 0	本			
E							
整プ・レース(1F) メッキ Y方向 M22 68.0 本 AW- 1 引達い窓 AW- 1B 引達い窓 AW- 1 KB 引達い窓 AW- 2 引達い窓 AW- 2 引達い窓 AW- 2 N- 2 N- 2 N- 2 N- 2 N- 3	耐風梁	H-125x125x6. 5x9. 0	3. 6	m			
W- 1 H H H H H H H H H	達ブレース(2F)メッキ X方向] M14	78. 0	本			
3 違い窓	壁ブレース(1F)メッキ Y方向] M22	68. 0	本			
日達い窓			42. 0	ケ所			
日違い窓 AW- 2 引達い窓 AW- 2B 引達い窓 AW- 2K 引達い窓 AW- 2K B引達い窓 AW- 2K AW- 2K B引達い窓 AW- 2K AW- 2K B引達い窓 AW- 3 B引達い窓 AW- 4 B引達い窓 AD- 1 両開きドア AD- 2 B引達いドア AD- 3			70. 0	ケ所			
日違い窓 AW- 2B 引違い窓 AW- 2K 引違い窓 AW- 2KB 引違い窓 6.0 ケ所 AW- 3 引違い窓 8.0 ケ所 AW- 4 引違い窓 AD- 1 両開きトゥア AD- 2 引違いトゥア AD- 2 引達いトゥア	AW- 1KB 引違い窓		6. 0	ケ所			
引達い窓 AW- 2K 引達い窓 AW- 2KB 引達い窓 6.0 ケ所 AW- 3 引達い窓 AW- 4 引達い窓 AD- 1 両開きドア AD- 2 引達いドア AD- 3			2. 0	ケ所			
引達い窓 AW- 2KB 引達い窓 6.0 ケ所 AW- 3 引達い窓 AW- 4 引達い窓 AD- 1 両開きドア AD- 2 引達いドア AD- 3			28. 0	ケ所			
日違い窓			2. 0	ケ所			
引達い窓 AW- 4 引達い窓 AD- 1 両開きト TAD- 2 引達いト TAD- 3	AW- 2KB 引違い窓		6. 0	ケ所			
引達い窓 AD- 1 両開きドア AD- 2 引達いドア AD- 3	AW- 3 引違い窓		6. 0	ケ所			
両開き ト ˙ ァ	AW- 4 引違い窓		8. 0	ケ所			
引達いドア 1.0 ク / / / / / / / / / / / / / / / / / /	AD- 1 両開きドア		8. 0	ケ所			
AD-3 引違いドア(内部)	AD- 2 引違いドア		1. 0	ケ所			
	AD- 3 引違いドア(内部)		13. 0	ケ所			

3. 本体・渡り廊下・体育						
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
AD- 4 引違いドア(内部)		15. 0	ケ所			
AD- 4K 引違いドア(内部)		1.0	ケ所			
坊球ネット用ステー	L=45000	1.0	ケ所			
土台水切り	L=1840	69. 0	枚			
庇鉄骨	L=2100	2. 0	ケ所			
庇鉄骨(柱付)	L=9270	1.0	ケ所			
特注部材費 計						
本体建方費		1537. 0	m2			
デッキプレート取付費		768. 0	m2			
本体運搬費		1.0	式			
(明細)						
運搬費(搬入時)	9.5Kx25K-2F 延1,537m2	48. 0	台			
運搬費(引上時)	9.5Kx25K-2F 延1,537m2	53. 0	台			
階段運搬費(搬入時)		2. 0	台			
階段運搬費(引上時)		2. 0	台			
本体運搬費 計						
/ッカー損料		16. 0	日			
小小小計						

直接工事費 科目別内訳書							
3. 本体・渡り廊下・体育	倉庫工事 ###	*L 目) 나)\\ /\m'	Λ <i>h</i> σ:	/++: +z.	
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考	
渡り廊下工事							
渡り廊下	手摺、腰パネル、 樋、基礎共	41.8	m²				
小小小計							
小小計							

4. 樋・板金工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
	似安	数里	里114	- 早畑	並領	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
4. 樋·板金工事						
【本体】						
上弦材	ハt゙300T パラペット 式 フッ素カラー0.8mm	769. 0	m²			
下弦材	ハゼ300T パラペット 式 生地0.6mm	769. 0	m²			
タイトフレーム		506. 0	m			
断熱金具		506. 0	m			
新熱材	ケ゛ラスウール 100mm (10kg/m2)	769. 0	m²			
水止め向戸		88. 4	m			
水上立ち上げ		88. 4	m			
叮咖戸		88. 4	m			
下弦材取り合い板金		125. 0	m			
雨押さえ		34. 7	m			
東面戸		90. 2	m			
東板金		45. 0	m			
【庇】						
ν-フデッキ H88		19. 2	m²			
11171-1		18. 5	m			
雨押え板金		9. 3	m			

<u>旦′医⊥争貨 科 目</u> 4.桶・板金丁事	は別的武士				直接工事費 科目別内訳書 4. 樋・板金工事							
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考						
軒樋		99. 4	m									
27 KZ		107.0										
竪樋		107. 0	m									
司上バンド	ステンレス製	54. 0	ケ所									
エルホ~		39. 0	ケ所									
荷揚費		1.0	式									
運搬費		1.0	式									
小小計												

直接工事費 科目別內訳書							
5.木・内装工事	-			,,, ,	1 A 2	L 640 100	
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考	
5. 木・内装工事							
天井化粧石膏ボード	t=9.5	1, 537. 0	m²				
同上グラスウール	@50	1, 537. 0	m²				
壁化粧石膏ボード (C 一般間仕切)	t=12.5	308. 0	m²				
壁強化石膏ボード (D 準耐火間仕切)	t=15	1, 347. 0	m²				
ライニング 天板		52. 0	m				
内階段腰壁笠木		58. 0	m				
複合合板	t=12	1, 426. 0	m²				
木製建具枠		168. 0	m				
床長尺塩ビシート	@2.0	1, 426. 0	m²				
階段手摺		58. 0	m				
小小計							

直接工事費 科目別内訳書 3. 金属工事								
0. 並属工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考		
6. 金属工事								
天井:軽鉄下地		1,537.0	m²					
天井: 廻縁	塩ビ製	1,537.0	m²					
同上吊元補強		1,537.0	m²					
内壁軽鉄下地	LGS65	1,330.0	m²					
ライニング 軽鉄下地		52.0	m²					
壁開口補強		168.0	m					
天井点検口	450x450	48.0	ケ所					
下地鉄板	黒板·掲示板·手摺·什器	110.0	m					
小小計								

直接工事費 科目別内 7. 左官工事	J訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
7. 左官工事						
舎てコンクリート均し		1.0	式			
ヾ゙ースコンクリート均し		1.0	式			
立上りコンクリート均し		1.0	式			
外部巾木補修		125. 0	m			
雑左官		1.0	式			
小小計						

直接工事費 科目別	直接工事費 科目別内訳書 8. 內部建具工事								
名称	概要	数量	単位	金	額	備考			
8. 内部建具工事									
WD-1 木製建具	W800×H2000	2. 0	ケ所						
小小計									

直接工事費 科目別 9. 塗装工事	内訳書					
名称	概要	数量	単位	金	額	備考
9. 塗装工事						
(内部)						
合成樹脂調合ペイント	鉄鋼面 内部階段	2.0	基			
クリヤラッカー塗り	木部B種 素地ごしらえ共	52. 0	m			
小小計						

直接工事費 科目別 10.雑・備品工事		Ver	W //	A plane	70. to
名称	概要	数量	単位	金額	備考
10.雑・備品工事					
黒板取付下地		13. 0	ケ所		
カーテン	W1800xH1900 レール 共	70. 0	ケ所		
マテンレス流し	W600×L2100× H650下部フサギ	4. 0	ケ所		
点字ブロック		24. 0	枚		
室名札	@ 5 アクリル板 150×150	16. 0	枚		
こ。 クトサイン	200×500 トイレ	3. 0	枚		
スチール曲面黒板	W3600xD100xH1200 P-K1236 13枚				
同上本体費		13. 0	枚		
司上リース料		1, 096. 0	日		
司上取付費		13. 0	枚		
両開書庫	W880xD380xH1790 S-4 13台				
司上本体費		13. 0	石		
司上リース料		1, 096. 0	日		
ウンター保管庫スチール戸	W1760xD400xH880 S-2S 26台				
司上本体費		26. 0	台		
司上リース料		1, 096. 0	日		

直接工事費 科目別內訳書								
10.雑・備品工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考			
生徒用ロッカー 15人用	W1760xD400xH880 J-15 39台	数 里	半位	32.09	VIII ←			
同上本体費		39. 0	台					
同上リース料		1, 096. 0	日					
清掃ロッカー	W455xD515xH1790 J-15 13台							
同上本体費		13. 0	枚					
同上リース料		1, 096. 0	日					
掲示板	W1200xD30xH900 R-C912 13台							
同上本体費		13. 0	枚					
同上リース料		1, 096. 0	日					
同上取付費		13. 0	枚					
掲示板	W1800xD30xH900 R-36C 13台							
同上本体費		39. 0	枚					
同上リース料		1, 096. 0	H					
同上取付費		39. 0	枚					
両開書庫	W880xD380xH1790 S-4 1台							
同上本体費		1. 0	台					
同上リース料		1, 096. 0	日					
カウンター保管庫 スチール戸	W1760xD400xH880 J-15 2台							

直接工事費 科目別	別内訳書				
10.雑・備品工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考
同上本体費	190.54	1.0		IL IX	V tu
同上リース料		1, 096. 0	目		
生徒用ロッカー 15人用	W1760xD400xH880 J-15 2台				
同上本体費		2. 0	台		
同上リース料		1, 096. 0	目		
清掃ロッカー	W455xD515xH1790 J-30 1台				
同上本体費		1.0	台		
同上リース料		1, 096. 0	目		
両面回転移動白板	W1800xD30xH900 RA-36WA 1台				
同上本体費		1. 0	台		
同上リース料		1, 096. 0	目		
生徒用ロッカー 15人用	W1780xD400xH880 J-15 4台				
同上本体費		4. 0	台		
同上リース料		1, 096. 0	目		
生徒用ロッカー 9人用	W900xD400xH880 J-15 1台				
同上本体費		1. 0	台		
同上リース料		1, 096. 0	目		
清掃ロッカー	W455xD515xH1790 J-30 1台				

直接工事費 科目	別內訳書				
10.雑・備品工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考
		数 里	中亚	並領	加持
司上本体費		1.0	台		
➡ [1]747]		1 006 0	日		
司上リース料		1, 096. 0	口口		
	W1 400 D000 H1700				
下駄箱24人用	W1480xD330xH1790 J-24 1台				
	J 21 1 1				
司上本体費		4. 0	台		
中工个件頁		4.0			
司上リース料		1, 096. 0	日		
纳入運賃		1.0	式		
引取運賃		1. 0	式		
刀以座貝		1.0	17		
小小計					
\1、1,1					

直接工事費科目別	川内訳書					
11. 外構及び改修工事 名称	概要	数量	単位	金額	額	備考
11. 外構及び改修工			十匹	312.	19	C., Hin
(撤去)						
複合遊具撤去	13770x2750 スチール 製	1. 0	ヶ所			
水飲み場撤去	1000x1000xH700 RC製	1. 0	ヶ所			
造形砂場撤去	φ3500xH500程度	1. 0	ヶ所			
樹木抜根		2. 0	本			
樹木枝払い		1. 0	本			
(改修)						
サッカーコ゛ール移設	W5000xH2150	1. 0	ヶ所			
移動式バスケットゴール移設	H2600	2. 0	ヶ所			
鉄棒移設	13連 基礎共	1. 0	ヶ所			
キュービクル用基礎	2300x3500xH300 RC製	1. 0	ヶ所			
ネットフェンス	H2000 基礎共	18. 0	m			
ネットフェンス扉	W1200xH2000 片開き 基礎共	1. 0	ヶ所			
物置新設	W3. 05xH2. 175xD3. 05基礎共	1. 0	基			
防球ネット		45. 0	m			
アバ手摺		36. 0	m			

直接工事費 科目別内訳書 11. 外構及び改修工事 名称 概要 数量 単位 金額 備考							
11. 外博及い以修上争 タ称	概要	数量	単位	全	額	備考	
71 70		数里	平压	312.	100	/用 <i>个</i>	
小小計							

12. 将来解体工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考
12. 将来解体工事	PLX	从 基	+111	112 1194	रु∘सम्
直接仮設工事		1. 0	式		
(明細)					
为部足場損料		1. 0	式		
養生費		1. 0	式		
集積費		1. 0	式		
片付・清掃費		1. 0	式		
発生材処分費		1.0	式		
仮設材運搬費		1.0	式		
小小小計					
基礎解体工事		1.0	式		
(明細)					
RC基礎解体	圧砕機 積込まで	44. 6	m3		
コンクリートがら運搬費	4tダンプ	26. 0	台		
コンクリートがら処分費		44. 6	m3		
I鋼撤去		286. 0	m3		
1鋼引上げ費		10, 478. 0	m3		
客士		80. 3	m3		

直接工事費 科目	別内訳書				
12. 将来解体工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考
粗整地		800.0	m²		
除礫費		800. 0	m²		
ダスト敷均し		800. 0	m²		
小小小計					
プレハフ、解体工事		1.0	式		
(明細)					
本体解体費		1537. 0	m2		
デッキプレート撤去費		1537. 0	m2		
渡り廊下解体費		4. 0	人工		
解体費	内部階段	2. 0	基		
積込み集積費		1537. 0	m2		
解体用重機費	4tクレーン車	24. 0	台		
産廃処分費		1.0	式		
安全設備費		1.0	式		
小小小計					
仕上解体工事		1. 0	式		
(明細)					
<外部>					

12. 将来解体工事 名称	概要	数量	単位	金額	備考
	州及			712 HA	VHI (**)
樋解体		206. 0	m		
<内部>					
			2		
床下地板解体		1, 538. 0	m²		
床長尺塩ビシート撤去		1, 538. 0	m²		
小女八塩□ / 川 献五		1, 556. 0	111		
内部間仕切解体		1, 538. 0	m²		
天井撤去費		1, 538. 0	m²		
				+	
小小小計					
小小計					

直接工事費 科目別内訳書 A. 直接工事費				
名称	数量	単位	金額	備考
Ⅱ. 電気設備工事1. 受変電設備工事	1	式		
2. 幹線·動力設備工事	1	式		
3. 電灯コンセント設備工事	1	式		
4. 換気設備工事	1	式		
5. 弱電設備工事①	1	式		
6. 弱電設備工事②	1	式		
7. 防災設備工事	1	式		
8. 東電申請費	1	式		
9. 主任技術者立会費	1	式		
10. 撤去費	1	式		
小計				

直接工事費 科目別1.受変電設備工事	内訳書					
2. 文发电欧洲工 业 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
1. 受変電設備工事						
コンクリート柱	電源内蔵型	3. 0	本			
パス方向性		1. 0	基			
キュウヒ [°] クル		1.0	基			
同上付属品		1. 0	式			
端末処理材	既設高圧ケーフ゛ル用	1.0	式			
屋外用終端接続処理 材		1.0	式			
電線 6KV EM-CET38		165. 0	m			
電線管 PE82		10.0	m			
電線管 G82		40.0	m			
電線管 FEP80		15. 0	m			
メッセンシ゛ャーワイヤー		100.0	m			
同上支持材		1. 0	式			
同上付属品		1. 0	式			
接地工事 EA		1. 0	ヶ所			
接地工事 EB		1. 0	ヶ所			
接地工事 ED		2. 0	ヶ所			
重機代		1. 0	式			

1. 受変電設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
建柱費	170.25	1.0		1 per	333 797	VII4 3
ハント゛ホール 600x900		1. 0	台			
ハンドホール据付費		1.0	式			
WP.BOX 500x400	SUS製	1. 0	式			
耐圧試験費		1. 0	式			
雑材・消耗品		1. 0	式			
電工費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別内訳書 2. 幹線·動力設備工事									
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考			
2. 幹線·動力設備工事									
動力分電盤	動力分電盤	1. 0	面						
電線 EM-CET150	同上支持材	195. 0	m						
電線 EM-CET60		45. 0	m						
電線 EM-CE5.5-4C	電線	112. 0	m						
電線 EM-CE3.5-4C	電線	12. 0	m						
電線管 FEPIOO	電線管	38. 0	m						
電線管 G82		25. 0	m						
電線管 G28		100.0	m						
同上支持材	(V型) FL40Wx2	1.0	式						
同上付属品	(V型) FL40Wx2	1.0	式						
埋設シート	電線	40.0	m						
WP.BOX 500x400		1. 0	個						
WP. BOX 300x200		2. 0	個						
掘削・埋設	電線	1. 0	式						
維材·消耗品		1. 0	式						
電工費		1. 0	式						
小小計									

直接工事費 科目別内訳書 3. 電灯コンセント設備工事									
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考			
3. 電灯コンセント記	设備工事								
照明器具(A)		174.0	台						
照明器具(B)		50.0	台						
照明器具(C)		26.0	台						
照明器具(D)		3.0	台						
照明器具(G)		2.0	台						
電灯分電盤	L-1	1.0	面						
電線 EM-EEF1.6-2C		1,100.0	m						
電線 EM-EEF1.6-3C		990.0	m						
電線 EM-EEF2.0-2C		880.0	m						
電線 EM-EEF2.0-3C		770.0	m						
電線管 PF16		200. 0	m						
電線管 PF22		80.0	m						
埋込スイッチ 1P15Ax2		64. 0	個						
埋込スイッチ 1P15Ax2	確認灯付	4. 0	個						
埋込スイッチ 1P15Ax1PL		3. 0	個						
埋込スイッチ 1P15Ax3W		8. 0	個						
埋込スイッチ 2P15Ax2		47. 0	個						

直接工事費 科目別内 3. 電灯コンセント設備工事						
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
埋込コンセント 2P15Ax2E		2. 0	個			
自動点滅器		1.0	個			
吊りボルト		500. 0	ケ所			
P. BOX 300x200		1.0	個			
雑材・消耗品		1.0	式			
電工費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別内訳書 4. 換気設備工事									
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考			
4. 換気設備工事									
換気扇(アルミ製フード付)	20cm	19. 0	台						
給気口 壁付	100 φ	15. 0	台						
雑材・消耗品		1.0	式						
電工費		1.0	式						
小小計									

直接工事費 科目5 5.弱電設備工事①	別内訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
5. 弱電設備工事①						
電話·LAN配管設備						
弱電端子盤	T-1	1.0	面			
電線 EM-UTPO.5-4P		260. 0	m			
電線管 PF16		60.0	m			
LAN用モジ゛ュラーシ゛ャック		16. 0	個			
モシ゛ュラー加工		32. 0	ヶ所			
テレビ共聴設備						
電線 EM-S-7C-FB		75. 0	m			
電線 EM-S-5C-FB		200. 0	m			
電線管 PF16		195. 0	m			
テレビ端子		15. 0	組			
ブースター+分配器		1.0	式			
平面アンテナ		1.0	式			
入線プレート		1.0	個			
放送設備						

直接工事費 科目別	内訳書					
5. 弱電設備工事① 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
	ATT付	10.0				
天井埋込型スピーカー		15. 0	台			
アッテネーター		15. 0	和			
電線 EM-HP1.2-5P		95. 0	m			
電線 EM-HP1.2-3C		380. 0	m			
電線管 PF16		50. 0	m			
インターホン設備						
相互インターホン		15. 0	佢			
同上電源装置		1. 0	巾			
電線 EM-CPEE0.65-20P		90. 0	m			
電線 EM-CPEE0.9-20P		160. 0	m			
電線管 PF28		40. 0	m			
雑材・消耗品		1. 0	式			
電工費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別 6. 弱電設備工事②	別内訳書					
. <u>物電設備工事②</u> 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
3. 弱電設備工事②			. ,—			J V
・心呼出設備						
小呼出装置 1窓	電話端子盤	1.0	面			
呼び出しボタン	電話端子盤	2. 0	個			
廊下灯	電話端子盤	1.0	個			
復旧ボタン		1.0	個			
電線 EM−AEO.9−4C		45. 0	m			
雑材・消耗品		1.0	式			
電工費		1.0	式			
小小計						

直接工事費 科目別內訳書 7. 防災設備工事									
7. 奶灰战佣工 事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考			
7. 防災設備工事									
自火報設備									
受信機 P型1級15回線	地図式	1. 0	面						
総合盤 露出型		2. 0	面						
光電式 2種		22. 0	個						
差動式 2種		32. 0	個						
定温式 1種		2. 0	個						
電線 EM-AEO.9-4C		130. 0	m						
電線 EM-AEO.9-2C		120. 0	m						
電線 EM-HP1.2-10P		80. 0	m						
電線 EM-HP1.2-2C		95. 0	m						
電線管 PF16		120. 0	m						
区画貫通処理		38. 0	ヶ所						
誘導標識設備									
照明器具(E)		2. 0	枚						
照明器具(F)		2. 0	枚						
照明器具(H)		2. 0	枚						
電線 EM-EEFI.6-2C		130. 0	m						

7. 防災設備工事 名称	概要	数量	出任	出任	△炻	備考
4 孙		数 重	単位	単価	金額	<u> </u>
消火器設備						
消火器 10型		4.0	台			
何 <u>八</u> 命 10至		4. 0				
置台		4. 0	個			
消防申詰立会費		1. 0	式			
11/97 111 22 23		1. 0	7			
*****		1 0				
雜材·消耗品		1.0	式			
電工費		1. 0	式			
				-		
				-		
1						
小小計						

直接工事費 科目別內訳書 8. 東電申請費 名称 概要 数量 単位 単価 金額 備考										
o. 宋电中請負 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考				
8. 東電申請費										
東電申請費		1. 0	式							
小小計										

直接工事費 科目別1	直接工事費 科目別内訳書 9. 主任技術者立会費									
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考				
9. 主任技術者立会費										
主任技術者立会費		1. 0	式							
小小計										

直接工事費 科目別 10. 撤去費	内訳書					
名称	概要	数量	単位	金	額	備考
10. 撤去費						
撤去費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別内訳書 A. 直接工事費				
名称	数量	単位	金額	備考
Ⅲ. 給排水衛生設備工事 1. 衛生器具設備工事	1	式		
2. 屋内給水設備工事	1	式		
3. 屋外給水設備工事	1	式		
4. 屋内排水設備工事	1	式		
5. 屋外排水設備工事	1	式		
6. 雨水排水設備工事	1	式		
7. 消火設備工事	1	式		
8. スプリンクラー設備工事	1	式		
9. 給湯設備工事	1	式	(別途工事)	
10. ガス設備工事	1	式	(別途工事)	
14. 将来撤去工事	1	式		
小計				

直接工事費 科目別	内訳書					
1. 衛生器具設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
1. 衛生器具設備工事		外 重	+122	+- Щ	TE IN	vin ·· J
洋風大便器 普通便座	CS670B SH670BA TC291J	21.0	組			
洋風大便器 洗浄便座	CS20AB SH30BA TCF4723R	2. 0	組			
棚付二連紙巻器	YH650	23. 0	組			
壁掛小便器 感知FV	UFH500 TEA62ADR	14. 0	組			
壁掛洗面器 自動水栓	L250DM TENA40AW TS126AR	18. 0	組			
化粧鏡	YM3545A	12. 0	組			
化粧鏡	YM6090A	6. 0	組			
掃除用流し	SK322 T200SNR13	4. 0	組			
オストメイト対応トイレパック	LAS81RDB2NW	1. 0	組			
ホーム水栓	T200SNR13	16. 0	組			
可動手すり	T112CH8	2. 0	組			
L型手すり	T112CLI0	6. 0	組			
小便器用手すり	T112CU2	2. 0	組			
洗面器手すり	T112CP3	8. 0	組			
建築機器接続工事		1.0	式			
建物取合費		1. 0	式			

直接工事費 科目別 1. 衛生器具設備工事	内訳書					
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
消耗品雑材料		1. 0	式			
運搬雑費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別	内訳書					
2. 屋内給水設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
2. 屋内給水設備工事						
塩ビライニング鋼管	20VA 便所,一般 2階	76. 0	m			
塩ビライニング鋼管	25VA 便所,一般 2階	24. 0	m			
塩ビライニング鋼管	40VA 便所,一般 2階	8.0	m			
塩ビライニング鋼管	20VA 便所,一般 1階	29. 0	m			
塩ビライニング鋼管	40VA 屋内一般 PS	8.0	m			
塩ビライニング鋼管	20VD 便所, 士間 1階	42.0	m			
塩ビライニング鋼管	25VD 便所, 士間 1階	18. 0	m			
塩ビライニング鋼管	40VD 便所,士間 1階	36.0	m			
建物取合費	スリーブ共	1. 0	式			
スリーブ開孔補強工事					(建築工事)	
保温工事		1. 0	式			
土工事		1. 0	式			
消耗品雑材料		1. 0	式			
運搬雑費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別	内訳書					
3. 屋外給水設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
3. 屋外給水設備工事						
硬質塩ビライニング鋼管	40VD 屋外埋設	45. 0	m			
硬質塩ビライニング鋼管	50VD 屋外埋設	26. 0	m			
ケート弁	40 10K	4. 0	個			
ゲート弁	50 10K	1. 0	個			
ハ゛ルフ゛ホ゛ックス	樹脂製	5. 0	個			
給水管分岐工事	宅地内 80x50 不断水	1. 0	式			
給水引込管工事					(別途工事)	
土工事		1.0	式			
舗装切断及び解体費	0.5x13m=6.5m2				(建築工事)	
舗装復旧費	1x14m=14m2				(建築工事)	
発生材処分費					(建築工事)	
設計申請手続費		1.0	式			
水道局納付金		1.0	式			
水道利用加入金					(建築工事)	
消耗品雑材料		1. 0	式			
運搬雑費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目別	内訳書					
4. 屋内排水設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
4. 屋内排水設備工事						
硬質塩化ビニル管	40VP 便所,一般 2階	16. 0	m			
硬質塩化ビニル管	50VP 便所, 一般 2階	42.0	m			
硬質塩化ビニル管	65VP 便所,一般 2階	14. 0	m			
硬質塩化ビニル管	75VP 便所,一般 2階	32. 0	m			
硬質塩化ビニル管	100VP 便所,一般 2	48.0	m			
硬質塩化ビニル管	40VP 便所,一般 1階	16. 0	m			
硬質塩化ビニル管	50VP 便所, 一般 2 階	39. 0	m			
硬質塩化ビニル管	65VP 便所,一般 2 階	8. 0	m			
硬質塩化ビニル管	75VP 便所,一般 2 階	42. 0	m			
硬質塩化ビニル管	100VP 便所,一般 2 階	59. 0	m			
硬質塩化ビニル管	50VP 便所,通気 2 階	8. 0	m			
硬質塩化ビニル管	65VP 便所,一般 2 階	20.0	m			
硬質塩化ビニル管	75VP 便所, 一般 2 階	5. 0	m			
硬質塩化ビニル管	100VP 便所,一般 2 階	24. 0	m			
硬質塩化ビニル管	50VP 便所,通気 1 階	13. 0	m			
硬質塩化ビニル管	65VP 便所,一般 2 階	18. 0	m			
通気金物	100VC	2. 0	個			

横浜市教育委員会事務局

直接工事費 科目別内訳書 4.屋内排水設備工事								
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考		
床上掃除口	65COA	3. 0	個					
床上掃除口	80C0A	6.0	個					
床上掃除口	100COA	15. 0	個					
建物取合費	スリーブ共	1.0	式					
スリーブ開孔補強工事					(建築工事)			
土工事		1.0	式					
消耗品雑材料		1.0	式					
運搬雑費		1.0	式					
小小計								

直接工事費 科目別	内訳書					
5. 屋外排水設備工事	柳广开	※/- 旦.	出压	114 /正	<u> </u>	洪士
<u></u> 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
5. 屋外排水設備工事						
硬質塩化ビニル管	150VU 屋外埋設 汚水	45. 0	m			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH 450	2. 0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH 600	2. 0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH 750	1.0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH1050	2. 0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH1200	2. 0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH1300	1. 0	ケ所			
汚水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH1200 (ドロップ桝)	1. 0	ケ所			
既設桝取合費		1. 0	式			
汚水引込管工事	200				(別途工事)	
土工事		1. 0	式			
舗装切断及び解体費	1.5x2m=3m2				(建築工事)	
舗装復旧費	1.5x3m=4.5m2				(建築工事)	
発生材処分費					(建築工事)	
設計申請手続費		1. 0	式			
消耗品雑材料		1. 0	式			
運搬雑費		1. 0	式			

直接工事費 科目別 5. 屋外排水設備工事	内訳書					
5. 屋外排水設備工事	₩° 775	¥4. 目.	开任)\\ /\m'	<u> </u>	/#:
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
小小計						

直接工事費 科目別	内訳書					
6. 雨水排水設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
6. 雨水排水設備工事		奴里	中心	- 平	亚族	VIII ⁴⊃
硬質塩化ビニル管	100VU 屋外埋設 雨樋接続	20.0	m			
硬質塩化ビニル管	150VU 屋外埋設 雨樋接続	18. 0	m			
硬質塩化ビニル管	200W 屋外埋設 雨樋接続	104. 0	m			
硬質塩化ビニル管	300W 屋外埋設 雨樋接続	36.0	m			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH 450	2.0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	200x150xH 600	1.0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH 450	1.0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH 600	2.0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH 750	1. 0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH 900	2.0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH1050	1. 0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH1200	2. 0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH1300	1. 0	ケ所			
雨水小口径桝 塩ビ蓋	300x200xH1500	4. 0	ケ所			
雨水桝 人孔蓋	900x300xH1200	1. 0	ケ所			
雨水桝 人孔蓋	900x300xH1400	1. 0	ケ所			
雨水桝 人孔蓋	900x300xH1600	2.0	ケ所			

直接工事費 科目別]内訳書					
6. 雨水排水設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
死設雨水桝接続改修 変設雨水桝接続改修	M. X		ケ所		31C H%	vm· 3
既設雨水管撤去	300	1.0	式			
既設障害物撤去復旧					(別途工事)	
土工事	舗装部砕石復旧共	1. 0	式			
舗装切断及び解体費					(建築工事)	
舗装復旧費					(建築工事)	
発生材処分費					(建築工事)	
安全対策費		1. 0	式			
設計申請手続費		1. 0	式			
消耗品雑材料		1. 0	式			
運搬雑費		1. 0	式			
小小計						

直接工事費 科目7.消火設備工事						
名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
7. 消火設備工事						
、゚ッケージ型消火器	1400x1050x180D シール共	4. 0	台			
申請手続費	立合費共	1. 0	式			
消耗品雑材料		1. 0	式			
軍搬雑費		1.0	式			
小小計		1				

直接工事費 科目別內訳書						
8. スプリンクラー設備] 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
8. スプリンクラー説	党備工事					
SP-1 散水^ッド取付	埋設型 HU-420P型	2.0	台			
散水ヘッド取外し	オフセット共	4.0	七			
既設管撤去	50A プラグ止共	1.0	式			
発生材処分費		1.0	式			
試運転調整費		1.0	式			
土工事		1.0	式			
消耗品雑材料		1.0	式			
運搬雑費		1.0	式			
運搬雑費		1.0	式			
耐衝撃性硬質塩化ビニ ル管	50HIVP 地中配管	36. 0	m			
散水ヘッド取外し		2. 0	台			
散水ヘッド取付	埋設型 HU-420P型	4. 0	台			
散水ヘッド取付	(将来撤去時) 既設利用					
既設管取合費		1. 0	式			
試運転調整費		1. 0	式			
土工事		1.0	式			
小小計						

直接工事費 科目別	内訳書					
14. 将来撤去工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
14. 将来撤去工事	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	35.	. ,—			5 5
衛生器具設備撤去工事		1.0	式			
屋内給水設備撤去工事		1.0	式			
屋外給水設備撤去工事		1.0	式			
屋内排水設備撤去工事		1.0	式			
屋外排水設備撤去工事		1.0	式			
雨水排水設備撤去工事	切り回し工事除く	1.0	式			
消火設備撤去工事		1.0	式			
スプリンクラー設備撤去工 事		1.0	式			(建築着工前施工)
消耗品雑材料		1.0	式			
運搬雑費		1.0	式			
小小計						

直接工事費 科目兒	川内訳書					
IV. 空調機設備工事 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
エアコン天吊型6馬力 新冷媒	14台 ESN-61U	妖星	平匹	平 III	₩ 114	VHI 7-7
同上本体費		14. 0	台			
同上リース料		1, 096. 0	目			
同上取付費		14. 0	台			
エアコン天吊型3馬力 新冷媒	3台 ESN-31U					
同上本体費		3. 0	台			
同上リース料		1, 096. 0	目			
同上取付費		3. 0	台			
納入運賃		1.0	式			
引取運賃		1.0	式			
小計						

共通仮設費 内訳書 B. 共通仮設費						
25. <u>只是似</u> 段	概要	数量	単位	単価	金額	備考
B. 共通仮設費						
(設置時)						
仮囲い	カ [*] ート [*] フェンス H1800 3カ ・ 月	141. 0	m			
キャスターケ゛ート	W6000xH1800 3カ ^ュ 月	1.0	ヶ所			
仮設鉄板敷き	3か月	266. 0	m²			
交通整理員B		60.0	人			
仮設便所	水洗式·配管共	1.0	式			
仮設事務所	2·4x7·2	1.0	式			
仮設電気		1.0	式			
仮設水道		1.0	式			
化学物質測定費	VOC	16. 0	ケ所			
安全費		1. 0	式			
コンクリート圧縮強度試験費		2. 0	口			
仮設材運搬費		1. 0	式			
(解体時)						
仮囲い	B型バリケードH=1800	141. 0	m			
キャスターケ゛ート	(W=6000, H=1800)	1.0	ケ所			
仮設便所	水洗式・配管共	1. 0	式			

横浜市教育委員会事務局

共通仮設費 内記 B. 共通仮設費	書					
3. 共迪饭設賃 名称	概要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設事務所	2. 4×7. 2	1.0				
仮設電気		1.0	式			
仮設水道		1.0	式			
交通整理員B		40. 0	人工			
安全費		1.0	式			
敷き鉄板	2ケ月	266. 0	m2			
仮設材運搬費		1.0	式			
小計						

笹山小学校仮設教室賃貸借支出割合 賃借料予定金額

(消費税地方消費税相当額を含む)

年 度 月	支出割合(%)	支払金額 (円)
平成31年度	20.00	
3月	20.00	
平成32年度	20.00	
4月		
5月	5.00	
6月		
7月		
8月	5.00	
9月		
10月 11月	5.00	
12月	3.00	
1月		
2月	5.00	
3月		
平成33年度	20.00	
4月		
5月	5.00	
6月		
7月	5.00	
<u>8月</u> 9月	5.00	
10月		
11月	5.00	
12月		
1月		
2月	5.00	
3月		
平成34年度	20.00	
4月		
5月	5.00	
6月		
7月 8月	5.00	
9月	3.00	
10月		
11月 12月 1月	5.00	
12月		
1月	F 00	
2月 3月	5.00	
平成35年度	20.00	
4月	20.00	
5月	20.00	
6月	20.00	
合 計	100.00	

笹山小学校仮設教室賃貸借仕様書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

第1章 総 則

1-1 委託内容及び履行期限

仮設教室の設計施工(計画通知に伴う図面作成及び申請手続き含む)、及び仮設教室 賃貸借業務、解体撤去

契約締結日から平成35年6月30日まで

1-2 敷地概要、計画建物概要

設置場所 横浜市保土ケ谷区上菅田町1422番地

主要用途 学校

敷地面積約 3,130 ㎡工事延床面積約 1,540 ㎡

構造・規模 軽量鉄骨造・2階建て(渡り廊下・倉庫含む)

用途地域 指定無し

区域区分 市街化調整区域 防火地域 防火指定無し

その他の地域 法 22 条による区域、宅地造成工事規制区域

1-3 契約条件

【設置期間】平成31年7月~平成32年2月

【使用期間】平成32年3月~平成35年3月

【解体期間】平成35年4月~平成35年6月

- 支払いについては別紙賃貸料の支払い割合のとおり。(後払い)
- ・使用期間の延長については別途協議とする。
- ・仮設校舎使用終了後は、速やかに手続を行い、解体及び現状復旧を行うこと。解体および現 状復旧にかかる費用は本契約に含む。

1-3 適用範囲

当該工事にあたっては、本仕様書及び添付図面、特記仕様書に記載してある事項による。それらに記載されていない事項については、原則として受注金額の範囲内で市と協議し決定するものとする。

1-4 作成図書

設計にあたっては、関係法令を遵守すること。本件は建築基準法第85条第5項の規定に基づく仮設建築物である。契約締結後、速やかに本仕様書及び特記仕様書、図面に基づき、計画通知申請資料等の作成を行い、事前相談・許認可申請等の手続きを受注者の責で完成させること。各手続きにかかる費用等も本契約に含む。

受注者が作成する一般的な設計図書(以下、設計図書という。)は、本仕様書及び特記仕様 書、図面に基づいた仮設計画図、建築図、電気設備図、給排水衛生設備図、その他設備施工 図、諸官庁提出図面(構造図、構造計画書、計画通知)、その他必要図書とする。

1-5 工事監理業務

受注者は工事監理者を任命し、計画通知に伴う建築基準法上等の着工前から完了までの検 **査及び諸手続きに関する以下監理業務を行う。**

- (1) 着工前手続き
- (2) 施工計画書等の確認、検査確認等、施工中手続き
- (3) 完了時手続き、検査立会等

第2章 施工計画に関する事項

2 - 1	一般共通事項		
(1)	事前現場調査	■可	□不可
(2)	官公庁その他への届出	□市	■受注者
0 0 /	5		

2 - 2

2 1	反設工事		
(1)	現場事務所	■要	□不要
(2)	工事用仮設トイレ	■要	□不要
(3)	工事用水	□支給	■受注者負担
(4)	工事用電力	□支給	■受注者負担

2-3 その他

(1)	セキュリティシステム	■別途加入	□非加入
(2)	清掃契約	□有	■無

(3) プロバイダー (インターネット) ■別途加入 □非加入

第3章 設備に関する事項

- 3-1 本校舎給食室用キュービクルへの接続は別途工事とする。
- 3-2 本契約後、仮設校舎において機械化警備に係る配線処理、及びセンサー設置を行う。 なお、機械化警備に伴う業務は別途工事にて市の契約業者が実施する。

第4章 引渡検査に関する事項

- 4-1 受注者は工事が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を市に通知しな ければならない。
- 4-2 市は完了の通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合、 受注者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとする。
- 4-3 検査に合格したときは、市はすみやかに引渡しを受けるものとする。
- 4-4 受注者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。
- 4-5 引き渡しに際し受注者は、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品(貸与品)、目録、 諸官庁届出書、その他必要書類を市に提出する。
- 4-6 引き渡し検査合格後、賃貸借開始前には学校関係者を対象とした取扱い説明を開催すること。

第5章 維持管理に関する事項

受注者は、賃貸期間中、必要な修繕義務を負い、保守点検を行うものとする。市は物件を注意して維持管理する義務を負う。各々費用負担する事項については次のとおりとし、その以外の事項については、その都度協議により決定する。

(1) 公租公課	□市	■受注者
(2) 火災保険	□市	■受注者
(3) 法定点検	■市	□受注者
(4) 各種消耗品	■市	□受注者
(5) 電気料金	■市	□受注者
(6) ガス料金	■市	□受注者
(7) 上下水道使用料	■市	□受注者
(8) 清掃	■市	□受注者
(9) セキュリティ	■市	□受注者
(10) 保守点検	■市	□受注者

第6章 工事上の疑義

工事内容に疑義が生じたときは市と協議を行い決定すること。

横浜市教育委員会事務局 工事監理委託業務特記仕様書 (※の項目については■の項目のみを適用します。)

1 委 託 概 要			
(1) 委 託 業 務 名	笹	山小学校仮設教室賃貸	ř 借
(2)履行場所	横浜市 保土ケ谷 区		上菅田町1422番地
(3) 履 行 期 限	令和 2 年 2 月	28 日	まで
2 対象工事概要			
(1) 工 事 名 称	笹山小学校仮設 核	で舎設置その他工事に付	伴う工事監理業務
(2) 工 事 場 所	横浜市 保土ケ谷 区		上菅田町1422番地
(3) 工 期	令和 元年 7月	5 日	から
	令和 2 年 2 月	28 日	まで
(4) 工 事 概 要	建築物概要 構造:軽量鉄骨プレハブ造 2階建	とて 延べ床面積1537.	. 46m2
3 委託監督体制※	■ 一般監督業務体制	□ 一般監督業務及	び常駐監督業務体制
	※常駐監督業務については、一般監督 行わなければならない。	業務とは別に、管理技術	術者等を現場に常駐させ、工事監督を
	本委託業務の常駐監督員の延っ	べ人数	(人・目)
4 管理技術者等の資格要件	業務の実施にあたっては、下記の資	格要件を有する管理技術	術者等を適切に配置した体制とする。
(1) 管理技術者※	□ 建築設計及び工事監理について高	5度な技術及び能力を持	手っている。
(0) 辛尼和火壮海老火	一級建築士を有する。(导後5年以上の経験を有する。) ■ マいス
(2) 意匠担当技術者※	□ 意匠設計及び工事監理について高 ■ 一級建築士を有する。 (fっている。 身後5年以上の経験を有する。)
(3) 構造担当技術者※	■ 構造設計及び工事監理について高		
	□ 一級建築士を有する。 (
(4) 電気担当技術者※	■ 電気設備設計及び工事監理につい □ 建築設備士を有する。	いて高度な技術及び能力	7を持っている。
(5)機械担当技術者※	□ 建築設備士を有する。 ■ 機械設備設計及び工事監理につい	いて高度な技術及び能力	1を持っている。
	□ 建築設備士を有する。		
5 適用と業務内容	別紙	業務仕様第1、第2日	こよる
6 適用基準等	別系	低業務仕様第3の1に	よる
7 提出書類・成果物	別紙	業務仕様第3、第4に	こよる
8 関連工事について※	監理に調整を要する別途工事] 有り ■ 無し
9 成果物提出場所	】 数	育委員会事務局 施設	部
,, with the Company of the Company o	■ 教育施設課 ■		
10 重要事項説明	■ 重要事項の説明を必要としまっ	r.	
11 電子納品	□ 電子納品の対象業務とします。		

特記仕様書に記載されていない事項は、「建築工事監理委託業務共通仕様書」による。

第1 特記仕様書の適用

特記仕様書に記載された特記事項の中で■印の付いたものを適用する。

第2 業務の内容

1 一般業務

一般業務は共通仕様書「第2 工事監理業務の内容」に規定した項目のほか、以下の特記による。各項に定めた確認及び検討の詳細な方法については、監督員の指示によるものとする。また、業務内容に疑事が生じた場合には、速やかに監督員と協議するものとする。

(1) 工事監理に関する業務

· / == 1 · iii. == (-1/4 / 0 //4/)
ア 設計内容を把握し請負者等に正確に伝えるための業務
イ 施工図等を設計図書に照らして検討する業務

ウ 工事の確認及び報告

各施工段階における検査については、以下の確認方法とする。ただし材料検査及び製品検査は、原則として現場にて確認する。困難な場合は、工場検査若しくは書類検査による確認とする。

- 試験、目視、計測の各行為の現場立会いによる確認
- 請負者等が行った試験、目視、計測の結果を記した書面による確認
- 管理技術者は、工事に使用する材料及び製品の品質数量等について検査し、不合格品については、遅滞なく 場外に搬出させ、監督員に報告しなければならない
- □ 工事施工後、外部から検査することができない箇所は、請負者に写真を撮らせて保存しなければならない □ 破壊検査を行う必要がある場合には、原則として監督員と協議しなければならない
- エ 工事関係者連絡調整会議の開催
 - 定期的に工事関係者の連絡調整会議(定例打合せ)を行う
 - 週 (1)回 開催曜日 (別途指示による
- オ 設計変更について

設計変更については、あらかじめ担当監督員と協議するものとする。

- 指示書の作成
- 変更設計図書等の作成
- カ 監督員と事前協議が必要な業務

- キ 工事監理業務完了手続き
 - 監理報告書等の提出
 - その他監督員が指示する書類
 - 引継事務(建物引渡しの立会い)

(2) 工事の契約及び指導監督に関する業務

ア 施工計画を確認又は検討する業務

イ 検査、立ち会い等について

- □ 管理技術者は、請負者から中間出来高請求があった場合は、中間出来高内訳書等を提出させて調査し、監督 員に報告しなければならない
- 管理技術者は、請負者から工事完了の報告を受けたときは下検査を行い、工事の完了を確認した後、監督員 に報告し、市の検査に立会わなければならない
- 検査によって手直し工事等の指示が生じた場合は、管理技術者は直ちに手直し指示書に指示事項を列記し、 監督員に提出しなければならない
- 管理技術者は、請負者から手直し工事完了の報告を受けたときは、手直し工事の完了を確認し、市の検査に 立ち会わなければならない
- □ 管理技術者は、工事完了後においても、監査、会計検査、かし検査等について立ち会い、また必要に応じて 業務に関わる資料を作成し、説明を行うものとする

2 追加業務

- □ 関連工事の調整に関する業務
- □ 施工計画等の特別の検討及び助言に関する業務
- □ 完成図等の確認
- 計画通知手続き

第3 業務の実施

適用基準等 特記なき場合は、国土交通省大臣官房官庁営繕部が制定または監修したものとする。

国·官庁営繕部=国土交通省大臣官房官庁営繕部 ●=適用 △=参考

	●=適用 △=参考	南·官厅宮籍部=国土父通省大臣官房 市·公共建築部=横浜市建築局公共建			
分類	指針・基準等または刊行物の名称	作成または監修	ホームへ°ーシ*	刊行物〇は解説付	貸与
	● 公共建築物の設計方針について(通知)	市·公共建築部			0
	● 公共建築物構造設計の用途係数基準	市•公共建築部			0
設	● 横浜市建築構造設計指針	市ま建築局建築審査課	0	0	
設計方針	● 建築構造設計基準及び同解説	国·官庁営繕部	0	0	
力針	● 建築鉄骨設計基準及び同解説	国・官庁営繕部		0	
等	● 建築設備計画基準	国•官庁営繕部	0	0	
4	● 建築設備設計基準	国・官庁営繕部	0	0	
耐 震	● 横浜市公共建築物総合耐震性能判定指標	市·公共建築部			0
震 改	△ 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説	国交省住宅局		0	_
修	△ 既存鉄骨造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説	国交省住宅局		0	
指	△ 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説	国交省住宅局		0	
針等					
- 1	・ 敷地調査共通仕様書	国·官庁営繕部		0	
	◆ 公共建築工事標準仕様書(建築、電気設備、機械設備各工事編)	国・官庁営繕部	0	0	
	●【建築、電気設備、機械設備】工事監理指針	国·官庁営繕部		0	
	● 公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気設備、機械設備各工事編)	国・官庁営繕部	0	0	
	● 建築改修工事監理指針	国·官庁営繕部		0	
仕	● 横浜市【建築、電気設備、機械設備】工事特則仕様書	市・公共建築部	0		
様	● 横浜市建築工事特記仕様書	市・公共建築部			0
書等	● 横浜市建築改修工事特記仕様書	市・公共建築部			0
等	● 電気設備工事施工マニュアル	市・公共建築部	(計)構造	 作電設協会	•
	● 機械設備工事施工マニュアル	市・公共建築部		調衛生工業	
	・ 木造建築工事標準仕様書	国・官庁営繕部		0	女し原刊
		国·官庁営繕部	0	0	
	・建築物解体工事共通仕様書・同解説	国"各厅名槽市	0	0	
	▲ 供汇本【净筑 零气识供 機械现件】工事建筑而统	士 - 八 + 2事策 却			
	● 横浜市【建築、電気設備、機械設備】工事積算要領	市・公共建築部	0		
積	・横浜市建築工事積算マニュアル	市・公共建築部	0		
算	・ 公共建築工事積算基準の解説[建築、設備各工事編]	国中官厅営繕部	0	0	
関	· 公共建築工事標準単価積算基準	国中学学	0	0	
係基	● 公共建築数量積算基準·同解説	国・官庁営繕部	0	0	
基	● 公共建築設備数量積算基準·同解説	国・官庁営繕部	0	0	
準	● 公共建築工事内訳書標準書式(建築、設備各工事編)·同解説	国・官庁営繕部	0	0	
	○ 公共建築工事共通費積算基準	国·官庁営繕部	0		
	7.5 ft T 1.5 ft 1.5				
標	・ 建築工事標準詳細図	国中学学		0	
準	● 公共建築設備工事標準図(電気、機械各設備工事編)	国•官庁営繕部	0	0	
図					
			_		
	△ 建築設計業務等電子納品要領(案)	国•官庁営繕部	0		
重	△ 建築CAD図面作成要領(案)	国•官庁営繕部	0		
電子	△ 電子納品運用ガイドライン(案)[建築・建築設備編]	市都市整備局公共事業調査課	0		
納	△ 設計業務等の電子納品要領(案)[建築・建築設備編]	市都市整備局公共事業調査課	0		
品	△ CAD製図基準(案)[建築・建築設備編]	市都市整備局公共事業調査課	0		
	△ 電子納品運用手順書(案)[建築営繕編]	市都市整備局公共事業調査課	0		
<u> </u>					
	· 横浜市小·中学校施設計画指針	横浜市教育委員会	0		
	・横浜市小・中学校施設整備水準	横浜市教育委員会			0
施	・ 横浜市小・中学校施設の基本計画・基本設計報告書の作り方	市·公共建築部			0
設別	· 横浜市学校建設手引(計画·設計編)	市·公共建築部			0
別 指	· 横浜市学校建設等構造設計指針	市·公共建築部			0
針	· 横浜市立小·中学校標準図	市·公共建築部			0
	・ 給食室標準図ドライシステム	市·公共建築部			0
参	・・小・中学校トイレ改修工事積算マニュアル	市·公共建築部			0
考	・ 学校施設の整備に関する指針(小・中等各種)	文科省文教施設企画部	0		
基準	・学校環境衛生の基準	文科省スポーツ・青少年局	0		
準等	・エレベーター棟標準図				
1 1					
	71				

2	t⊑	是出書類
_		
		工程表(契約締結後7日以内)
		公共建築設計者情報システム (PUBDIS) の登録
3	т	二 事監理業務計画書
		- 予価セスが加口量 - 上事監理業務計画書に記載する事項は以下のとおりとする。決裁後、本計画書の写しを請負者に渡すこと。
(1)	一般事項について
		業務方針
	=	工事監理業務計画書の適用範囲
		工事監理業務計画書の適用法令
		工事監理業務計画書の適用基準類
(2)	工事概要について
		工事名称
	=	
		工事場所
		工期
		設計者
		工事発注者名
	=	
		監督員名
		管理技術者名
		請負者名
		工事内容(概要)
,		Electronic form
(3)	監理要領について
		監理委託業務内容
		工事連絡指示の経路
		工事関係者連絡調整会議(定例打合せ)の開催日時、場所、出席者、形態
		着工、施工、完了時の要点
,		
(4)	書類作成、提出について
		書類作成、提出要領
	_	施工計画書、施工図、製作図の作成、提出要領
	-	
		設計変更について(指示書作成要領、変更設計図書作成要領)
		監理月報、工事月報の作成要領
	_	<u> </u>
(5)	施工中における各検査項目について
		立ち会い検査項目(完了時の自主検査を含む)
	=	
		製品及び材料検査項目
(その他
(
		監理事務所の什器、備品、書籍等について
		工事監理業務計画書に内容変更が生じた場合の処置方法
		業務の目的、本計画書の適用範囲・適法法令・適用基準類、並びに本計画書に内容変更の必要が生じた場合の
		処置方法を把握した上で、その内容を把握する
		処画力伝を化佐した工で、その内存を化佐する
1	_	r 🌣 사 Ђ 1/ = 1 A3
		「合せ及び記録 - 15世界は表現してもなり、19世界とは、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19世界により、19
(1)	監督員と受託者との打合せ
		業務着手時
	_	
	_	
		その他(
(2)	施工状況についての把握
'	_	
		受託者は工事監理業務が適切に行われるよう、請負者等と定期的かつ密接に連絡をとり、施工状況について把
		握しなければならない

5	資料の貸与及び返却	
	貸与資料については別紙業務仕様第3の1以外のものは以下のものとする。	
)
)
6	関係官公庁への手続き等	
	■ 官公庁等の検査に必要な書類等の作成及び提出	
	■ 建築基準法上の中間検査の申請手続き及び立会い () 回	
	■ 建築基準法上の完了検査の申請及び立会い	
	■ 福祉のまちづくり条例に伴う完了手続き	
	□ 緑の環境をつくり育てる条例に伴う完了手続き	
	■ 消防法及び火災予防条例に伴う完了手続き	
	監理業務報告	
(1	1) 工事監理の各段階における書類作成	
	■ 業務処理総括表(監理業務の主要実施事項の記入)	
	■ 打合せ記録・工事監理報告(工事の進捗状況、打合せ事項、変更又は要検討事項等の記入)	
	■ 週間工程表(2週間分の記入)	
	□ 工事週誌(工事種別面数、入荷材料の品目、施工の概要等の記入)	
	□ 日報 (日々の業務内容について、簡潔に記載)	
(2	2) 監理月報の作成	
	上記(1)について、下記の時期ごとに取りまとめて監理報告書を作成し、提出する。	
	■ 毎月 5 日提出	
(;	3)工事月報の確認	
	工事請負者作成の工事月報の内容を確認し、提出する。	
	■ 毎月 5 日提出 ***	
	検査 ↓)契約履行完了届出書提出時に必要な資料等	
	「/ 矢桁腹打元 旭山音灰山町に必安な貝竹寺 □	
	ロ 2) 検査に必要な資料等	
第4		
	■ 監理月報	
	□ 工事監理報告書 (士法第20条第3項)	

笹山小学校仮設校舎設置その他工事

-				面リスト ー	T .	1	T
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	表紙・図面リスト	S-01	構造概要書・構造特記仕様書	E-01	特記仕様書	M-01	機械設備 特記仕様書
A-02	特記仕様書	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	E-02	配置図	M-02	衛生設備 器具表・桝リスト
A-03	工事概要、案内図	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	E-03	受変電設備 単線結線図	M-03	衛生設備 外構図(改修)
A-04	敷地求積図	S-04	鉄骨標準詳細要領	E-04	受変電設備 姿図	M-04	衛生設備 外構図 (撤去)
A-05	配置図、各階平面図	S-06b	基礎伏図	E-05	動力盤結線図	M-05	衛生設備 1・2階平面図
A-06	設計概要・仕上表	S-07	部材リスト	E-06	凡例・照明器具姿図・分電盤結線図	M-06	衛生設備 1階平面詳細図
A-07	建物求積図	S-09	2 階梁伏図	E-07	幹線・動力・コンセント設備1、2階平面図	M-07	衛生設備 2階平面詳細図
A-08	1 階平面図	S-10	小屋梁伏図	E-08	電灯設備 1、2階平面図	M-08	空調・換気設備 機器表
A-09	2 階平面図	S-11a	軸組図(1)	E-09	弱電設備 1、2階平面図	M-09	空調・換気設備 1・2階平面図
A-10	立面図	S-11b	軸組図(2)	E-10	自動火災報知設備 系統図	M-10	消火設備 1・2階平面図
A-11	断面図	S-11c	軸組図(3)	E-11	自動火災報知設備 1、2階平面図	M-11	校庭散水設備 外構図 (撤去)
A-12	矩計図	S-12a	鉄骨詳細図1	E-12	換気設備 1、2階平面図	M-12	校庭散水設備 外構図(仮設)
A-13	建具表	S-13a	内部階段詳細図(1)				
A-14	法チェック表	S-13b	内部階段詳細図(2)				
A-15	内部階段1 各階平面詳細図						
A-16	内部階段1 断面詳細図						
A-17	内部階段2 各階平面詳細図						
A-18	内部階段2 断面詳細図						
A-19	備品リスト						
A-20	既存防災備蓄庫改修図						
A-21	天井伏図						
A-22	普通教室平面詳細図						
A-23	普通教室展開図						
A-24	国際教室平面詳細図、展開図						
A-25	昇降口、キッズクラブ教室平面詳細図						
A-26	キッズクラブ教室展開図						
A-27	各階男子トイレ平面詳細図、展開図						
A-28	女子トイレ、1階多目的トイレ、2階車いす使用者用トイレ平面詳細図						
A-29	1階女子トイレ、多目的トル展開図						
A-30	2階女子トイレ、車いす使用者用トイレ展開図						
A-31	雑詳細図(1)						
A-32	雑詳細図(2)						
A-33	仮設渡り廊下 設計概要・平面図						
A-34	仮設渡り廊下 立面図・断面図						
A-35	仮設体育倉庫詳細図(参考)						
A-36	外構改修図(1)						
A-37	外構改修図(2)						
A-38	仮設計画図(参考)						

横	横浜市教育委員会事務局							笹	Щ,	≛≀اٍ	学材	交仮	設材	交舎設	置で	- 0	他:	エ事
年月日	年月日 H31.3 縮尺							表	紙	• [図面	ョリ	スl					
14 5 4	設計者						2番	号			棟番	号	完成 年度	図面種類	図	面材	数数	図面番号
100-1-	株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠																	A-01

		特記	事 埧 ———	
1. 共通事項				
① 運用事項	本特記仕様書によるもの	Oの他は、下記によ	る。	
	·公共建築工事標準1	上様書(建築工事編)	(平成28年版)
	·公共建築工事標準1	上様書(電気設備工	事編)	(平成28年版)
	·公共建築工事標準1	上様書(機械設備工	事編)	(平成28年版)
	· 公共建築改修工事棋	票準仕様書 (建築工	事編)	(平成28年版)
	· 公共建築改修工事標	票準仕様書 (電気設	備工事編)	(平成28年版)
	· 公共建築改修工事標	票準仕様書 (機械設	備工事編)	(平成28年版)
	・横浜市建築局建築コ	二事特則仕様書		(最新版)
② 建築材料等	各標準仕様書に記載され	ιていない特別な材	料の工法は	て、当該製品の指定工法による
	但し同等品とする場合は	は、監督員の承諾を	受ける。	
③ 完成時の 提出図書	・完成図書(保全に関		特則仕様書	による)
ᇨᄱᅜᆸ	・プレハブの構造図及	とび構造計算書		
④ 完成写真	下記のものを監督員に扱	是出する 。		
	CD-R 2枚冊(監督員	員、担当課)		
	分類 規格	撮影箇所数	部数	原版の大きさ (mm)
	・カラーキャビネ版	内部 4 面以上		
	(1棟当たり)	外部 4 面以上	1 部	
⑤ 設計GL確定	 着工時、監督員立会いに	こて実施する。		
2. 仮設工事				
① 工事用水	使用できる(有償)			
② 工事用電力	使用できる(有償)			
③ 仮囲い	仮設計画図(参考)によ 	くる		
3. 鉄筋工事				
① 鉄筋の種類	異形鉄筋 A種 SD295	A (D10 · D13)		
② 溶接金網	網目 150 x 150 6 φ			
③ 床版配筋	土間コンクリートの補強	飴筋は図示による。		
④ 出入口前 ステップ	ステップコンクリートの)補強筋は図示によ	る。	

項目	特記事項
4. コンクリート工事 ① 設計基準強度	普通コンクリート 基礎:Fc=21N/mm2 スランプ 15 土間:Fc=18N/mm2 スランプ 15 基礎(PCa):Fc=30N/mm2
② レディミクスト コンクリートの 種別	I 類
③ セメントの材料④ 骨材⑤ 混和材料	普通ポルトランドセメント、又は混合セメントのA種 コンクリート用砕石及び砕砂のアルカリシリカ反応による区分 A種 混和剤:AE剤、又はAE減水剤標準型 I 種 混和材:フライアッシュ
5. プレハブ本体工事 ① 使用材料 ② 指定メーカー ③ 出入口錠	メーカー仕様による。 指定しない 本数:3本 メーカー:美和ロック 同等品(ネームホルダー付き)
6. 外構整備	仮設期間終了後の仮設校舎棟解体時に、仮設校舎棟跡、渡り廊下跡及び 仮設体育倉庫跡の整地及び校庭スプリンクラーヘッドの改修(360度回転するように) を行う。

横為	I	事	名		笹	山 /	<u></u>]\≜	学材	交仮	設核	舎設置	置そ	のᅦ	也:	エ事			
年月日	年月日 H31.3 縮尺							特	記(士 村	様書	ŧ						
ld b A L	設計者 株式会社 川喜田建築設計事務所						番:	号			棟番	号	完成 年度	図面 種類	図	面枚数	数	図面番号
│ 株式会社 │ 一級建築				T											A-02			

工事概要

I. 工事名称 笹山小学校仮設校舎設置その他工事

Ⅱ. 工事場所 横浜市保土ヶ谷区上菅田町1422

Ⅲ. 工事内容 1. 不足教室対策に係る仮設教室を増築する。

2. 仮設渡り廊下を増築する。

3. 仮設体育倉庫を増築する。

4. 既存複合遊具の撤去、既存水飲み場の撤去、既存造形砂場の撤去を行う。

5. 既存鉄棒の移設、既存バスケットゴールの移設、既存サッカーゴールの移設を行う。

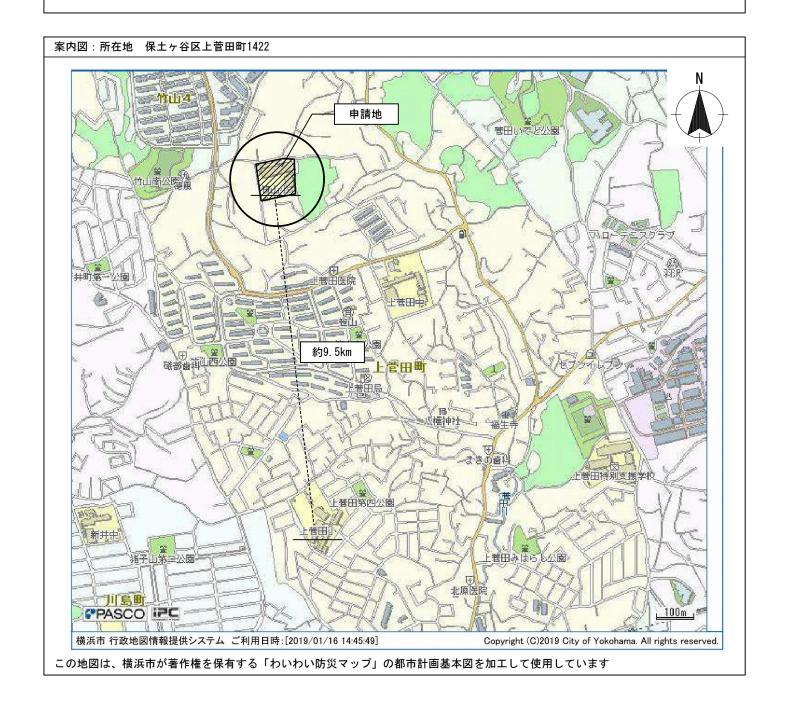
6. 既存校舎棟内防災備蓄庫内備蓄棚及び内容物の移設を行う。

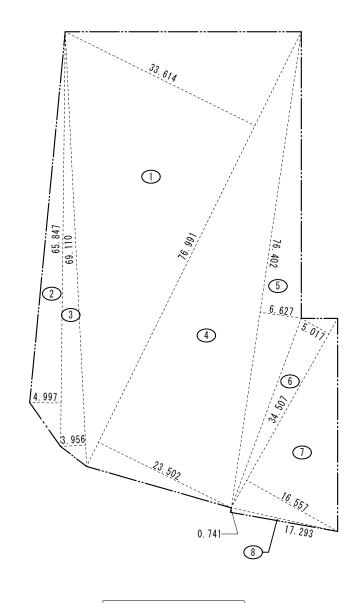
7. 上記に伴う屋外整備工事を行う。

8. 上記に伴う電気設備工事を行う。

9. 上記に伴う機械設備工事を行う。

10. 賃貸期間終了後、仮設教室等を撤去し復旧する。



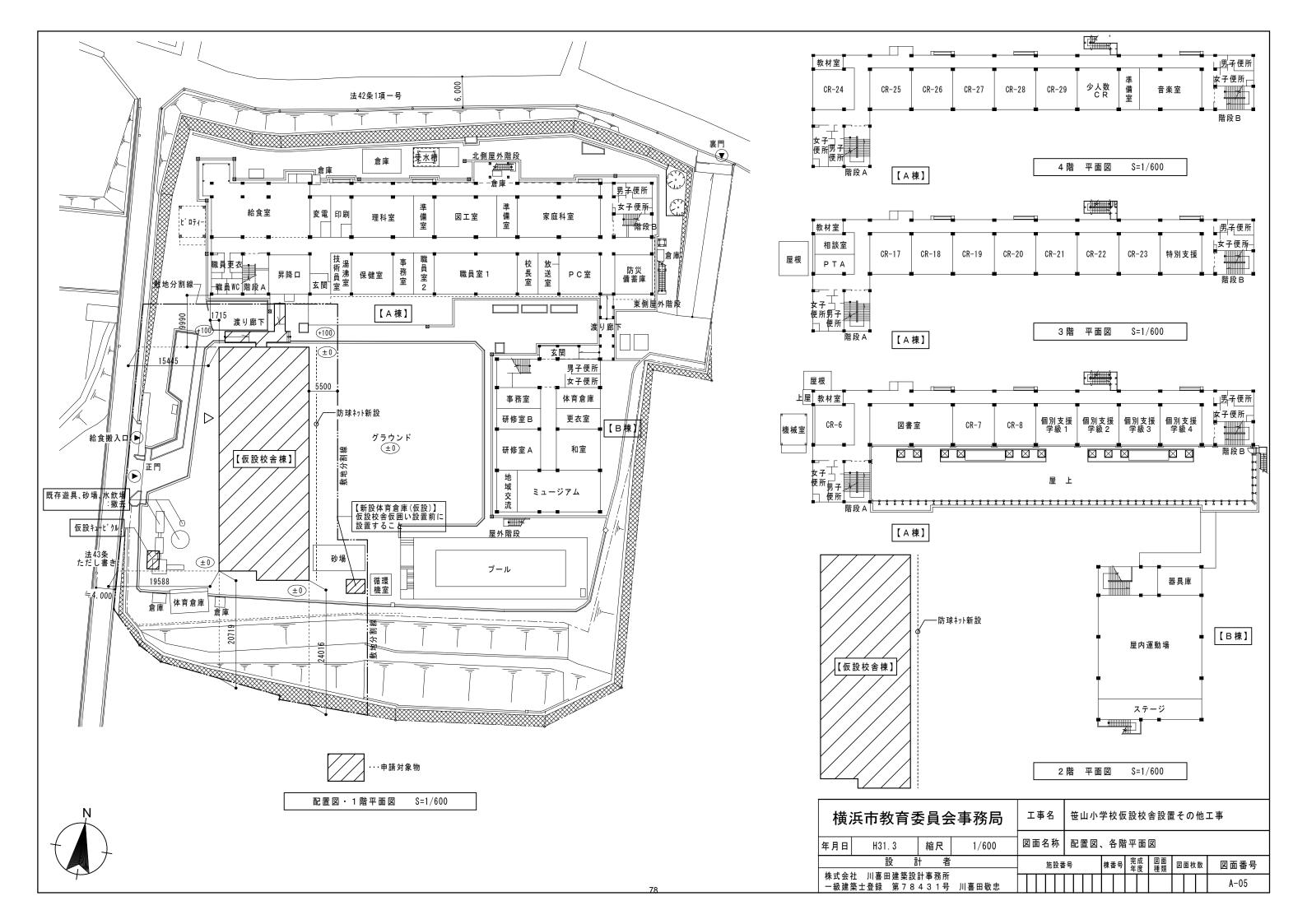


番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面積
1	76. 991	33. 614	2, 587. 975474	1, 293. 9877370
2	65. 847	4. 997	329. 037459	164. 5187295
3	69. 110	3.956	273. 399160	136.6995800
4	76. 991	23. 502	1, 809. 442482	904. 7212410
5	76. 402	6. 627	506. 316054	253. 1580270
6	34. 507	5. 017	173. 121619	86.5608095
7	34. 507	16. 557	571. 332399	285.6661995
8	17. 293	0.741	12. 814113	6. 4070565
		合 計		3, 131. 7193800
		敷 地 面 積		3, 131.71 m²



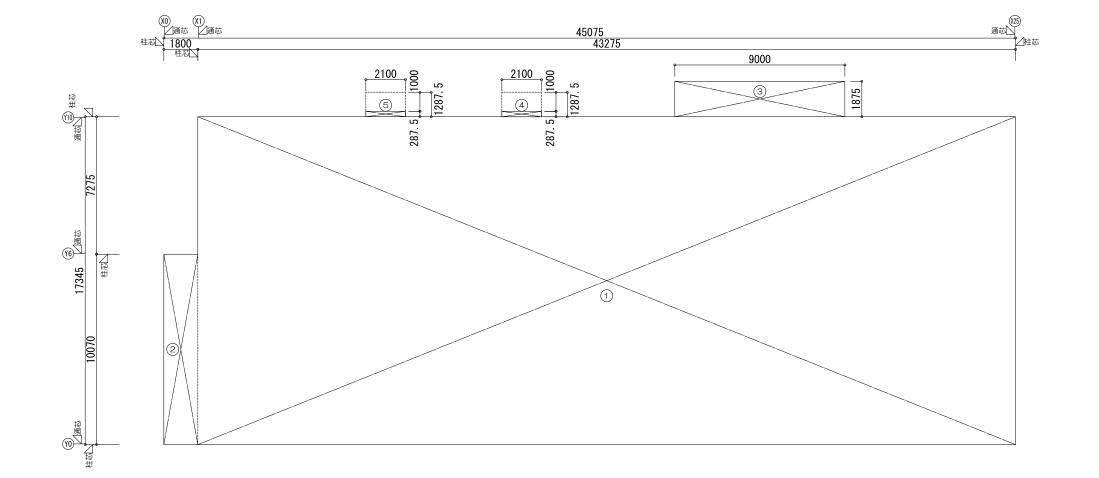
敷地求積図 1/600

横	浜市教育氢	委員会	等務局	-	工事	名	i	笹	ĘЦ	1小	学	校仮	設	校舎	設置	ŧ₹	ග	他二	エ事
年月日								敷	人地	也求	積	図							
14 5 4	-	十 者				施	設番	号			棟	番号	完成年度	ţ	図面 種類	図	面枚	数	図面番号
111111	株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠								T										A-04



投事項	工事名称	笹山小学校仮設	校舎設置その他工事		建築種別	新築工事			階名	室名	床	巾木		壁	7	天井	廻縁	天井高	備考
	建築場所		区上菅田町1422		用途	小学校〔仮設校舎〕			1階		長尺塩ビシート t=2		A 内壁:パネル現し(カラ-	-ガルバリウム鋼板)	化粧石膏ポード t	=9.5			廊下扉ガラス:強化ガラス
	地域指定	用途指定	1	ぺい率 50%、容積率 80%)	その他指定	法第22条による区	或、宅地流	5成丁事規制区域		CR-1~5	下地) ラワン合板 t=4	雑巾摺	D 準耐火間仕切:強化石膏	ポード t=15 両面貼(天井裏まで)			塩ビ製	3,045	
	ACAMIENE.	防火指定	防火指定なし	WIT 0070K BIRT 00707	耐火種別	準耐火建築物(ロー					長尺塩ビシート(発砲層有) t=2.8	3	同上		同上				網戸設置
建物概要	規模			무충채충				D配 1/90.1/72 (南流		キッズクラブ教	室 下地 ラワン合板 t=4	同上	152		17522		同上	同上	THE SECOND
E初做安	况 悮	階数	2階建て	最高軒高 ※立面·断面図参照	最高高さ	※立面図·断面図参	R Z	配 1/90,1/72 (両流	1)										
		建築面積	※面積表参照		床面積	※面積表参照				国際教室	長尺塩ビシート t=2 下地) ラワン合板 t=4	同上	同上		同上		同上	同上	
										画版教主	120/333BWC+	1					1-5-1	1-5.22	
											土間コン		A 内壁:パネル現し(カラ		同上				
										備蓄庫		同上	B 一般間仕切:パネル現し C 一般間仕切:化粧石膏ボ	(カラーガルバリウム鋼板 t=0,27) ード t=125			同上	同上	
背造概要	基礎形式	PCa基礎、H鋼	- 基礎		地耐力	50kN/㎡(実測値)		地表面粗度:∭				1		ボード t=15 両面貼 (天井裏まで)					
	車由糸且	軽量鉄骨造プレ	ース構造 (外プレース))	風圧力	基準風速:34 m/	s				長尺塩ビシート t=2		A 内壁:パネル現し(カラ		同上				
	床荷重	(床用) 2300	N/㎡ (梁用)2100N	/m²	積雪	30am (20N/m²•a	n)			廊下	下地) ラワン合板 t=4	同上		(カラーガルバリウム鋼板 t=0.27) ボード t=15 両面貼 (天井裏まで)			同上	同上	
	内部軸組	1階床	デッキプレート EZ	-50(H12年告示第1400号)	内壁	鋼板 t=0.5 (壁パネ	ル現し)				長尺塩ビシート t=2(防滑)		A 内壁:パネル現し(カラ		同上				
				リスチレンフォーム t=40、コンパネ t=12		廊下間仕切一部:)		JL(OS) t=40		男子トイレ	下地) ラワン合板 t=4	同上		(カラーガルバリウム鋼板 t=0.27)			同上	同上	
			11632271	7,7,000 27 21 100 20,77,17 12	140114011			ーガルバリウム鋼板 t=0.27			同上		C 一般間仕切:化粧石膏ボ 同上	− F t=12.5	同上				
			+# . 0000		-					女子トイレ		同上			191		同上	同上	
			木杭:@900		-			レタンフォーム											
			防湿フィルム t=0.15		1			一部耐力壁は軽鉄下地		昇降□	入口側: ノンスリップシート t=2 廊下側: 長尺塩ピシート t=2	⊣ .	A 内壁:パネル現し(カラ C 一般間仕切:化粧石膏ボ		同上		同上	同上	
					1	防火上主要な間仕切	壁:強化	石膏ボード t=15(両面張り)		77/41	版下側: 投八塩こグード t-2 下地) ラワン合板 t-4			ート (-12.5 ボード t=15 両面貼 (天井裏まで)			1,31	-91	
							下地)軽鉄下地										-	
		2階床	コンパネ t=12		天井	鋼製野縁						+					-		
			押出法ポリスチレン	フォーム t=40		小屋裏面)グラスウ	ール t=	50敷込(10kg/m3)											
			デッキプレート EZ	-50 (H12年告示第1400号)]							-							
					1				2階		長尺塩ビシート t=2		A 内壁:パネル現し(カラ-	・ガルバリウム鋼板)	化粧石膏ボード ta	=9.5			
N部仕上	外壁	イソバンド t=2)	庇	折板:カラーガル/	リウム鋼	板 t=0.6 (H=88)		CR-9~16		雑巾摺		ポード t=15 両面貼(天井裏まで)			塩ビ製	3,000	
		内側	・外側)カラーガルバリ	・ ウム綱板 t=0.5	ポーチ・スロー			 00(スロープ部のみ刷毛仕上					A data (100) (50)	### 1 1011 m 1 APP # T	同上				
				フォーム・ゼロフロン発砲	1	CDメッシュ 6φ-1				廊下	同上	同上	A 内壁:パネル現し(カラ B 一般間仕切:パネル現し	- カルハリソム網板) (カラーガルバリウム鋼板 t=0,27)	同上		同上	同上	
		17904	7 110 1 2 2 7 2 0 1		+		30X 130	,		724			D 準耐火間仕切:強化石膏	ボード t=15 両面貼 (天井裏まで)					
					+	砕石 t=100					長尺塩ビシート t=2(防滑)		A 内壁:パネル現し(カラ		同上				
					1					男子トイレ	下地) ラワン合板 t=4	1 101	B 一般向任切:ハネル現し C 一般間仕切:化粧石膏ボ	(カラーガルバリウム鋼板 t=0.27) ード t=12.5			同上	同上	
														ポード t=15 両面貼 (天井裏まで)					
	屋根	二重折板断熱工	法(働き幅450)		塗装	鉄部:一般錆止(J	S K 562	21 2種)1回塗り			同上		同上		同上				
		上弦材:ガルバ	リウム鋼板(素地) t=0.	6		見え掛り部分	FE塗			女子トイレ		同上					同上	同上	
		断熱材:グラス	ウール(10kg/m3 t=1	100)							同上		B 一般間仕切:パネル現し	(カラーガルバリウム鋼板 t=0.27)	同上				
		下弦材:ガルバ	リウム鋼板(素地) t=0.	6						多目的トイレ	/	同上	C 一般間仕切: 化粧石膏ボ	− F t=12.5			同上	同上	
開口部	外部建具	符号	仕様	開口部 有効寸法 WxH	符号	仕様		開口部 有効寸法	√xH										
	アルミサッシ	AD-1 ア	ルミ製両開き戸(外部)	上部:強化透明 t4 下部:アルミ樹脂パネル 1658 × 1990	AW-1,1b	アルミ製引違い窓(2段)	上部:強化 下部:強化	型板 t4 1677 × 透明 t4 1677 ×	99										
		AD-2 ア	ルン制引流(ハラ(みず)	上部:強化透明 t4 1677 × 1000	AW-2,2b	アルミ製引違い窓(2段)	上部:強化	型板 t4、換気扇パネル 1677 ×	99										
			ルミ製引違い戸(内部)	トロ・アルミ側加ハヘル		アルミ製引違い窓(2段)	下部:強化 上部:強化	型板 t4 1677 ×	99			1					-		
		VD-31 31	レミ製2枚引き戸(内部)	下部: アルミ樹脂パネル 上部: 強化透明 t4 1667 × 1075			下部:強化	型板 t4、換気扇パネル 1677 ×	99										
			>#IO+b31*=(m*n)	上部:強化型板 t4			下部:強化			階段室	長尺塩ビシート t=2	##5#6OD	A 内壁:パネル現し(カラ		化粧石膏ポード t	=9.5			
		AD-4k アル	レミ製2枚引き戸(内部)	上部・強化学校 は 下部:アルミ樹脂パネル 1667 × 1975		アルミ製引違い窓(1段)		透明 t4 1677 × 1		(1~2階)	下地) ラワン合板 t=4	אטנוויגייני	C 一般間仕切:化粧石膏ボ	- - - 2,0	+		塩ビ製		
					AW-4	アルミ製引違い窓(1段)	強化	透明 t4 1677 ×	99	階段下倉庫	長尺塩ビシート t=2		C 一般間仕切:化粧石膏ボ	− F t=12.5	化粧石膏ボード t	=9.5			
										-1,2(1階)		雑巾摺					塩ビ製		
段	鋼製内部階段	1~2F 蹴上:1	60・踏面: 260・有効	力:1400	鋼製外部階段	なし						1							
	(不燃材料)	段鼻滑り止めに	おいて色による識別処理	、階段前後点字プロック	(不燃材料)				(British)	火材料 化料		NM-0128	3 ;	金装略号 FE:フタル酸樹脂エブ	ナメル塗	特記事項 1.	居室及び見		▲ 通気が確保される部分の内装仕上
		手摺高さH=80) (水平部L=100,端部巻	込み)(※その他横浜市福祉のまちづくり条例による)				11	定番号 化精	挂石膏ポード(天井)t=9.5 : :	QM-0524	1	VP:塩化ビニル樹脂:	エナメル塗	10000	(塗料、抽	妾着材、造り)付け家具・建具の面材を含む。)
金金物	水切・面戸:カラ	- ラーガルパリウム鋼	板 t=0.35		樋	軒樋:塩ビ製 109	δφ/2				比石膏ボード t=12,5·15·21 : I	NM-8615		AE: アクリル樹脂エフ EP: 合成樹脂エマルシ				☆認定材料を - ス用部材に	E使用の事。 [限りF☆☆☆以上とする。
	棟押え:ガルバリ	ノウム鋼板 t=0.5				竪樋:塩ビ製 60	<i>b</i>		- 11	不燃材料 準不燃材料				FUE:フッ素樹脂エナ		2.			・ROF X X X 以上こする。 『リ合板又は化粧シート貼りとする
Q備概要		電気設備		機械設備	1	'		篇 別表(7)項						CL: クリヤラッカー当		3.	天井点検口	コはアルミ製	2、450角とする。
	工事項目 含む		備考	工事項目 含む 別途 無	備考	工事項目 含む								OS: オイルステイン	至				
	受変電 〇		=	給排水 〇		消火器		-	$-\parallel$										
	幹線			衛生		誘導標識													
									-										
	動力			冷暖房		誘導灯 〇	_												
	電灯コンセント			換気		自火報			_										
	弱電			給湯		非常警報	0)	特					種ホルムアルデヒド飛散材料(
				瓦斯 〇		屋内消火栓				接	着剤は揮発性有機化合物を考慮	したも等	の人体に影響の少ないと	考えられるもの(F☆☆☆☆)	を使用することの	とする。			
						避難器具				壁	ブレースは、外ブレースとする) ₀							
雑工事	1Fキッズクラブ	教室の外側窓のみ約	一一一 阿戸設置							使	用する材料は全て石綿・クロル	ピリホス	を含まないものとする。						
										(各	教室:時計取付下地、黒板、7		ポード、カーテン設置)						
																			

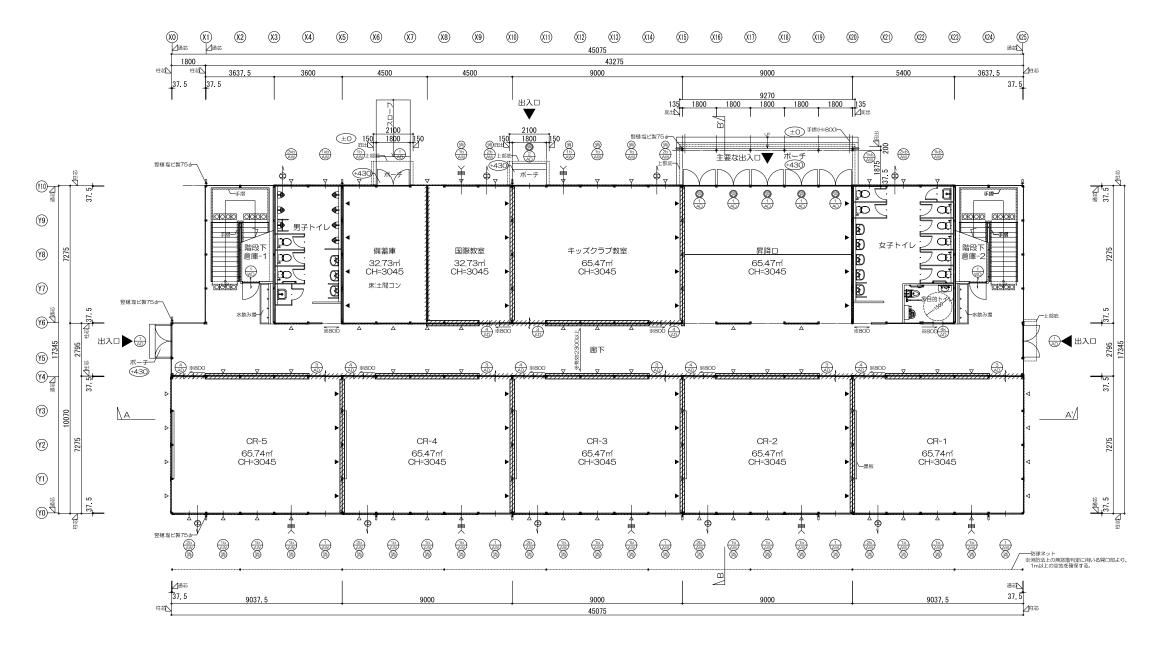
横沙	I	事名	:	笹山	[] /] \	学村	交低	設	校	舎設問	置る	7 C	他	工事		
年月日	2019.03.26	図面	名称		設言	十概	要	。付	上:	表						
14 -± ^			施設	番-	号		棟	番号	岩	t t	図面 種類	図[面枚	数	図面を	≸号
株式会	喜田敬忠														A-()6



棟	階	符号	計算式	面 積 (㎡)
	1	1	17,345 * 43,275	750,6048
		Ø	10.070 * 1.800	18,1260
仮設校舎				
崧			1階 床面積 計	768.7308
舎	2	1	17.345 * 43.275	750,6048
		2	10.070 * 1.800	18,1260
			2階 床面積 計	768,7308
			床面積 合計	1537.46
渡	1		開放廊下の為、算定しない	
渡り廊下				
下			度り廊下 床面積 計	

		建	築	面	積	計	算	表		
棟	符号		計	算	式			面	積(r	ri)
	1	17	.34	5 *	43	3.27	5	750	0.604	8
杨	2	10	.070) *	1	.80	0	18	3.126	0
仮設 校舎	3	1	.875	5 *	S	00,6	0	10	6,875	O
校	4		.28			2.10	0	(0,603	7
"	(S)	0	.28	75 ×	- 2	2.10	0	(0.603	7
			3	建築	面積	計		78	6.813	2
渡										
19	6									
腹り廊下										
'										
	1	度り個	下	建築	面積	āt				
建築面積	責 合	dž								

横浜市教育委	::貝 <i>仁</i>	会事務局	I	事?	名	笹	山/]	学	校化	可設核	含設	置そ	の他	江事
年月日 2019,03,26	縮尺	1/200		面名	称	建	物才	積	X					
	者			ħ	施設	番号		棟	番号	完成	図面 種類	図面	放数	図面番号
│株式会社 川喜田建築設 │一級建築士登録 第78														A-07



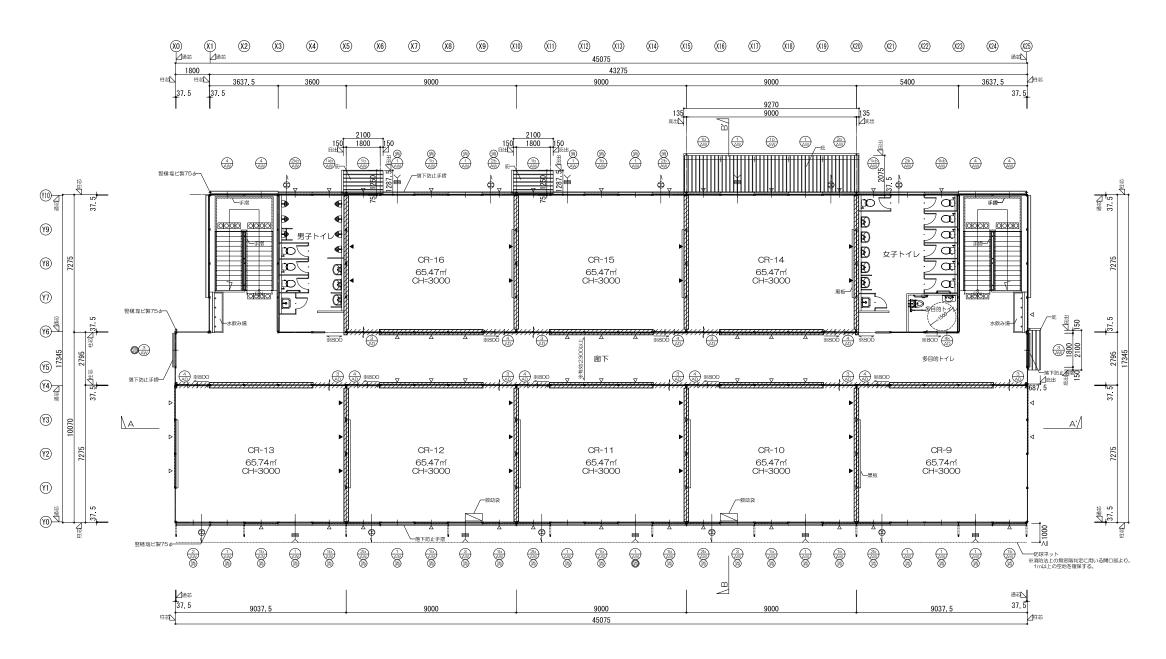
1 階平面図 S:1/200

八 例
 △ 壁ブレース 1F:M16、2F:M12を示す
 ▲ 耐力ブレース 1F:M20、2F:M16を示す
 → 壁面換気扇
 > 総気口(特記なき場合は100φ)

防火上主要な間仕切り壁を示す 強化石膏ボード t=15(両面張り) 小屋裏まで達せしめる

小屋裏まで達せしめる 令114条第2項区画 45分準耐火構造(告示1358号)

・ (+000) は設計GLからの高さとする。・ 特記なき1FLの床高さは設計GL+500とする。



2階平面図 S:1/200

— 凡 例

Δ 壁プレース 1F:M16、2F:M12を示す

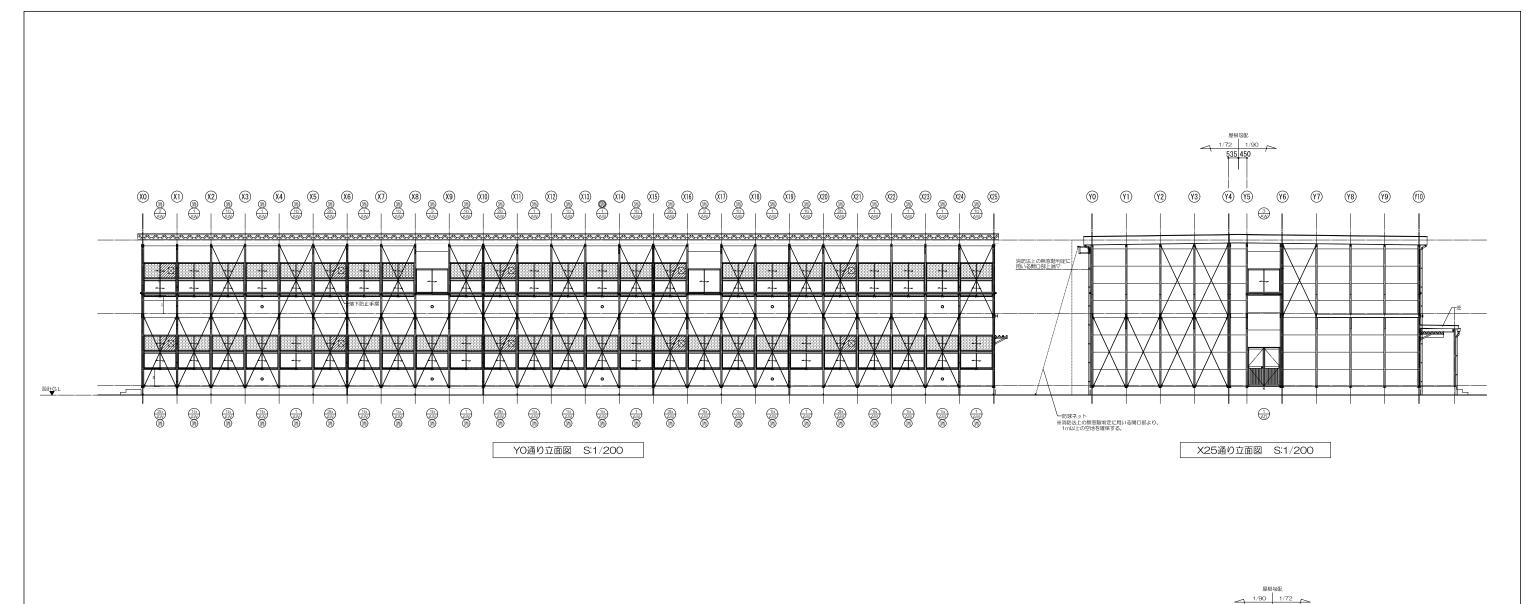
▲ 耐力プレース 1F:M2O、2F:M16を示す

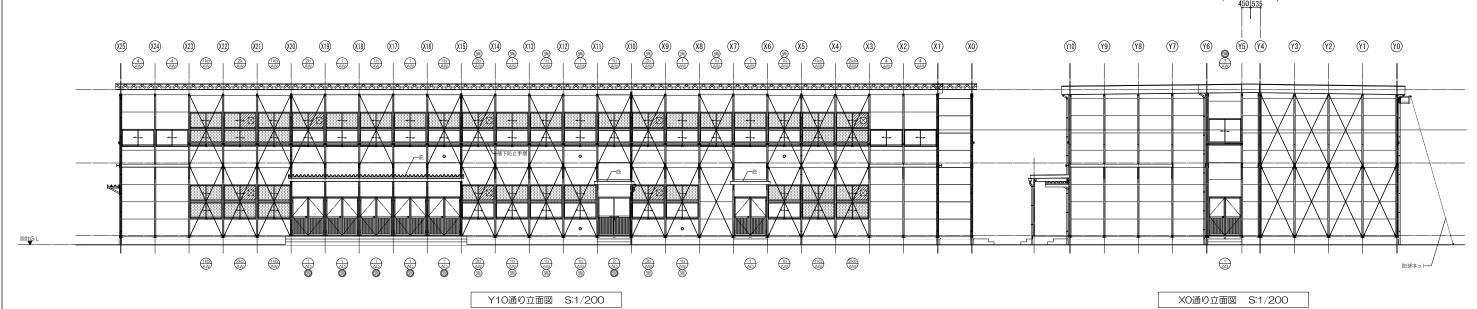
←❸── 壁面換気扇

├── 給気□(特記なき場合は100φ)

防火上主要な間仕切り壁を示す 強化石膏ボード t=15(両面張り) 小屋裏まで達せしめる 令114条第2項区画 45分準耐火構造(告示1358号)

消防法上無窓階判定用有効開口部
: 75cm×1.2m以上: 直径≥50cmの円内接





凡 例 — 強化透明 t=4 強化型板 t=4 アルミパネル t=3 \boxtimes 換気扇 給気口

消防法上無窓階判定用有効開口部 ⑤ : 75cm×1.2m以上 ③ : 直径≥50cmの円内接

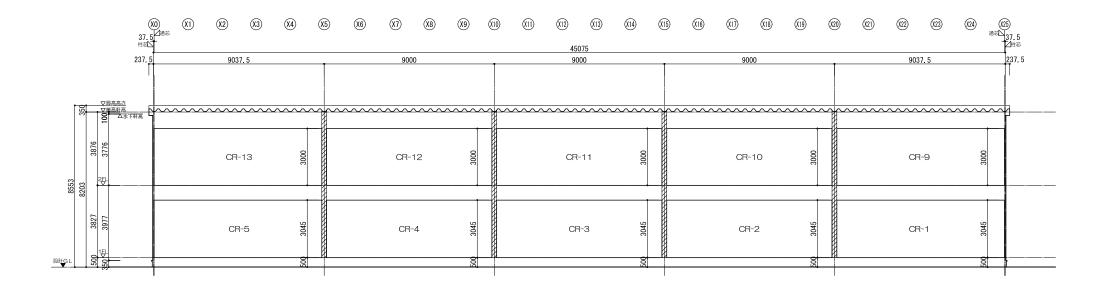
横浜市教育委員会事務局

笹山小学校仮設校舎設置その他工事

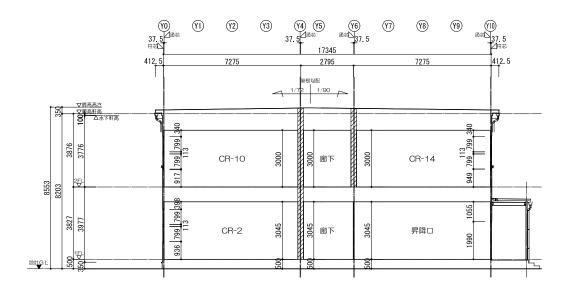
|年月日||2019.03.26|| 縮尺 | 1/200|

図面名称 立面図

棟番号 完成 図面 図面枚数 図面番号 施設番号 株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠 A - 10

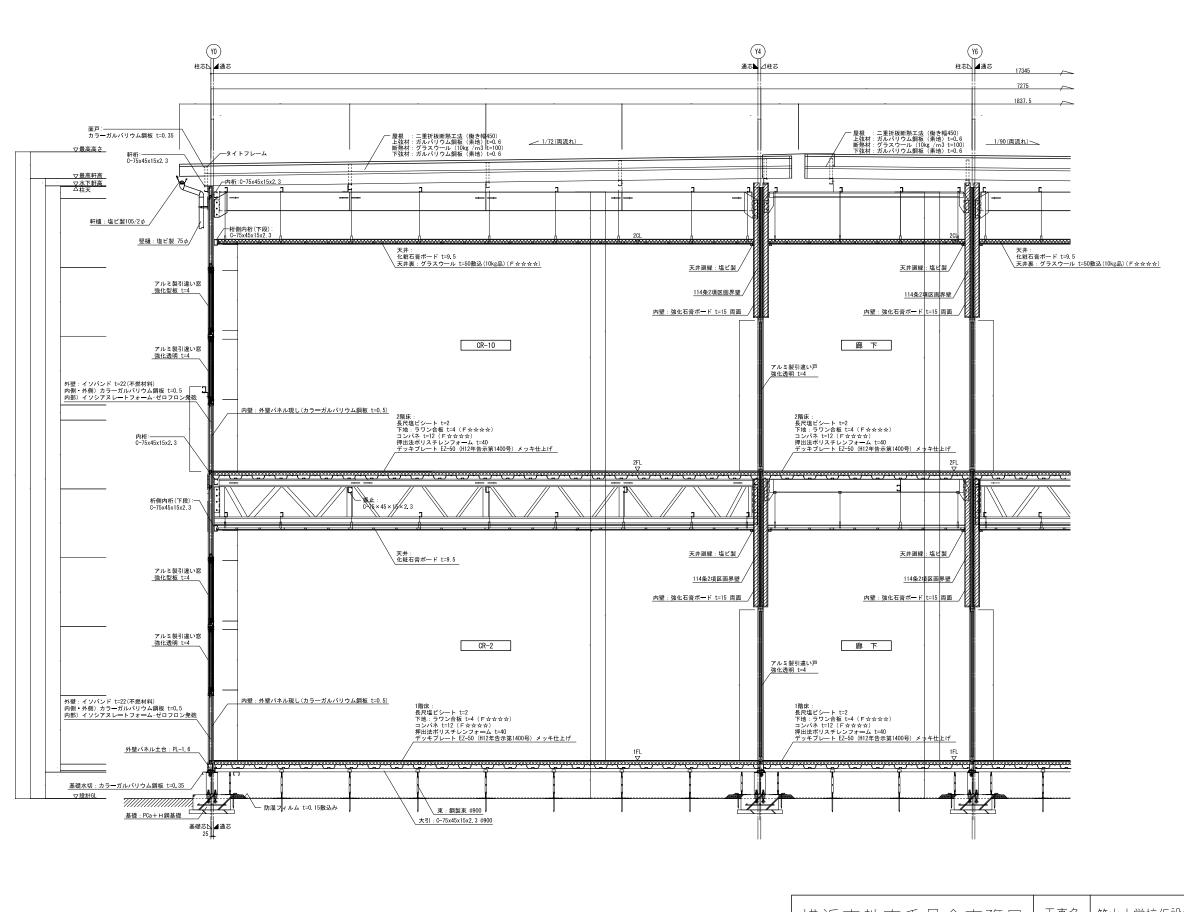


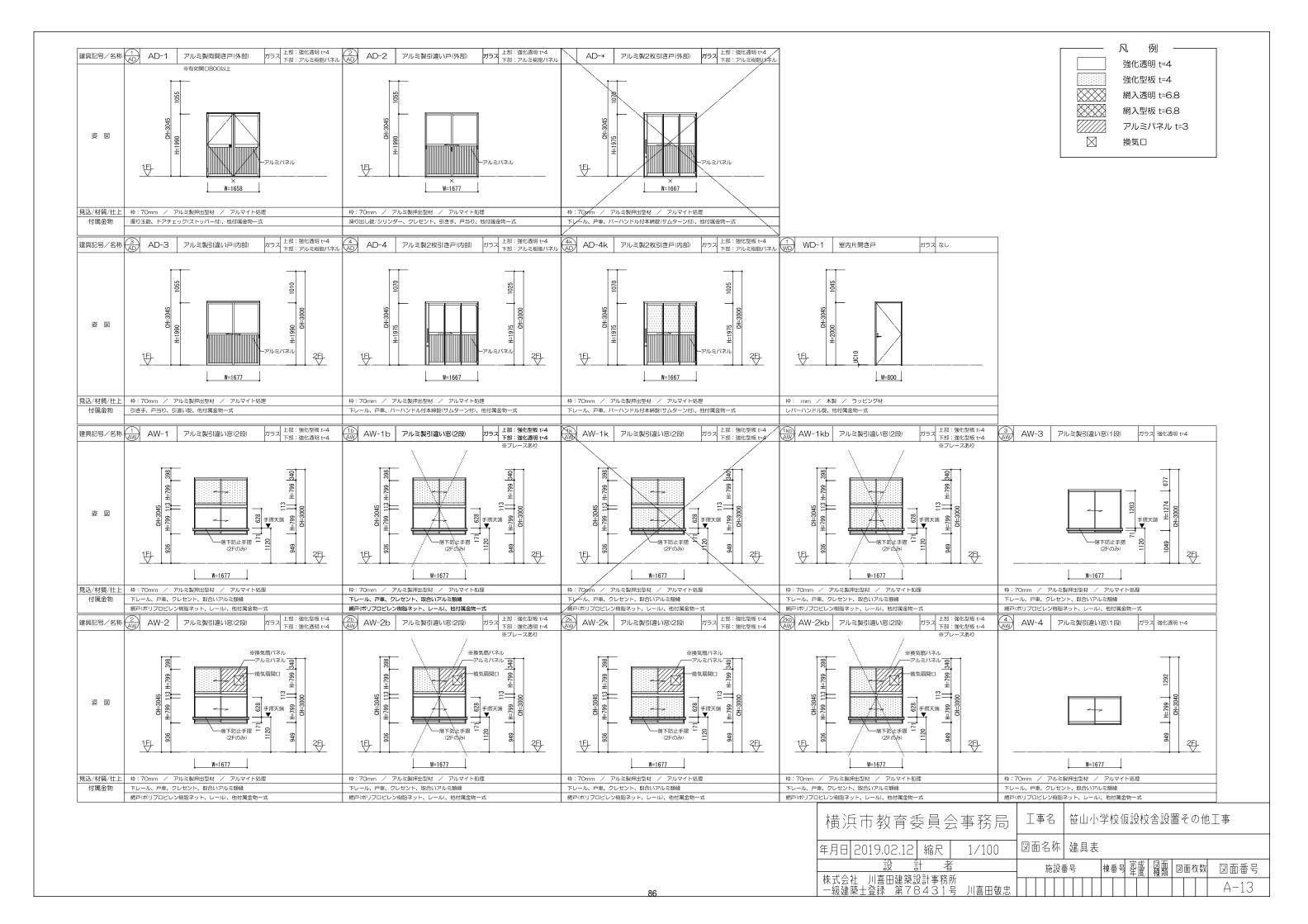
A-A'断面図 S:1/200



B-B'断面図 S:1/200

防火上主要な間仕切り壁を示す 強化石膏ボード t=15(両面張り) 小屋裏まで達せしめる 令114条第2項区画 45分準耐火構造(告示1358号)





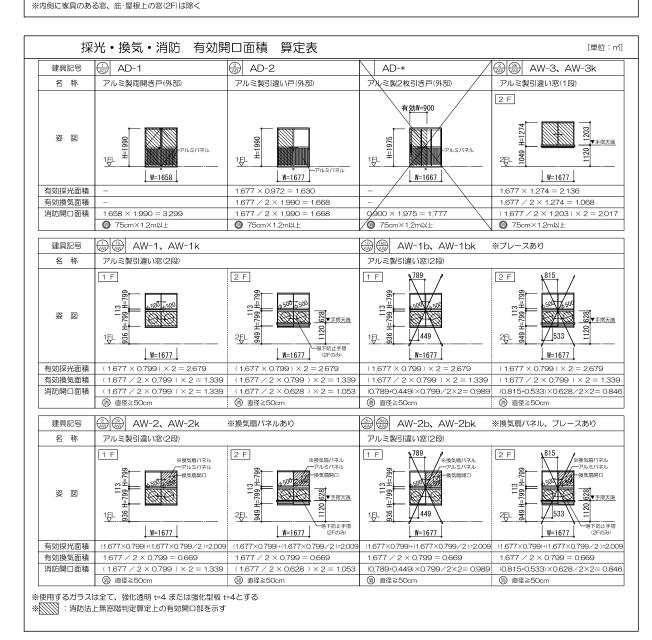
	採光	換気 核	包含								[単位	: m²]
					採光計算					換気計算		
階	室名	床面積(A)	必要面積(A/5)	建具記号	有効面積×箇所数×補正係数	有効採光面積	判定	必要面積(A/20)	建具記号	有効面積×箇所数	有効換気面積	判定
1階	CR-1、5	65.74	13.15	AW-1、1b	2.679 × 4 × 3.0 = 24.111	32.14	OK	3,29	AW-1、1b	1.339 × 4 = 4.017	5,35	OK
	CR-2~4	65,47	13.10	AW-1、1b	2.679 × 4 × 3.0 = 24.111	32.14	OK	3.28	AW-1, 1b	1,339 × 4 = 4,017	5.35	OK
	キッズクラブ教室	65,47	13.10	AW-1b	2.679 × 3 × 3.0 = 24.111	24.11	OK	3.28	AW-1、1b	1.339 × 3 = 4.017	4.01	OK
	7 5 7 5 5 5 5 5 5	00,41	13.10	AW-1b	2.679 × 1 × 3.0 = 8.037	24.11		5.26	AW-1、1b	1,339 × 1 = 1,339	4.01	
2階	国際教室	32.73	6.55	AW-1、1b	2.679 × 4 ×3.0 = 24.111	8.03	OK	1,64	AW-2、2b	0.669 × 1 = 0.669	2.00	OK
ZPB	CR-9, 13	65.74	13.15	AW IC ID	2,019 × 4 × 3,0 = 24,111	32.14	OK	3.29	AW IC ID	1,559 × 4 = 4,011	5.35	OK
	CR-10~12 CR-14~16	65,47	13.10	AW-1、1b	2.679 × 4 × 3.0 = 24.111	32.14	OK	3,28	AW-1、1b	1.339 × 4 = 4.017	5.35	ок
												_
												<u> </u>
												\bot

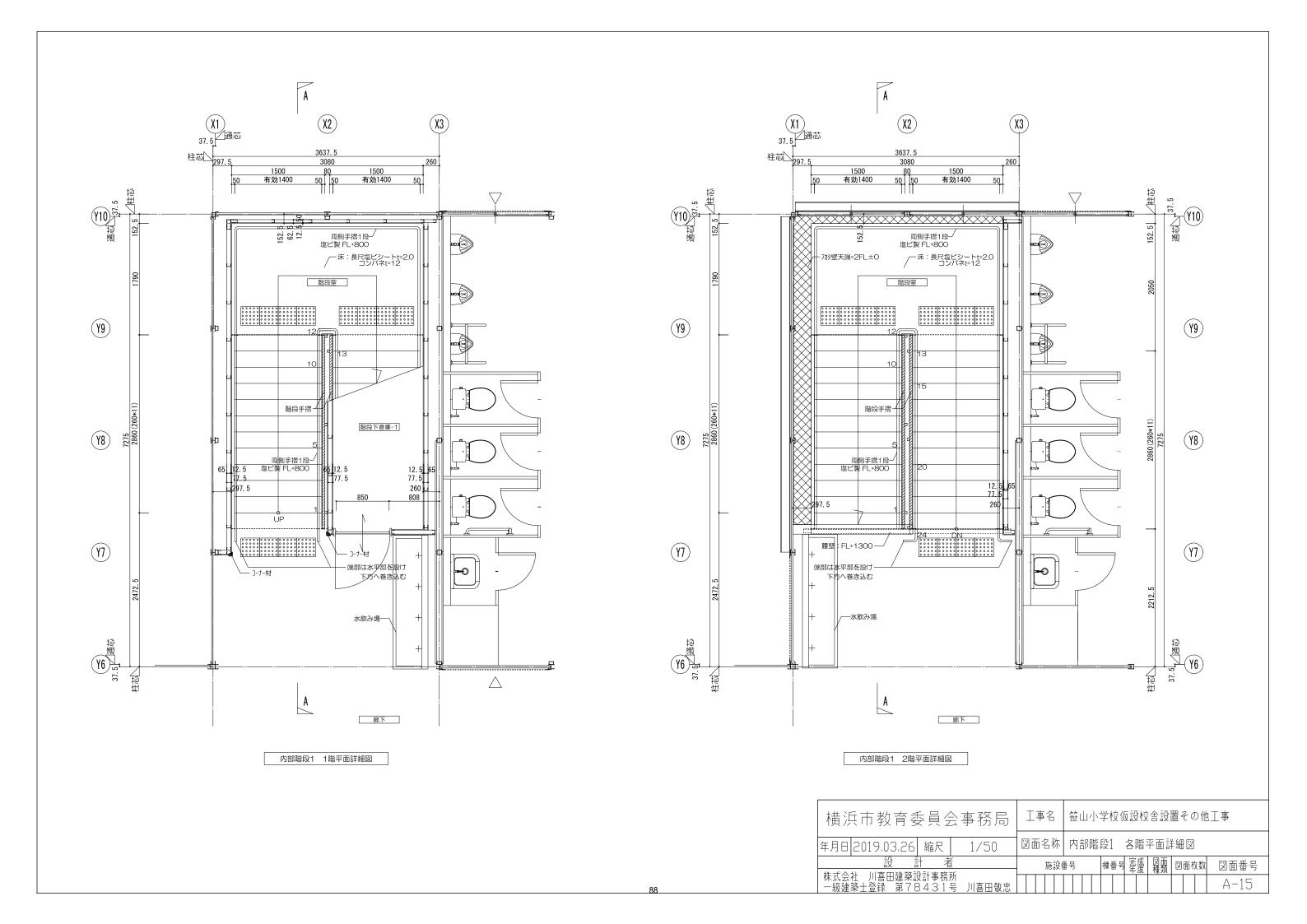
階 窓位置 建具記号 A=d/h×10-1(商業系地域,指定無区域) 採光補正係数 窓位置 建具記号 A=d/h×6-1.4 (住居系地域) 採光補正係数 1階 (Y0) 通り AW-1、1b 0.0000 / 6.7175 × 10-1 = 0.0000 3.0 (10) 通り AW-1, 1b 3.0 $0.0000 \times 67175 \times 10-1 = 0.0000$ YO 通り AW-1、1b (10) 通り 2階 $0.0000 / 2.8775 \times 10-1 = 0.0000$ 3.0 AW-1, 1b $0.0000 / 2.8775 \times 10-1 = 0.0000$ 3.0 ※計算式数値は断面図による

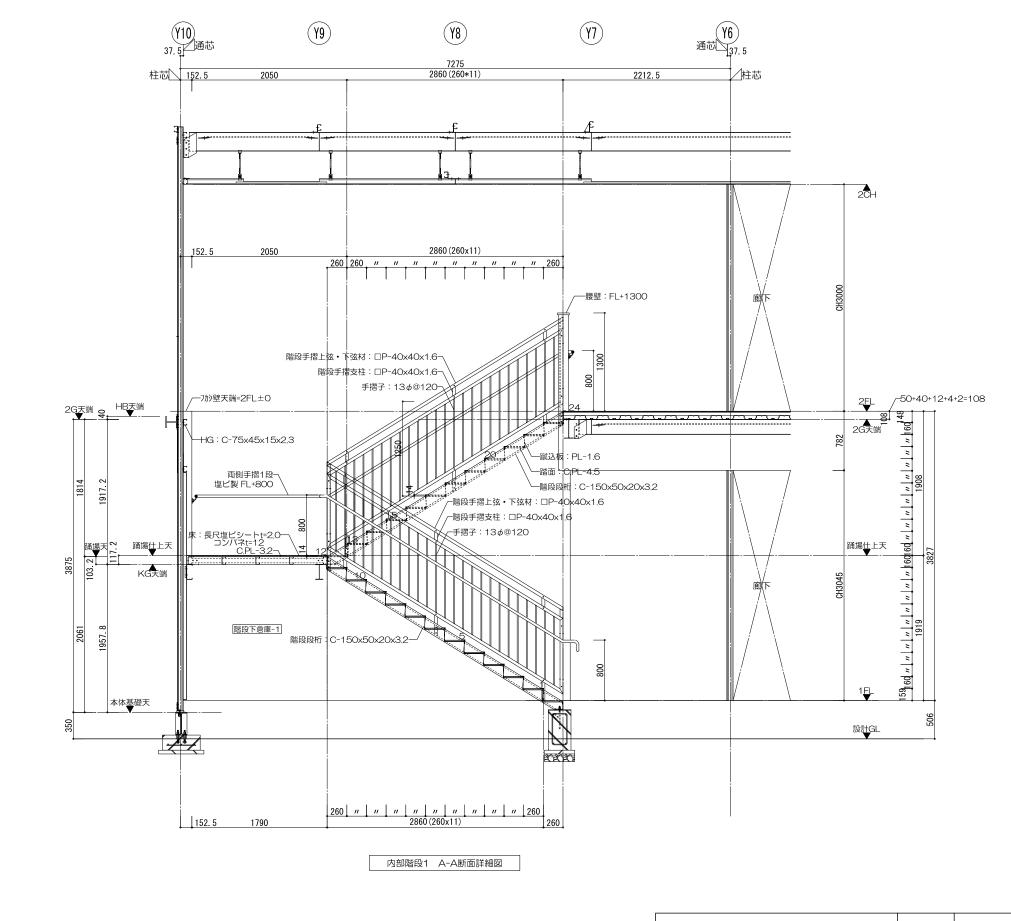
[単位:m]

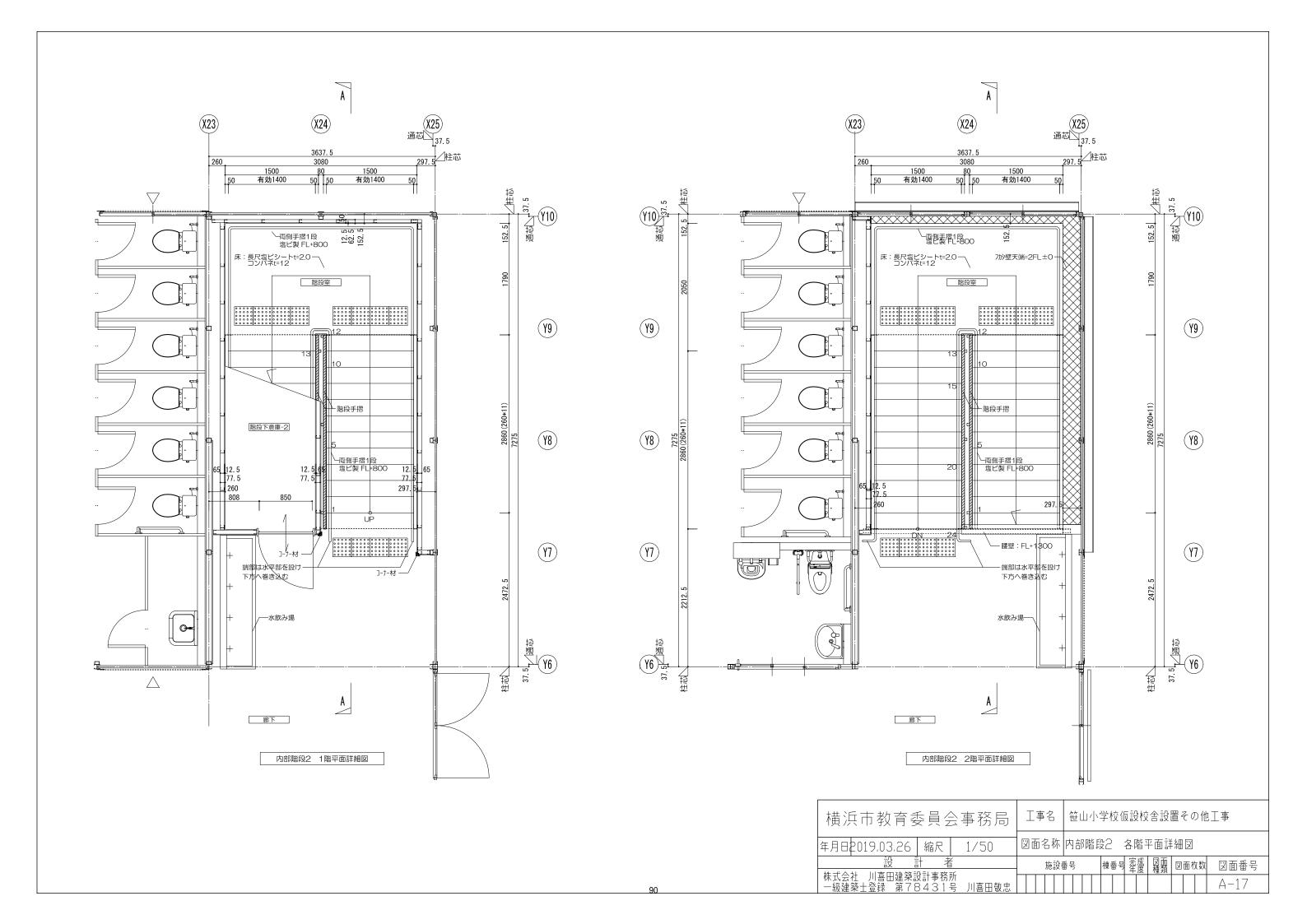
採光補正係数 算定

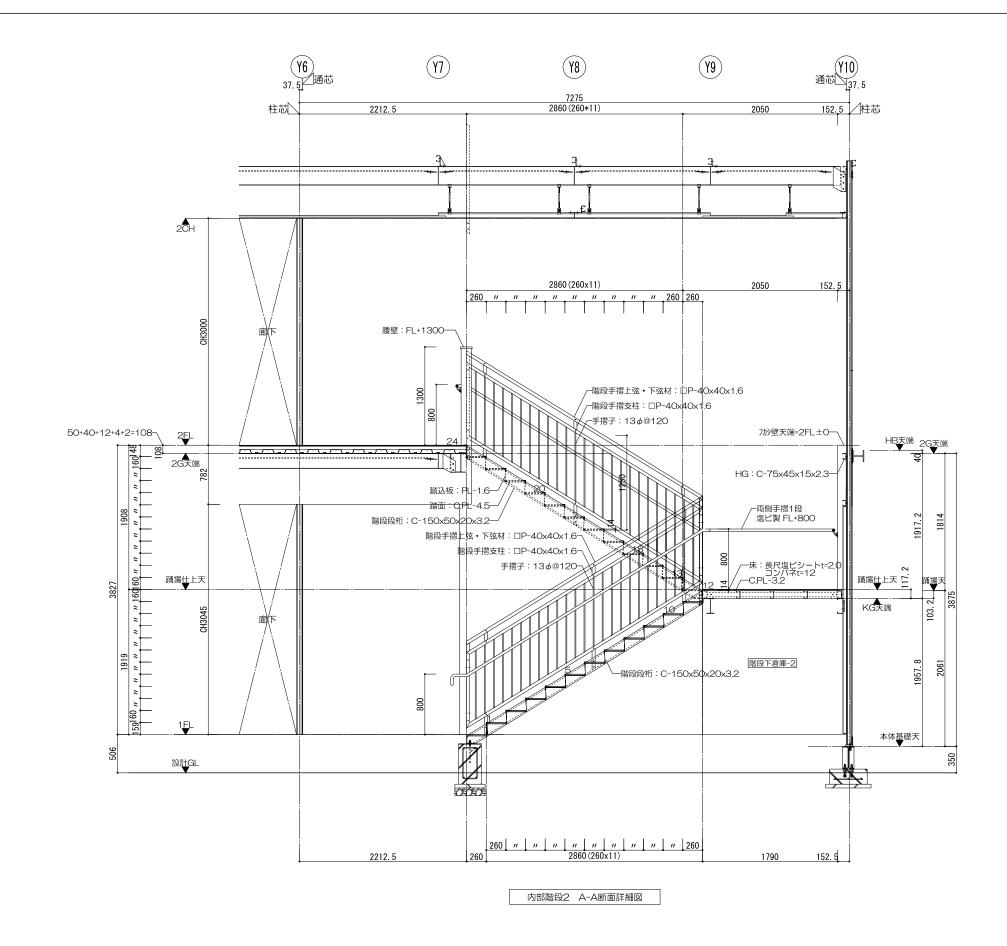
	消防	法上無窓階	判定を検討	[単位:	mi]
階名	床面積(A)	必要面積(A/30)	建具記号×箇所数	有効開口面積	判定
1階	781.82	26.07	$AD-1 \times 5 + AD-2 \times 1 + AW-1 \times 5 + AW-1b \times 19 + AW-2b \times 7 = 48.822$	48.82	OK
2階	781,82	26.07	AW-1 × 13 + AW-1b × 11 + AW-2 × 1 + AW-2b × 5 + AW-3 × 3 = 34.329	34.32	OK
)、Y10側の窓に 原 屋根 Lの窓(



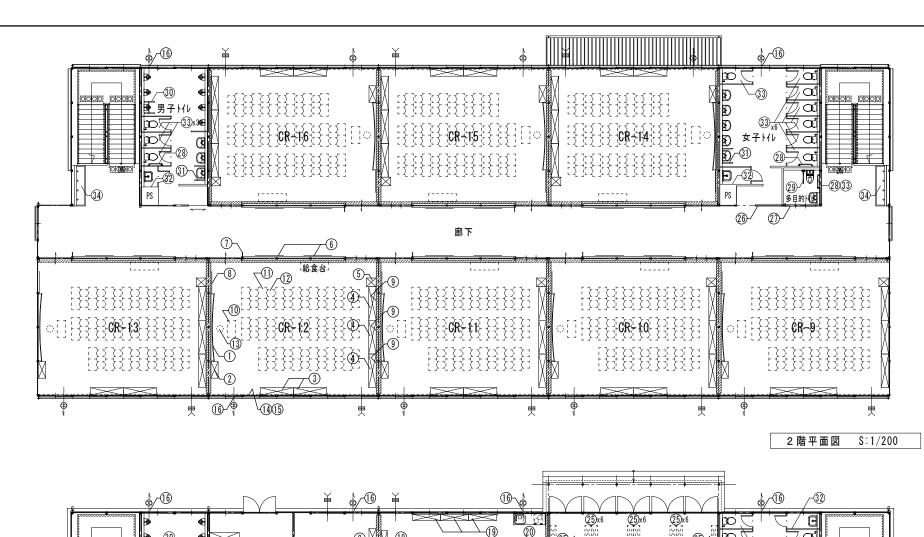


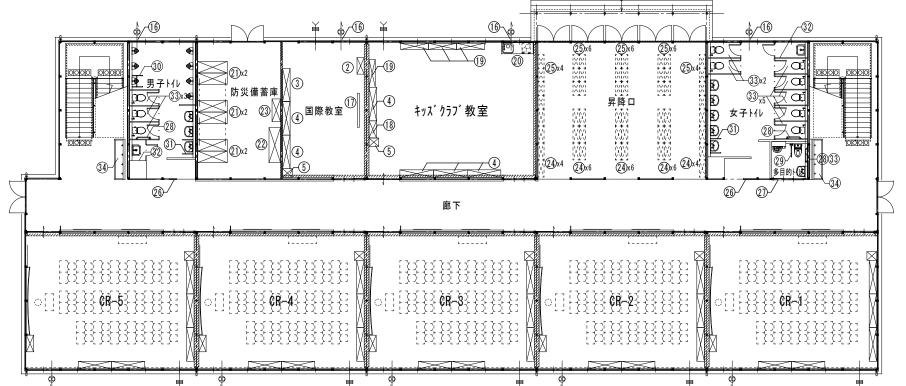






構	兵市教育系	——— 5昌 <i>4</i>	 全事務局	I	事	名	:	笹L		学	校仮	設性	文舎設:	置	その他	 1工事
154 /.	//		→ P DDD				+									
年月日	2019.03.26	縮尺	1/50		面名	ろ称		内台	部階	段?	<u> </u>	断面	詳細[Y)		
14 -1 A		1 2				施設	番-	号		棟=	番号	完成年度	図面種類	X	面枚数	図面番号
│ 株式会 │ 一級建		贷計事務! 3431:														A-18





	トイレ備品リスト							工事	区分
番号	名称	数量	W		D	Н	備考	工事	教育
26	トイレサイン(持出しタイプ)	4	150	χ	Х	150	リース契約備品	0	
27)	多目的トイレサイン(シートタイプ)	2	200	χ	Х	500	リース契約備品	0	
28	大便器用手すり	4	L型				リース契約備品	0	
29	大便器用手すり	2	可動				リース契約備品	0	
30	小便器用手すり	2					リース契約備品	0	
31)	手洗器用手すり	4					リース契約備品	0	
32	モップ掛け(受木共)	4					リース契約備品	0	
33	紙巻器	22	2連				リース契約備品	0	
16	換気扇枠	4					リース契約備品	0	

									1 ~	
2	教師用戸棚	1	880	χ	380	Х	1780	リース契約備品	0	
3	棚	2	1760	Х	400	χ	880	リース契約備品	0	
4	児童用ロッカー	3	1780	Х	400	Х	880	リース契約備品	0	
(5)	掃除用具入	1	455	Х	515	Х	1790	リース契約備品	0	
6	外套掛	2	5370	χ	450	χ	3000	リース契約備品	0	
1	室名札	1	持出し	917	°			リース契約備品	0	
8	掲示板	1	1200	χ		χ	900	リース契約備品	0	
9	掲示板	3	1800	Х		Х	900	リース契約備品	0	
10	教卓	1						K-101		0
(1)	机	40						K-301		0
12	椅子	40						K-301		0
13	教師用丸椅子	1						K-102		0
(14)	カーテンレール(腰窓用、高窓用)	10						リース契約備品	0	
15	カーテン(防炎)	10						リース契約備品	0	
16	換気扇	1						リース契約備品	0	
	国際教室備品リスト								工事	区分
番号	名称	数量	W		D		Н	備考	工事	教育

880 x 380 x 1780

1760 x 400 x 880

1780 x 400 x 880

455 x 515 x 1790

工事区分

工事 教育

0

0

0

0

0

0

備考

リース契約備品

リース契約備品

リース契約備品

リース契約備品

リース契約備品

リース契約備品

1	ホワイトボート(脚付き)	1	1800	Х		χ	900	リース契約備品	0	
■‡	ッズクラブ教室備品リスト								工事	区分
番号	名称	数量	W		D		Н	備考	工事	教育
4	児童用ロッカー(15人分)	4	1780	Х	400	Х	880	リース契約備品	0	
18	児童用ロッカー(9人分)	1	900	χ	400	χ	880	リース契約備品	0	
5	掃除用具入	1	455	χ	515	χ	1790	リース契約備品	0	
16	換気扇	1						リース契約備品	0	
19	下足入れ	4	1480	Х	330	χ	1055	リース契約備品	0	
20	キッチン(IHコンロ用電源共)	1	1650	Х	600	χ	850	IHコンロは教育備品	0	0

※児童用ロッカーは64人分以上、下足入れは90人分以上確保すること

2

1

■CR備品リスト(各CR共通。数量は1CR分)

数量

1

W

3600 x

D

x 1200

名称

① 曲面黒板

② 教師用戸棚

⑤ 掃除用具入

16 換気扇

④ 児童用ロッカー

③ 棚

	防災備蓄庫備品リスト							工事	区分
番号	名称	数量	W		D	Н	備考	工事	教育
21)	備蓄棚a	6	1560	χ	610	x 2400	移設(上部つなぎ共)	0	
22	備蓄棚 b	1	1860	χ	610	x 2400	移設(転倒防止共)	0	
23	担架保管機器	1	1200	χ	450	x 1830	移設(転倒防止共)	0	

※既存校舎棟内仮設防災備蓄庫(東側昇降口)より移設する(内容物共)

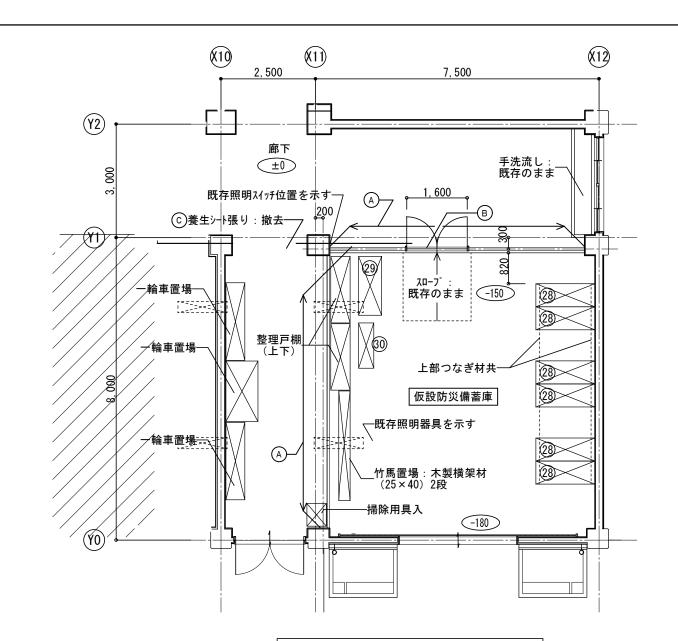
■昇	昇降口備品リスト								工事	区分
番号	名称	数量	W		D		Н	備考	工事	教育
24)	下足入れ	26	900	Х	330	χ	1530	1CR当り2台		0
25	傘立て	26						1CR当り2台		0

■ 3	その他備品リスト								工事	区分
番号	名称	数量	W		D		Н	備考	工事	教育
34)	手洗い流し(水栓4か所)	4	2150	Х	680	χ	900	リース契約備品	0	

横	浜市教育	委員会	事務局	ב	С事	名		笹।	山小	学村	交仮	設札	交舎設置	置そ	の他	工事
年月日	H31.3	縮尺	1/200	図	面	名利	†	備」	品リス	ŀ						
		十 者				施記	2番	号		棟	番号	完成 年度	図面 種類	図面	枚数	図面番号
│ 株式会 │ 一級建	社 川喜田建築設 築士登録 第78		川喜田敬忠													A-19

92

1 階平面図 S:1/200

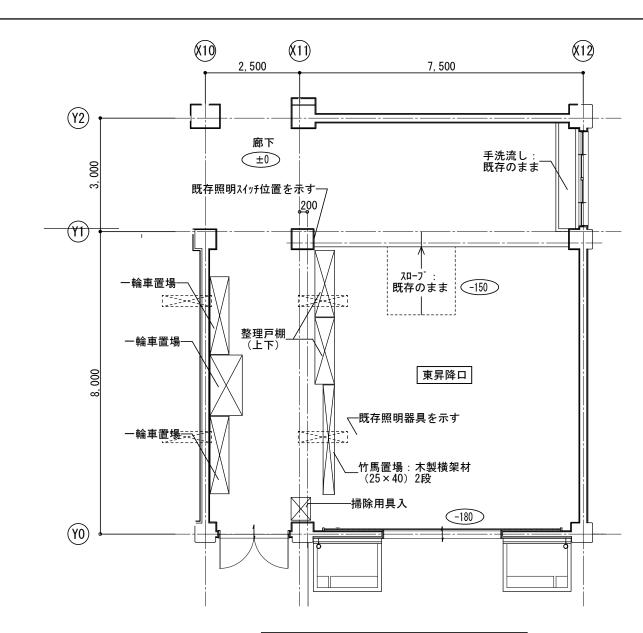


改修前 仮設1階防災備蓄庫 平面図 1/100

■ [3	5.災備蓄庫備品移設リスト						
番号	名称	数量	W		D	Н	備考
28	備蓄棚a	6	1560	χ	610	x 2400	移設(上部つなぎ共)
29	備蓄棚 b	1	1860	χ	610	x 2400	移設(転倒防止共)
30	担架保管機器	1	1200	χ	450	x 1830	移設(転倒防止共)

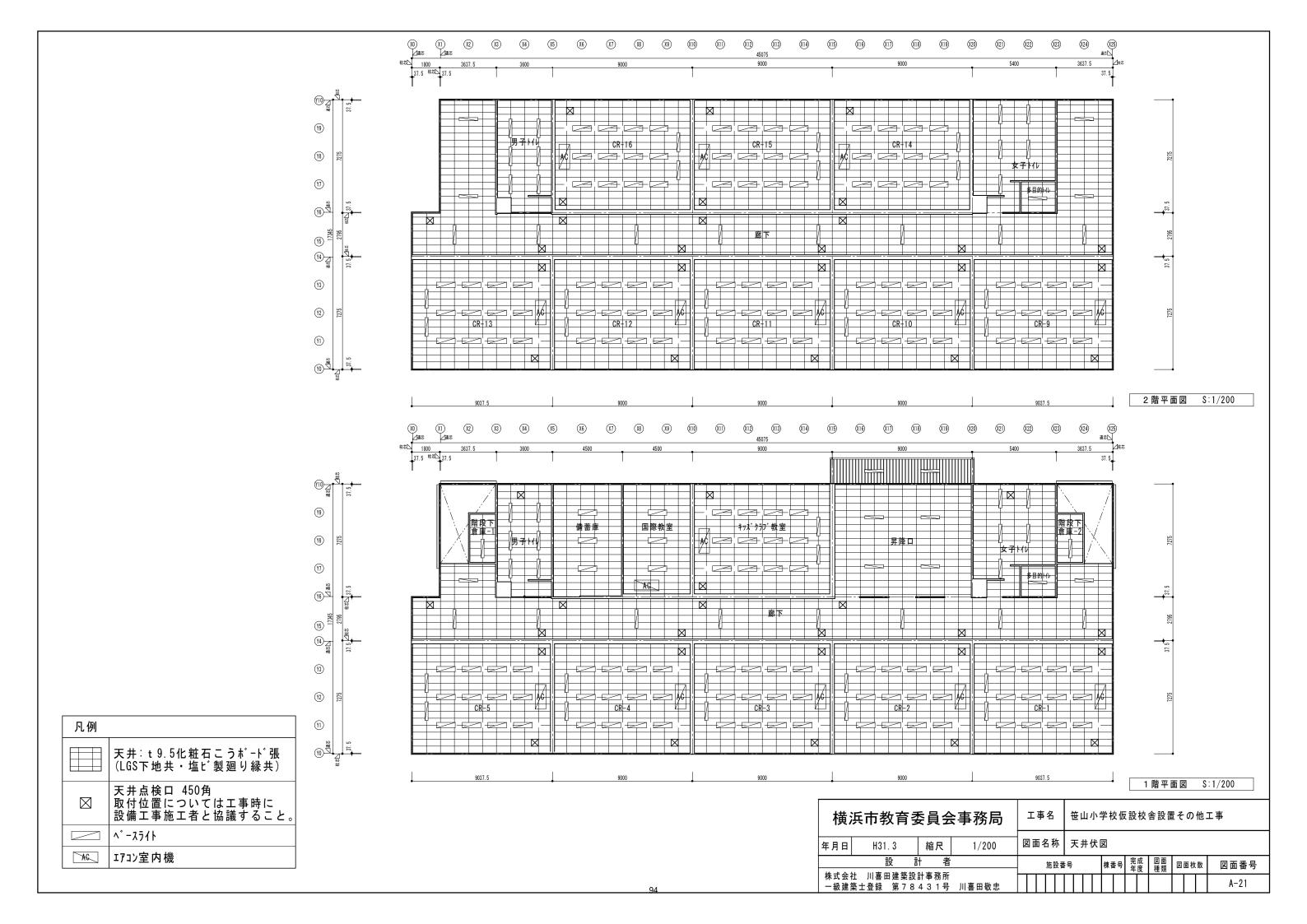
※仮設校舎棟1階防災備蓄庫へ移設する(収容物共)

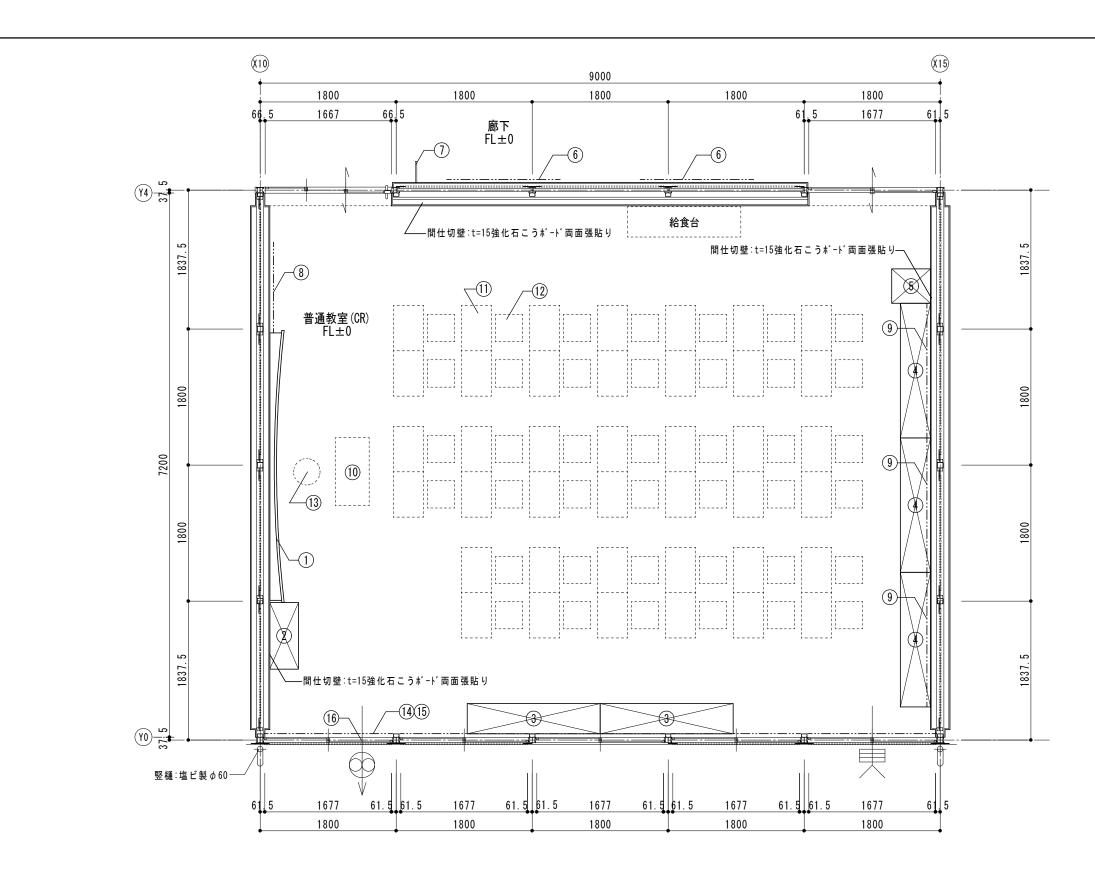
■指	散去リスト	
番号	名称	備考
A	仮設間仕切	H=2950、t9.5片面石こうボード張り(LGS65形下地)、床ピス孔埋め共
B	木製両開き戸	W1600 x H2000
©	養生シート	



改修後 1階昇降口(東側) 平面図 1/100

横	浜市教育	委員会	等務局	٦	工事	名	ı	笹	Щ	1小	学	校仮	設	校:	舎設置	量その	の他	エ事
年月日	H31.3	縮尺	1/50	図	面	名和	砂	既	存	防	災亻	備蓄	庫	改	修図			
		計 者				施	設番	号			棟	番号	完年	成度	図面 種類	図面	枚数	図面番号
株式会 一級建	社 川喜田建築設 築十登録 第78		川喜田敬忠	П	Τ						T							A-20

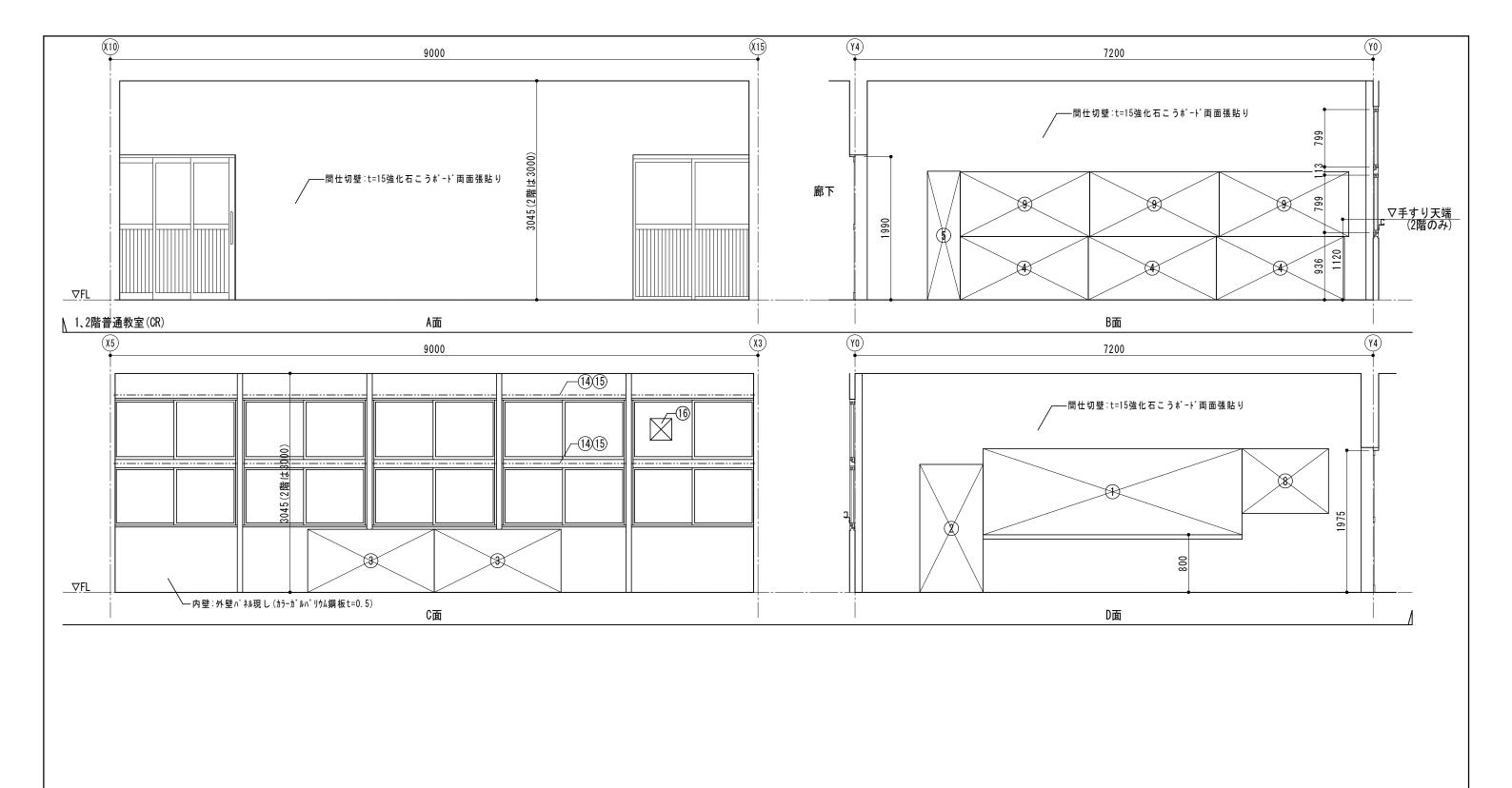




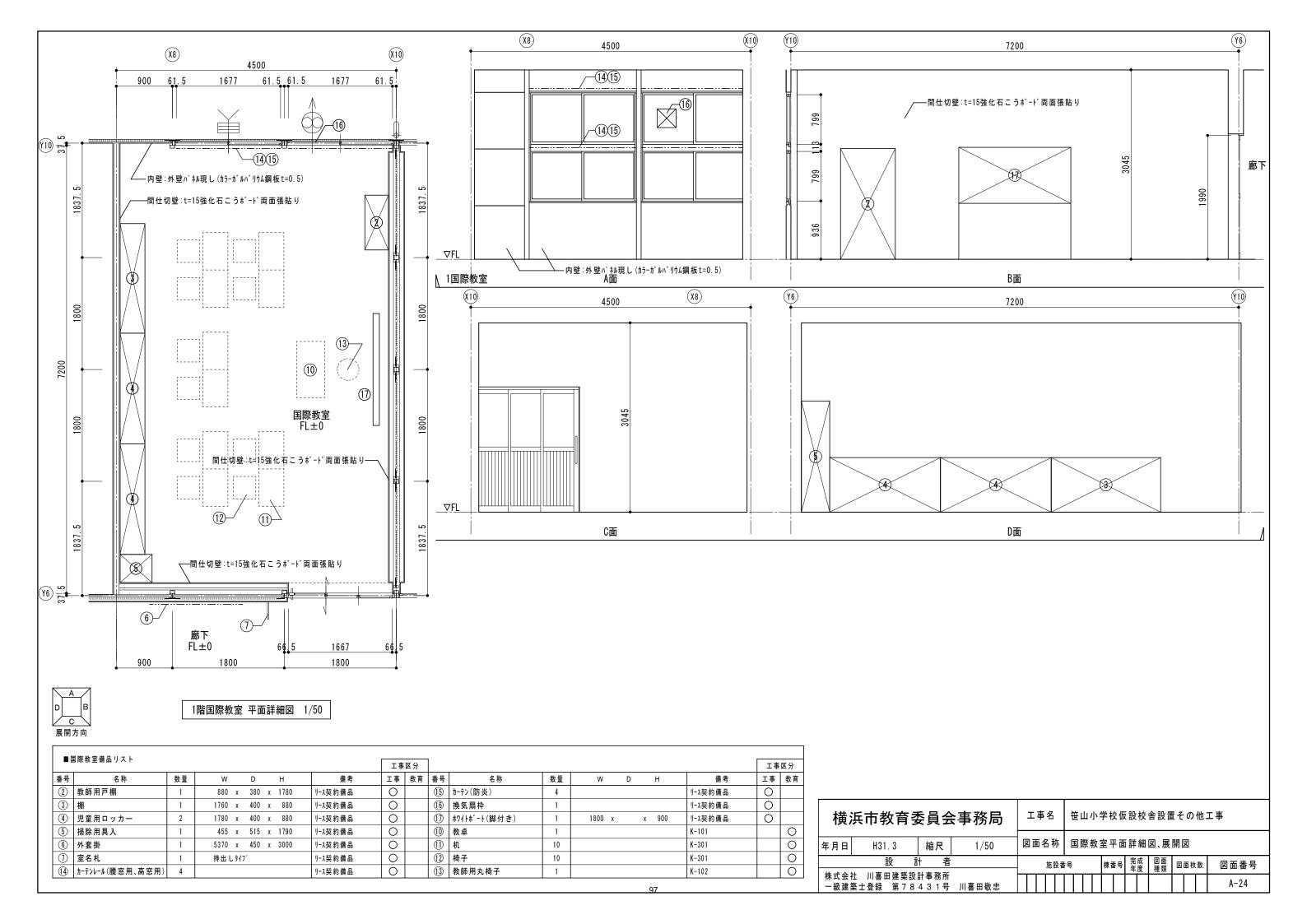


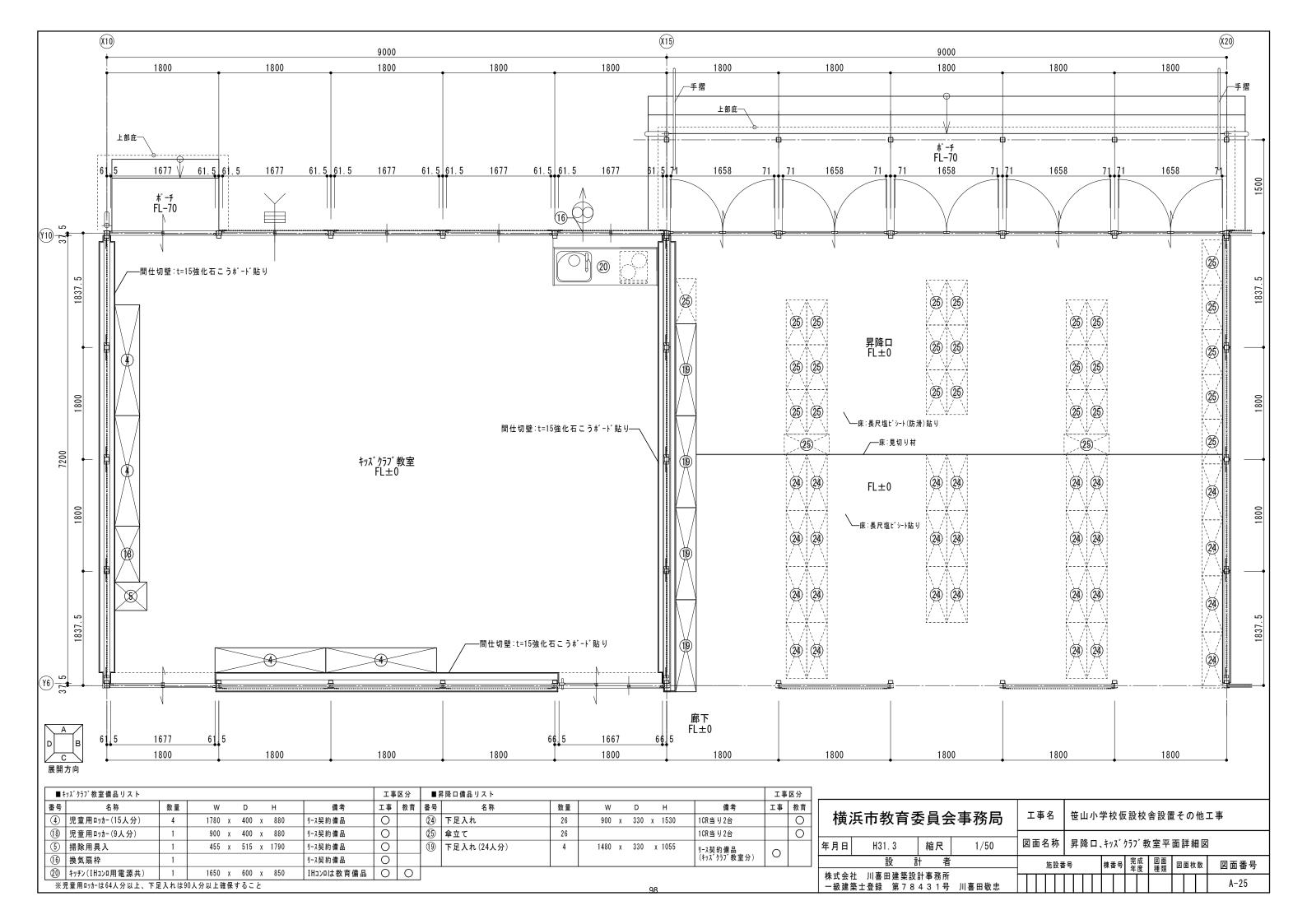
	CR備品リスト(各CR共通。	X = 10.1411/1/			工事	区分						工事	耳区分
番号	名称	数量	W D H	備考	工事	教育	番号	名称	数量	W D H	備考	工事	教育
1	曲面黒板	1	3600 x x 1200	リース契約備品	0		9	掲示板	3	1800 x x 900	リース契約備品	0	
2	教師用戸棚	1	880 x 380 x 1780	リース契約備品	0		10	教卓	1		K-101		0
3	棚	2	1760 x 400 x 880	リース契約備品	0		11)	机	40		K-301		0
4	児童用ロッカー	3	1780 x 400 x 880	リース契約備品	0		12	椅子	40		K-301		C
(5)	掃除用具入	1	455 x 515 x 1790	リース契約備品	0		13	教師用丸椅子	1		K-102		
6	外套掛	2	5370 x 450 x 3000	リース契約備品	0		(14)	カーテンレール(腰窓用、高窓用)	10		リース契約備品	0	
1	室名札	1	持出しタイプ	リース契約備品	0		15	カーテン(防炎)	10		リース契約備品	0	
8	掲示板	1	1200 x x 900	リース契約備品	0		16)	換気扇枠	1		リース契約備品	0	1

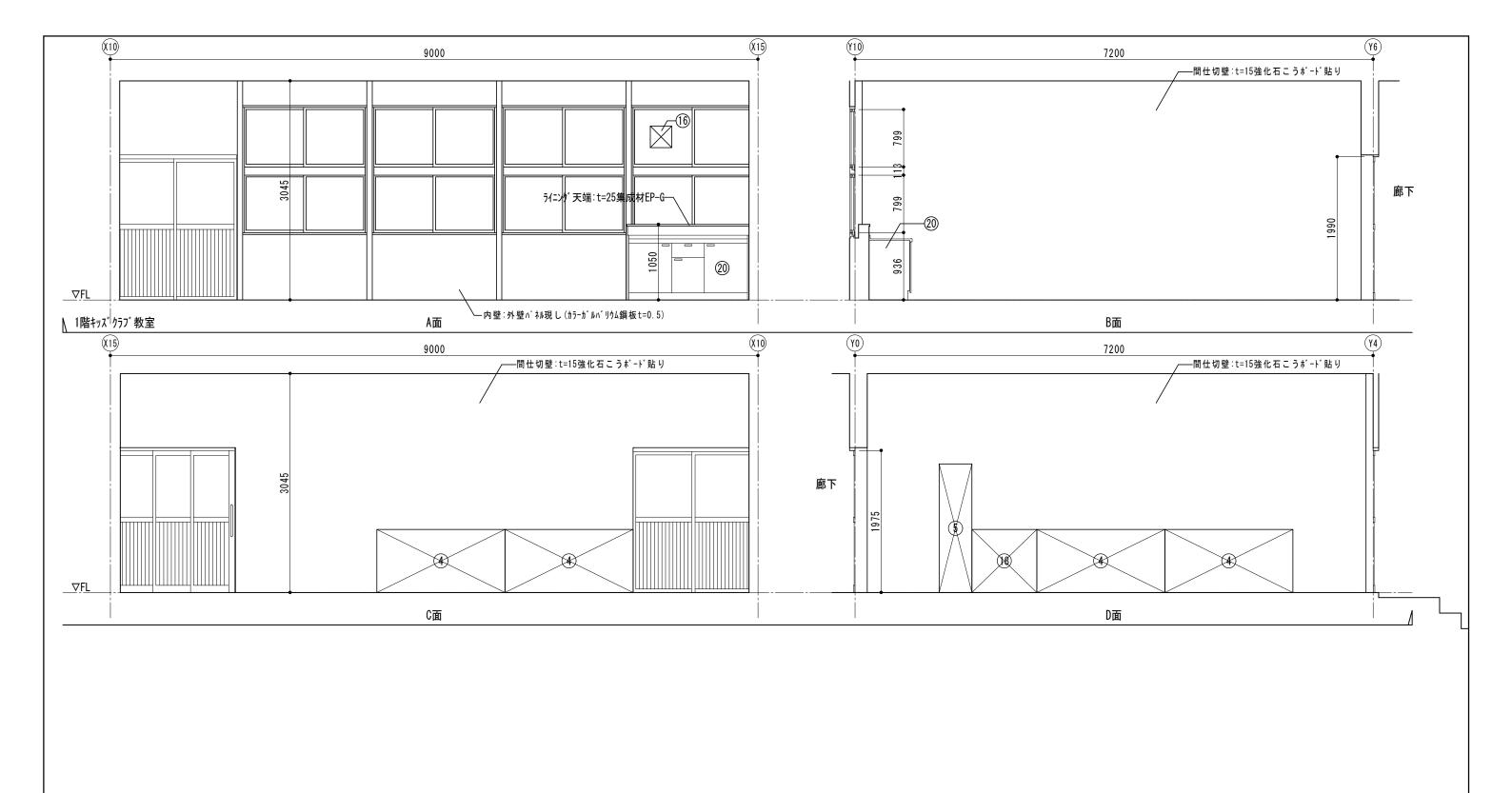
横	浜市教育	委員会	等務局		ΙĘ	事名	3	í	笹L	山小	学	校仮	設	校:	舎設置	きそ (の他	工事
年月日	H31.3	縮尺	1/50	図	面	名	称	i	普遍	重教	室	平面	詳	細[図			
14 5 4		計 者		Π		柏	設都	番号			棋	番号	完年	成度	図面 種類	図面	枚数	図面番号
株式会 一級建	社 川喜田建築設 築士登録 第78		川喜田敬忠	П														A-22



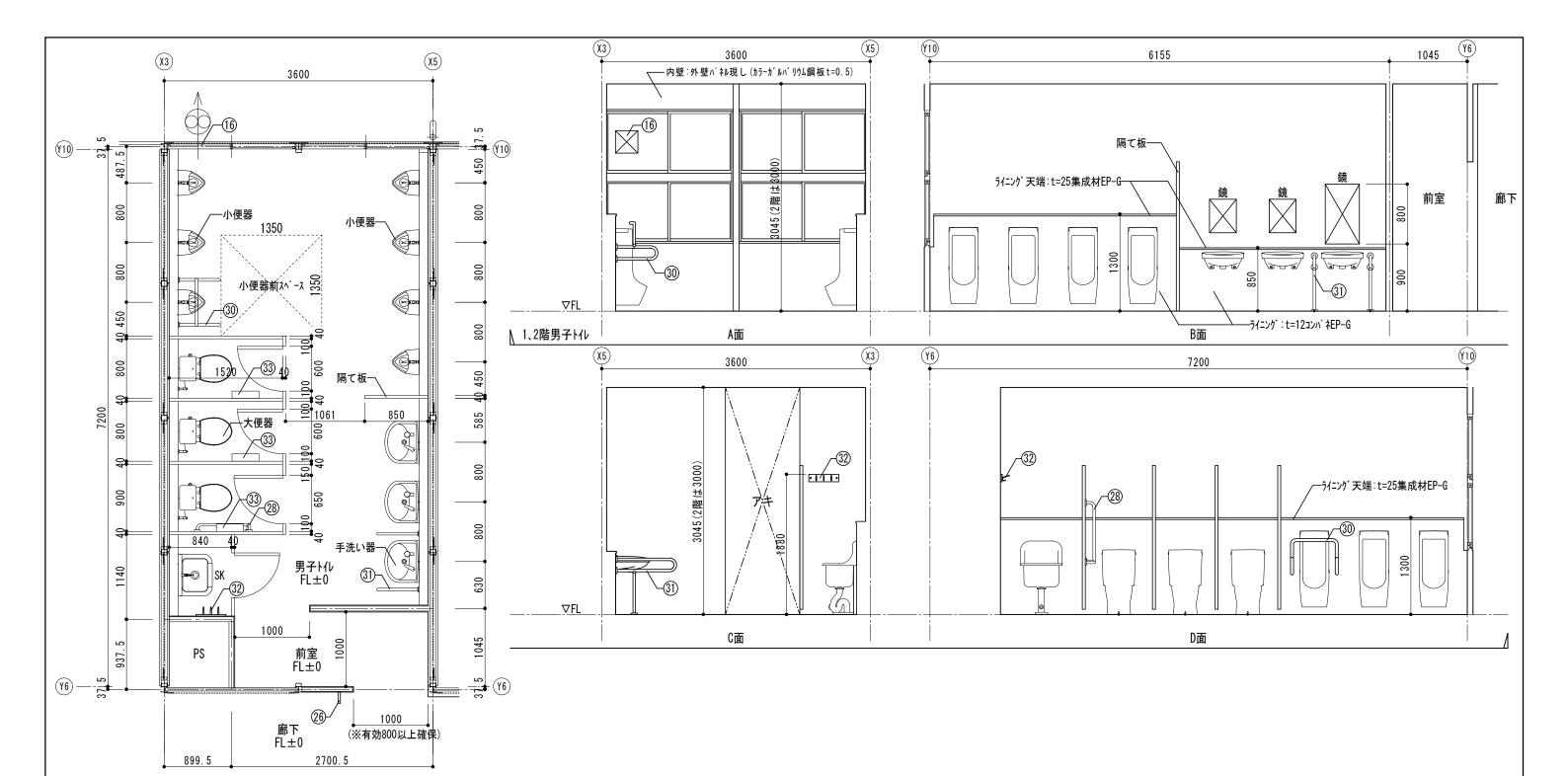
横	浜市教育	委員会	等務局	٦	エ事	名		笹	山	小!	学材	交仮	設	校會	舎設置	₹ <i>₹</i>)他.	エ事
年月日	H31.3	縮尺	1/50	図	面名	呂和	尓	普	通	教:	室原	₹ 開	図					
	-	計 者				施訂	设番	号			棟番	号	完月年月	並	図面 種類	図面	枚数	図面番号
│ 株式会 │ 一級建		計事務所 431号	川喜田敬忠															A-23







横	浜市教育氢	委員会	等務局	I	事	名		笹	山小	۱	学校仮	設	校:	舎設置	置そ (の他	エ事
年月日	H31.3	縮尺	1/50	図	面名	名彩	†	キッ	ス ゙ク	ラフ	゛教室	展	開	义			
14 5 4	-	十 者				施訓	2番	号			棟番号	完年	成 度	図面 種類	図面	枚数	図面番号
│ 株式会 │ 一級建	社 川喜田建築設 築士登録 第78		川喜田敬忠	П													A-26

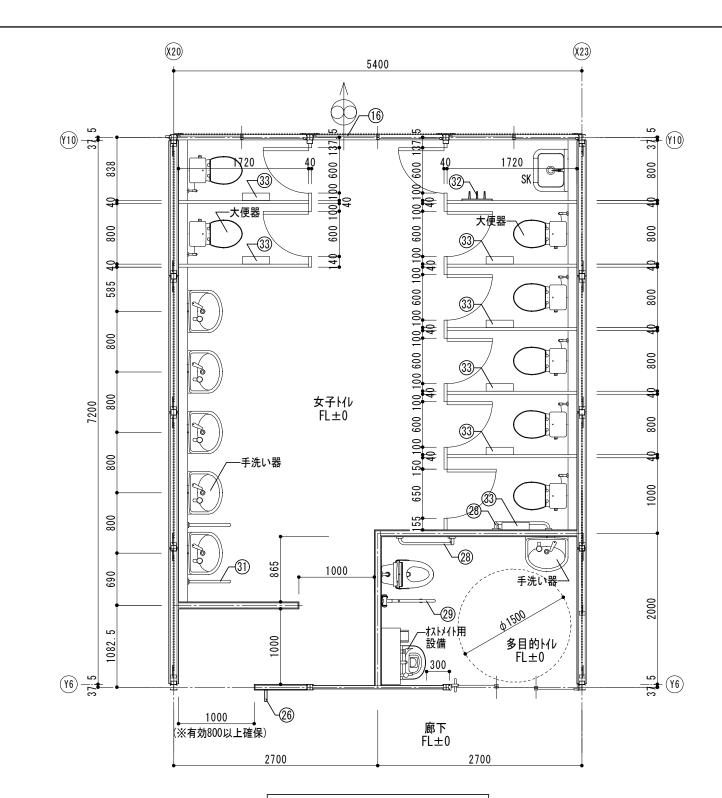


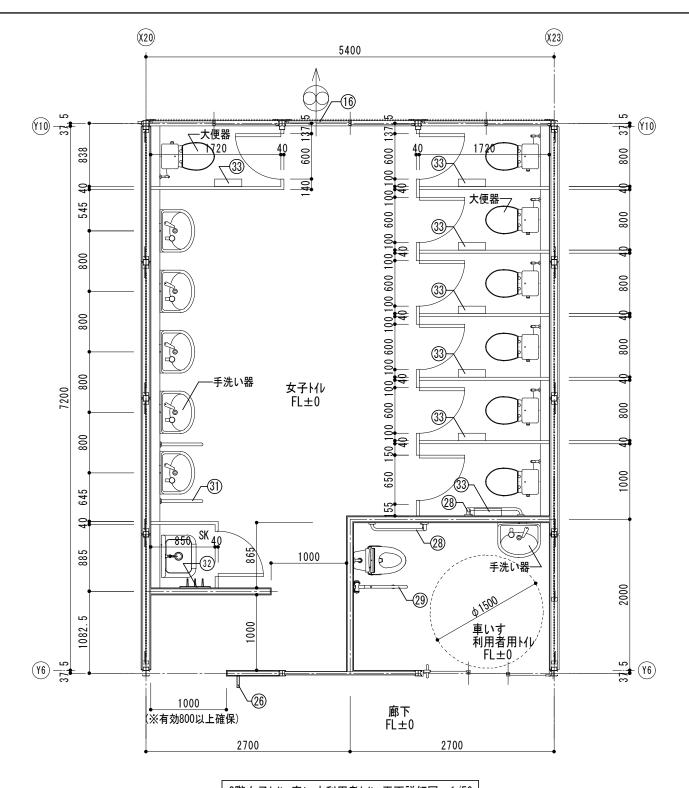


各階男子トル 平面詳細図 1/50

■月	男子トイレ備品リスト(数量は	1、2階合言	+)						工事	区分
番号	名称	数量	W		D	Н		備考	工事	教育
26	トイレサイン(持出しタイプ)	2	150	Χ	Х	150)	リース契約備品	0	
2)	多目的トイレサイン(シートタイプ)		200	Χ	Х	500)	リース契約備品	0	
28	大便器用手すり	2	L型					リース契約備品	0	
(29)	大便器用手すり		可動					リース契約備品	0	
30	小便器用手すり	2						リース契約備品	0	
31)	手洗器用手すり	2						リース契約備品	0	
32)	モップ掛け(受木共)	2						リース契約備品	0	
33	紙巻器	6	2連					リース契約備品	0	
16	換気扇枠	2						リース契約備品		

横	浜市教育氢	委員会	等務局	I.	事:	名		笹।	山小	学	校仮	設校	舎設置	置そ	の他	!工事
年月日	H31.3	縮尺	1/50	図面	包	称		各[階男	子	1 /1/	平面	詳細図	、展	開図	I
Id. b A	設調				į	施設	番号	1		棟	番号	完成 年度	図面 種類	図	面枚数	図面番号
株式会 一級建		計事務所 4 3 1 号														A-27





1階女子トイレ、多目的トイレ 平面詳細図 1/50



■ 5	マチトイレ、多目的トイレ、車いす系	用者用	ル備品リスト(数量	tは1、2	階合	計)		工事	区分
番号	名称	数量	W		D		Н	備考	工事	教育
26	トイレサイン(持出しタイプ)	2	150	Χ		χ	150	リース契約備品	0	
27)	多目的トイレサイン(シートタイプ)	2	200	χ		χ	500	リース契約備品	0	
28	大便器用手すり	4	L型					リース契約備品	0	
29	大便器用手すり	2	可動					リース契約備品	0	
30	小便器用手すり							リース契約備品	0	
31)	手洗器用手すり	2						リース契約備品	0	
32	モップ掛け(受木共)	2						リース契約備品	0	
33	紙巻器	16	2連					リース契約備品	0	
16	換気扇枠	2						リース契約備品	0	

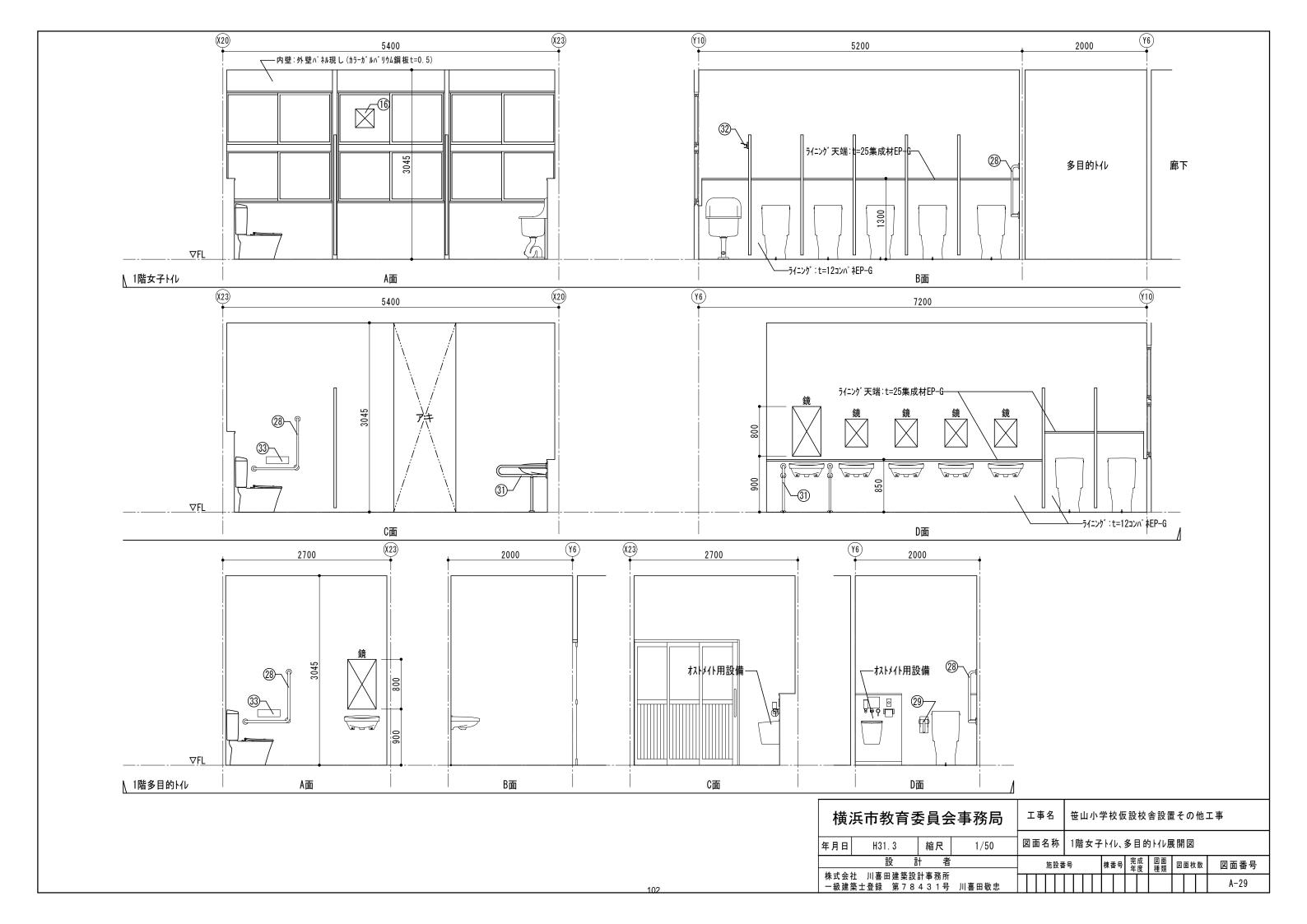
2階女子トイレ、車いす利用者トイレ 平面詳細図 1/50

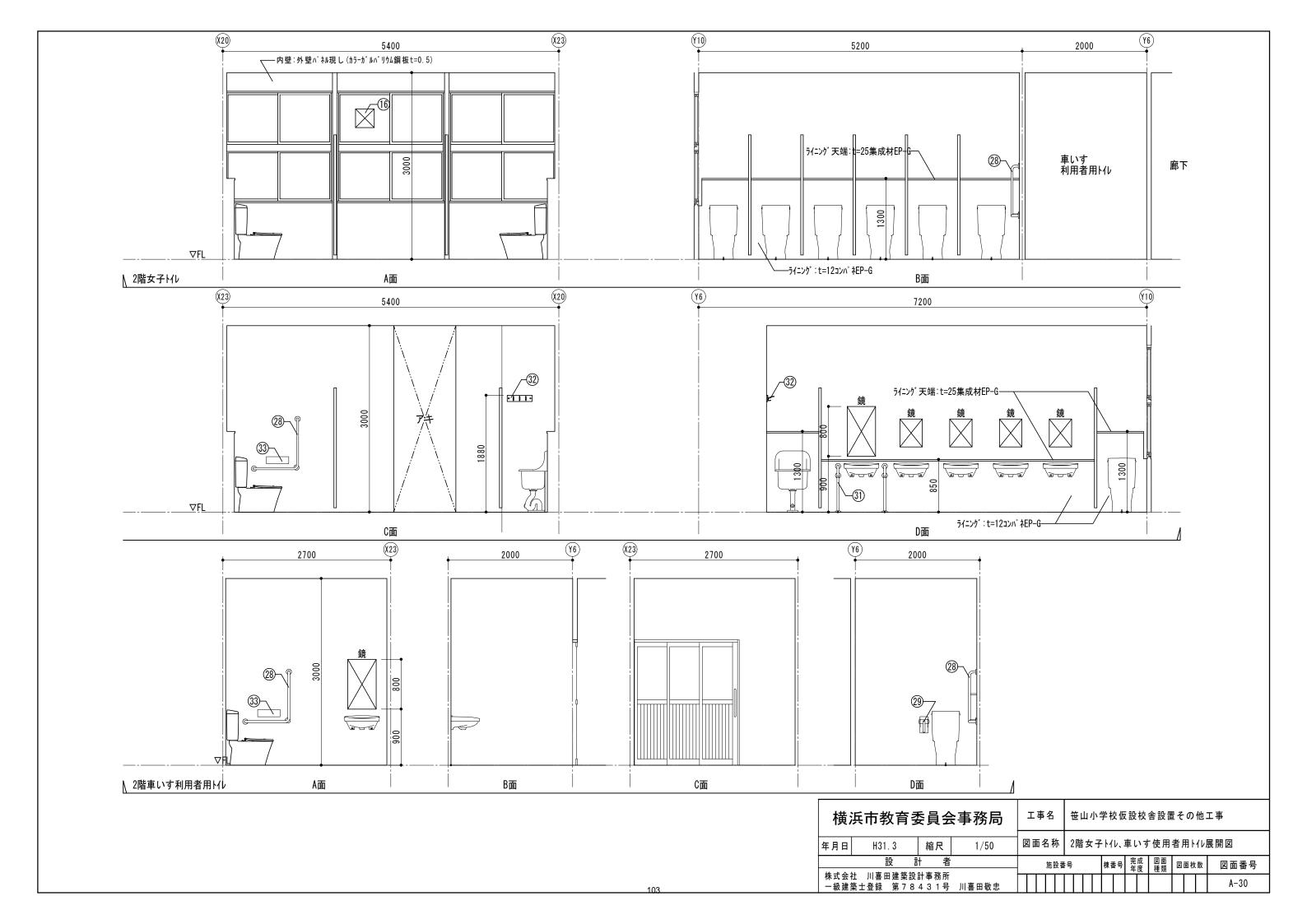
 横浜市教育委員会事務局
 工事名
 笹山小学校仮設校舎設置その他工事

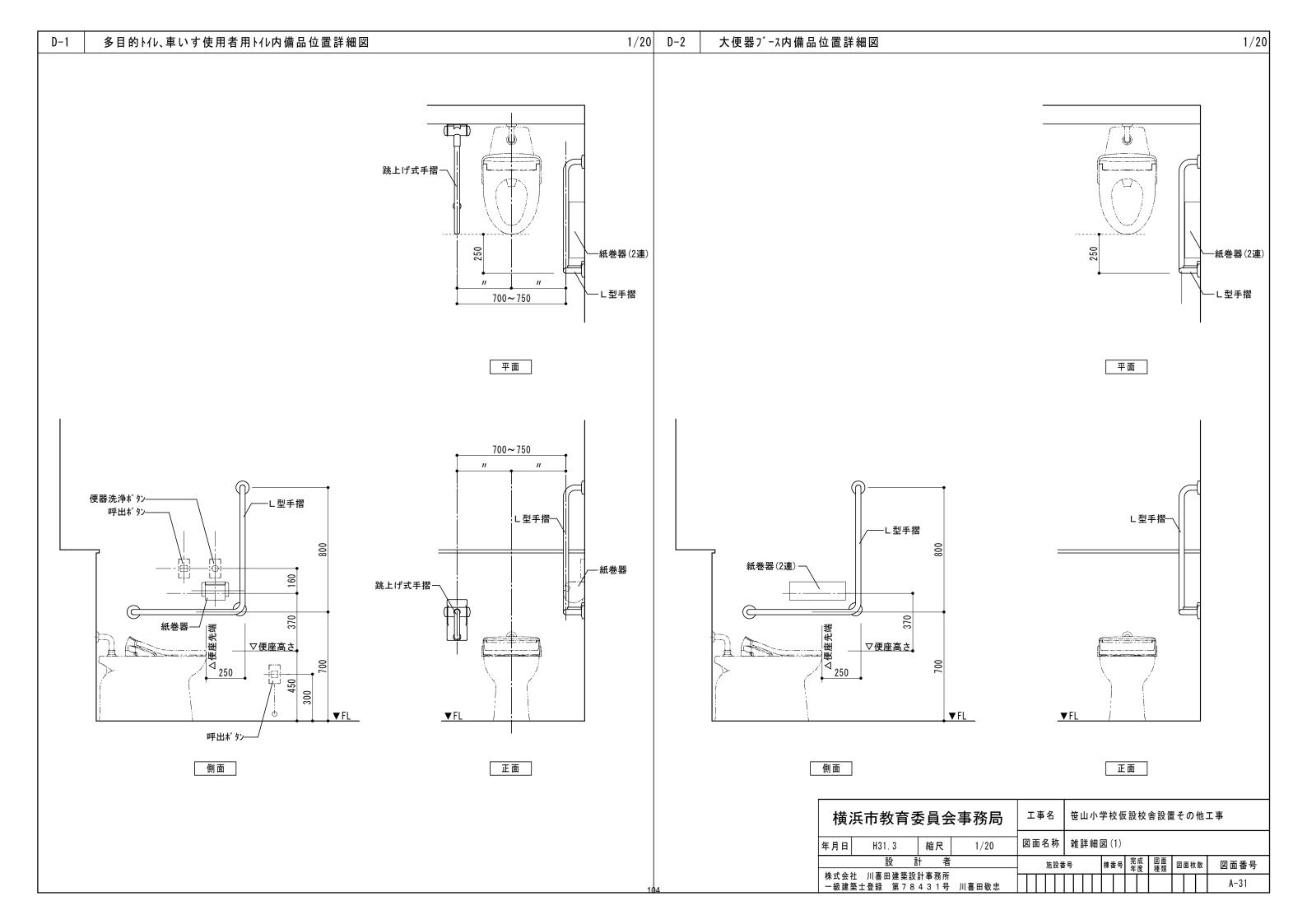
 年月日
 H31.3
 縮尺
 1/50
 図面名称
 女子トル、1階多目的トル、2階車いす使用者用トル平面詳細図

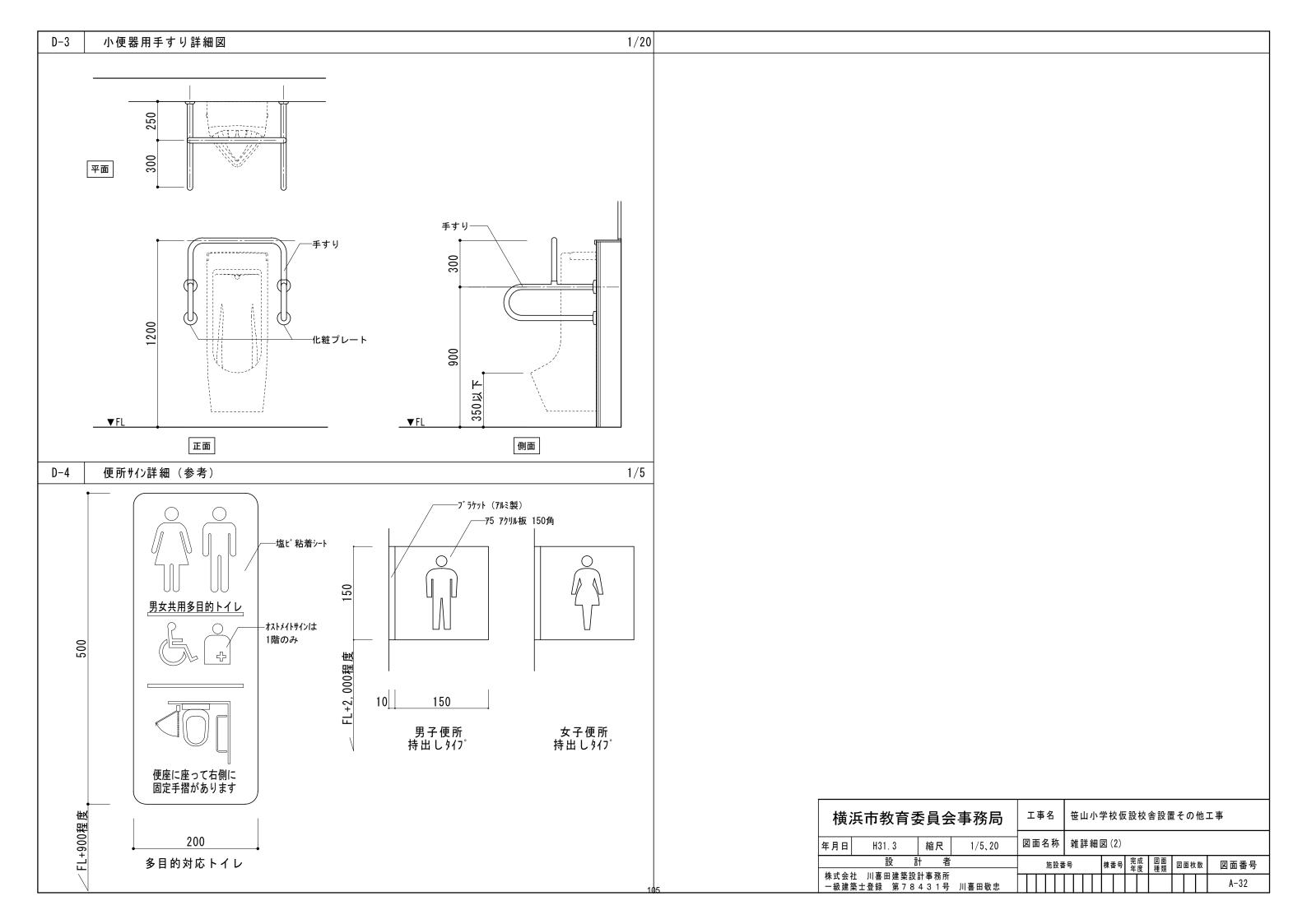
 設計
 者
 施設番号
 棟番号
 完成 図面 図面枚数 年度 種類 図面枚数
 図面番号

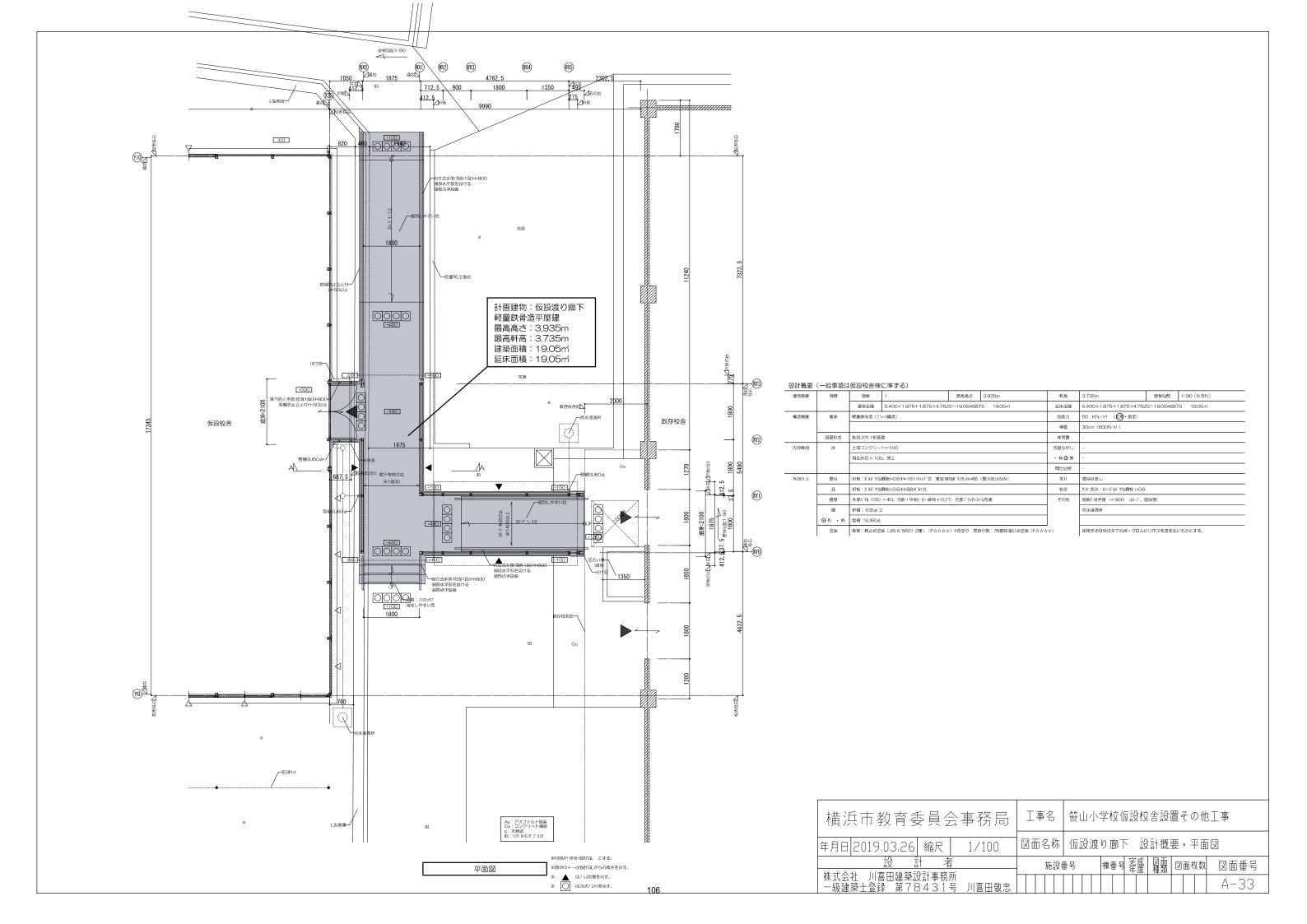
 株式会社
 川喜田建築設計事務所 一級建築土登録
 第78431号
 川喜田敬忠

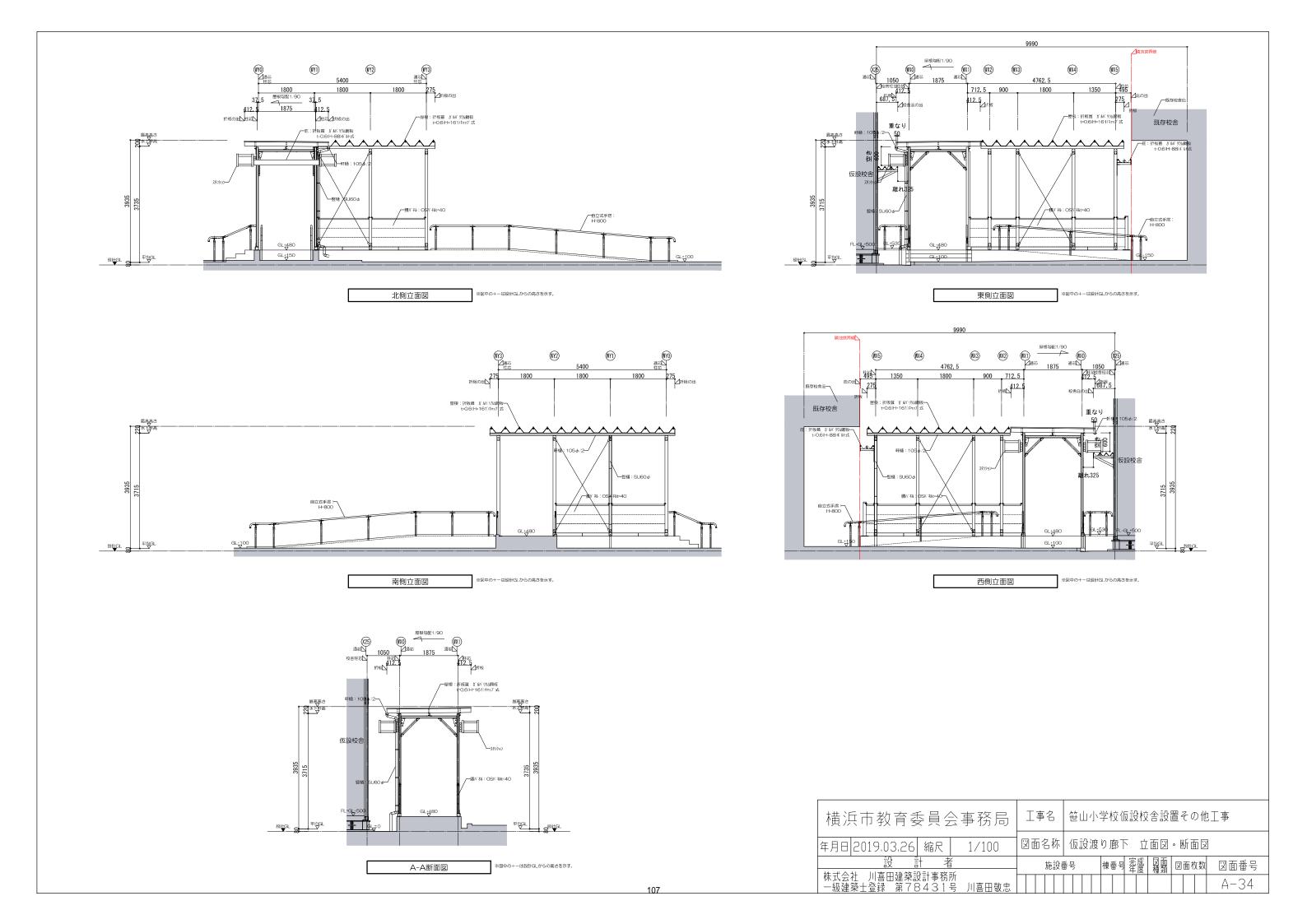


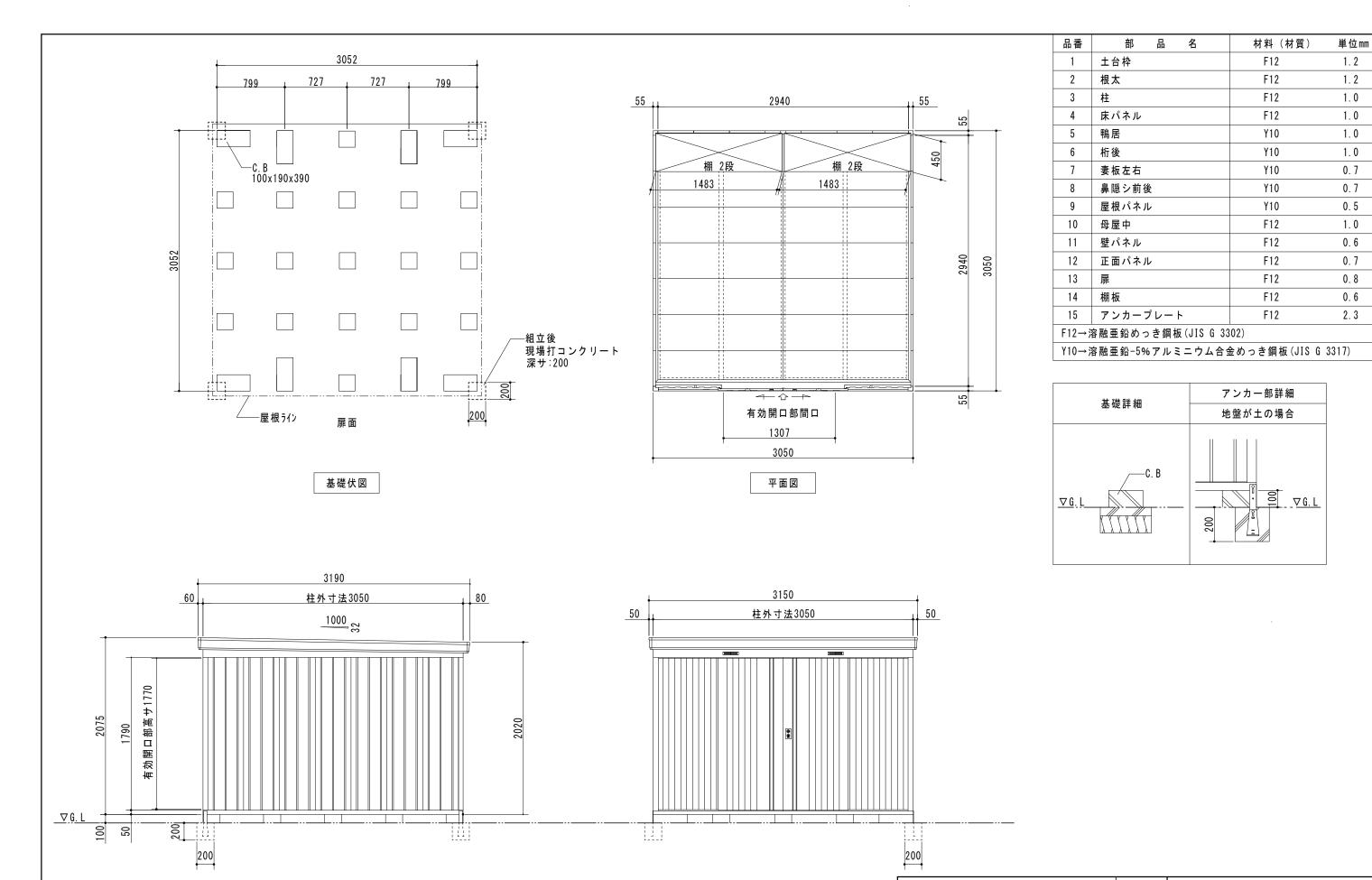












 横浜市教育委員会事務局
 工事名
 笹山小学校仮設校舎設置その他工事

 年月日
 H31.3
 縮尺
 1/40
 図面名称
 仮設体育倉庫詳細図(参考)

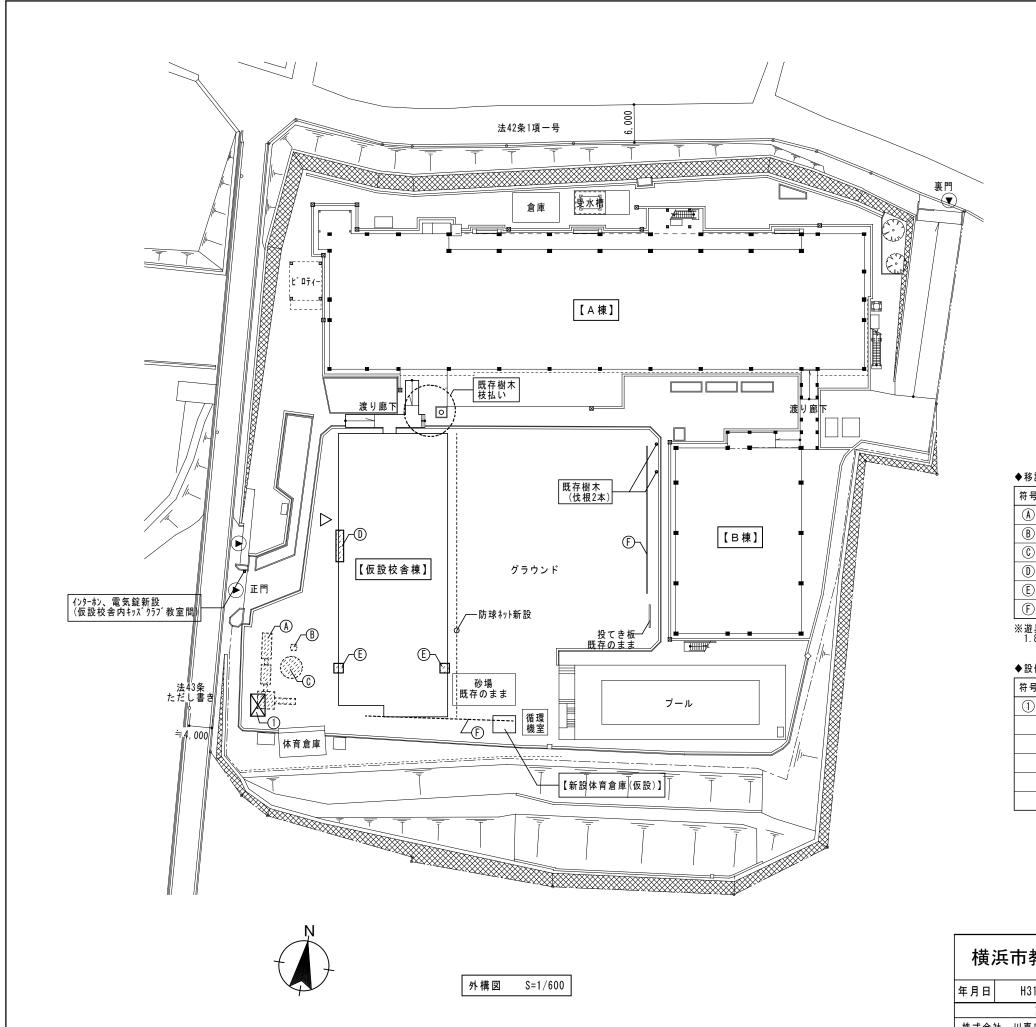
 設計
 者
 施設番号
 棟番号
 完成 程度
 図面板数
 図面番号

 株式会社
 川喜田建築設計事務所 一級建築土登録
 第78431号
 川喜田敬忠

108

正面図

側面図



◆移設・撤去 リスト

▼ 19 DX	JACA 7771			
符号	名称	適用	数	備考
(A)	既存複合遊具	撤去	1	
B	水飲み場	撤去	1	
(C)	造形砂場	撤去	1	
(D)	サッカーゴール	移設	1	敷地内へ移設
E	バスケットボールゴール	移設	2	敷地内へ移設
F	鉄棒(13連)	移設	1	バラシ共。基礎は再利用

[※]遊具等の再設置は周囲の側溝、人孔、花だん等から 1.8m以上離して設置すること。

◆設備用基礎リスト

符号	名称	適用	数	備考
1	キュービクル用基礎	基礎新設	1	h=2.0mネットフェンス(出入口付き)共

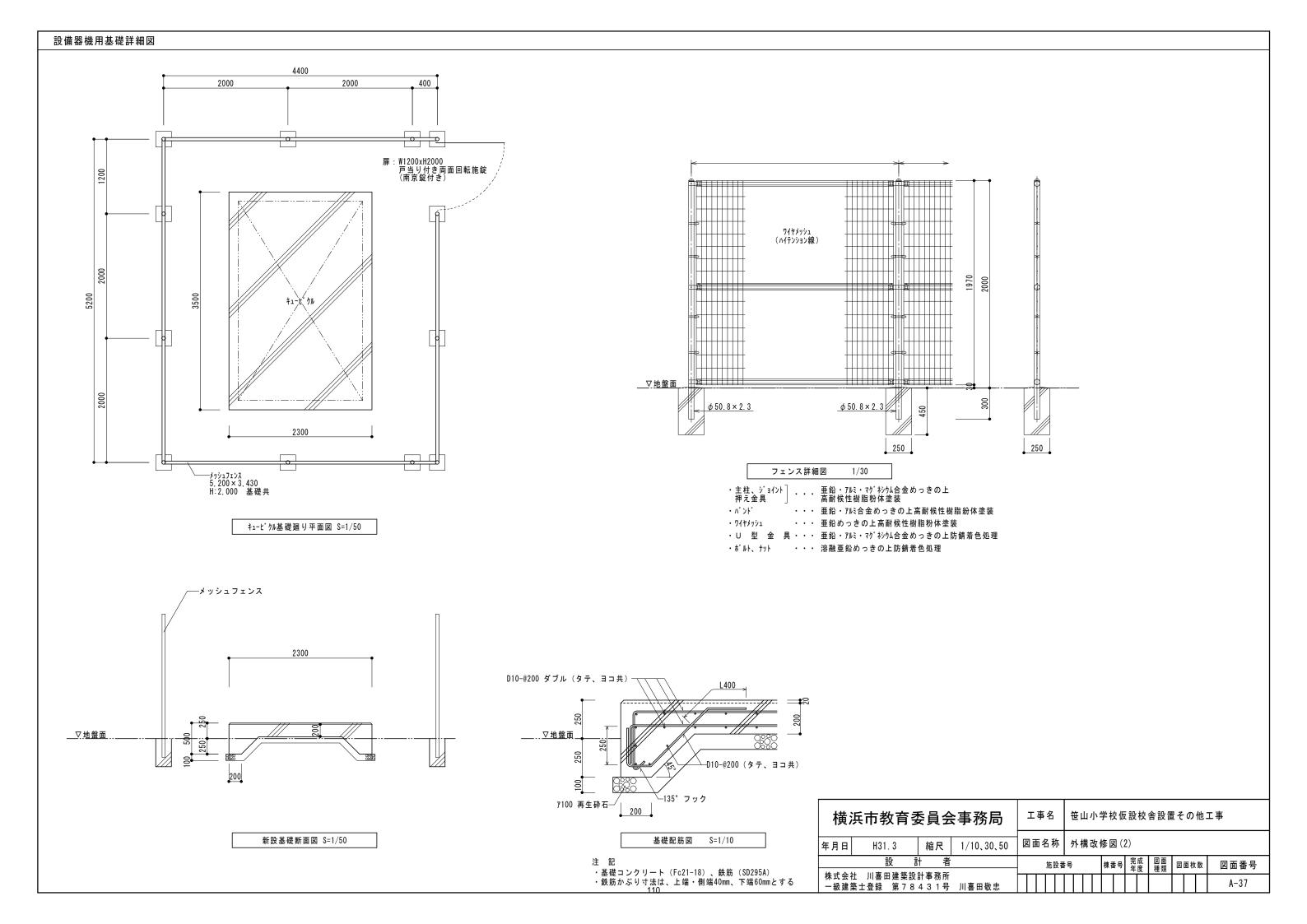
 横浜市教育委員会事務局
 工事名
 笹山小学校仮設校舎設置その他工事

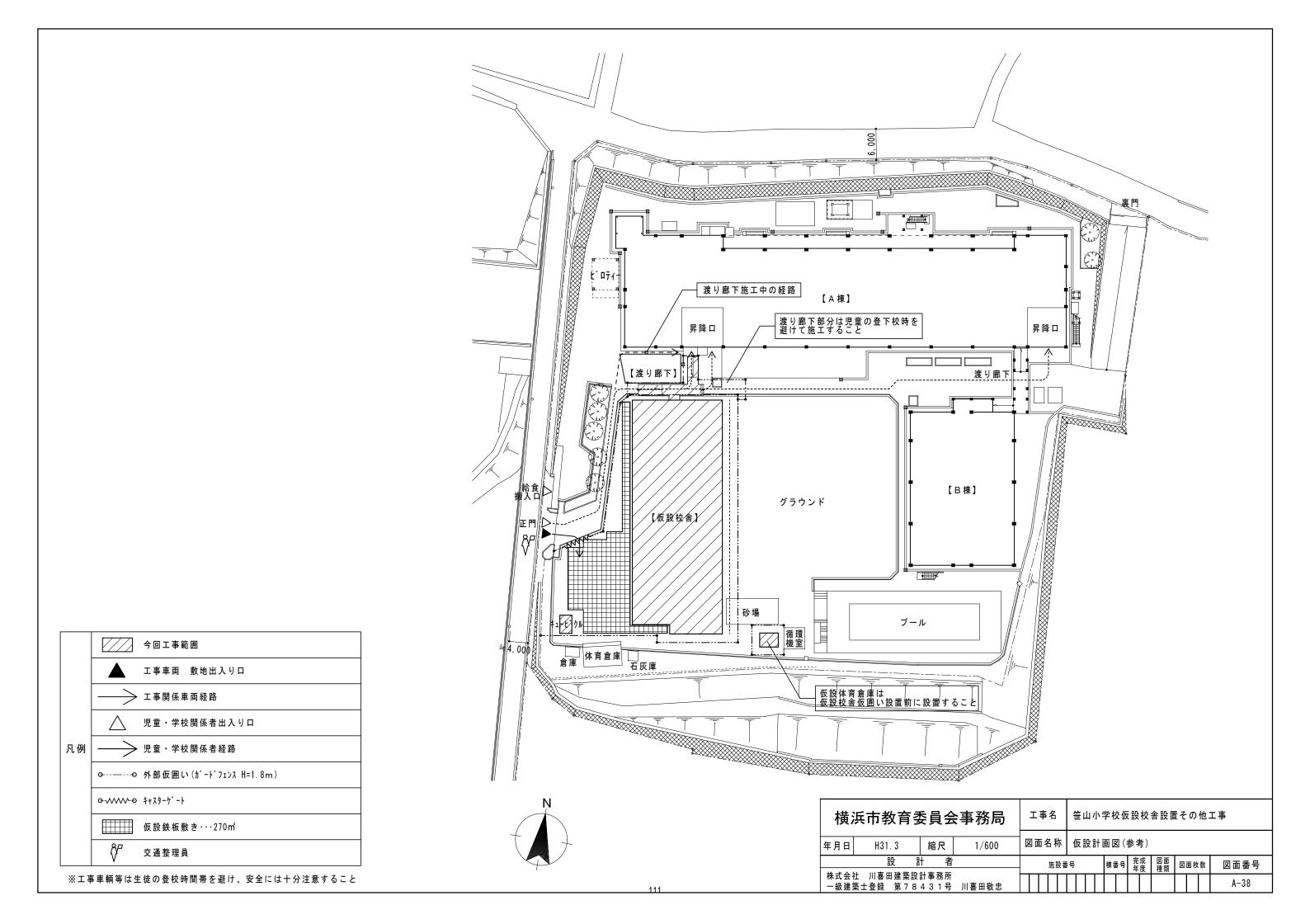
 年月日
 H31.3
 縮尺
 1/600
 図面名称
 外構改修図(1)

 設計
 者
 施設番号
 標番号
 完成 図面 図面枚数 図面番号

 株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築土登録
 第78431号
 川喜田敬忠

109





■ 建設地:横浜市保土ヶ谷区上菅田町1422

■ 建築物の構造郷更

(掛笠マウ 魚無 ○左)

■ 连来物の作	再足1000 女
部 位	構 造 種 別
E #8	● 折板
座 侬	○ 合成スラブ ○ デッキ構造スラブ
床	● デッキプレート ○ 木製床パネル
(1階床を除く)	○ 合成スラブ ○ デッキ構造スラブ
/N BR	○ サイディング○ 角波鉄板○ ALC版
E 根	○ 複層断熱パネル ● 不燃イソバンド
構造種別	● S ORC OSRC
甘林	● 直接基礎(○独立 ●連続 ○べた ○複合)
- 基 版	○ 杭基礎 (○ 鋼管 ○ PHC ○)○その他()
地 業	● 砕石 ● 再生砕石 ○ 割り石 ○ 砂利
	○ 地盤改良 (○ 深層混合処理工法 ○ 浅層混合処理工法)
	○ 地業杭 (○ ○) ●その他(砂)
	● 土間コンクリート(t=100)
	○ 構造スラブ(t=)
	カッタ―目地 ○ 有り ○ 無し フォーク走行の考慮 ○ 有り ○ 無し
1階床性能	地中梁と土間の間のコンクリート ○ 有り ○ 無し
	地中梁と土間の間の差し筋 〇 有り 〇 無し
	★製床パネル

■ 構造設計条件

1)計算ルート、地震時層間変形角の制限値 γ、架構形式

方 向	計算ルート	γ	架 構 形 式
X方向	2	1/200	○ ラーメン 🛭 ブレース
Y方向	2	1/200	○ ラーメン 🛭 ブレース

2)地震荷重

- ・標準せん断力係数(一次設計用) Co=0.2
- 地域係数 Z=1.0 ・地盤種別 第2種

振動特性係数 Rt=1.0

3) 土圧及び水圧

- ·土圧係数 KA= 地下外壁 KN=
- ·地下水位 GL- m

4)風荷重

- ·地表面粗度区分 =
- ·Vo = 34 m/sec

5)積雪荷重

区	域	● 一般地域

- 3 多雪地域 ·垂直積雪量 30 cm
- ·設計用積雪荷重 長期
- ·単位荷重
- N/m²、短期 600 N/m² (()内は他の短期荷重と組合せる場合

N/cm/m²

 N/m^2)

6)積載荷重

室 名	床	小 梁	主架構	地 震	備考
屋根	0		0	0	
教室	2300		2100	1100	
内部階段	2300		2100	1100	

8)特殊荷重

種別	重量数	備考
高架水槽		
キュービクル		
緑 化		
室外機		
エレベーター		
フォークリフト		
クレーン		

9) 鉄骨製作工場

○ 指定性能評価機関のグレード(○ H ○ M ● R)以上の工場とする。

10)設計用地耐力

場所	基礎形式	基礎深さ(m)	設計地耐力	Ե(kN/m²)	備考
<i>-</i> 物 けl	基 促形式	基拠床で(III)	長 期	短期	加 方
	H鋼基礎	GL-0.15	50	100	

■ 土質柱状図

- 別紙参照(S-)
- 〇 標準貫入試験
- スウェーデン式サウンディング試験
- 平板載荷試験
 - 年 月 日

■ 地業工事

地業内容	部 位	厚さ (mm)	備考
•			

- ※再生砕石使用(可 不可)
- ・締固めは、ランマー3回突き、振動コンパクター2回締め又は振動ローラー締め程度とし、 緩み、ばらつき等がないように、十分締固める。
- ・厚さが300mmを超えるときは、300mmごとに締固めを行う。
- ・捨コンクリートは、設計基準強度 Fc = 18 N/mm² 以上とする。

■ 地盤改良工事

an 自 仅 (mm)	先端深さ(m)	基礎深さ(m)	設計基準強度 (kN/m²)	設計杭支持力(kN/本)		備	考
改良径(mm)	元準体で(川)		(kN/m²)	長期	短期	1/18	⁻¹⁵

・地盤改良に関するセメント系固化材は、六価クロム溶出量低減型固化材を使用する。 ただし、六価クロム溶出試験を実施し、六価クロム溶出量が環境基準値以下であることを 確認した場合はこの限りではない。

■ 杭工事 ※詳細事項は別紙(S-)による。

杭 種 別	種 類	工 法	備考

- ・杭の先端深さは地盤状況などに応じて変更することがある。
- ・場所打ちコンクリート杭の材料はコンクリート工事 、鉄筋工事の項による。
- ・試験杭の位置等は設計図書又は工事監理者の指示による。
- ・根固め液及び杭周固定液の管理試験は、試験杭本毎に1回、本杭20本毎に1回とする。 (継手ない場合は、本杭30本毎に1回とする)

■ コンクリート工事

	使	用	籄	所	コンクリートの 種 類	設計基準 強度 Fc (N/mm²)	調合管理 強度 Fm (N/mm²)	体積重量	所 要 スランプ (cm)	所 要 空気量 (%)	混和剤	混和材
8	1	基	礎		普通	21	21+mSn	23	15	4.5		
k	±	- 間コン	ノクリー		普通	18	-	23	15	4.5		
(;	基礎((PCa)		普通	30	-	-	-	-		

Fm=max(Fc, Fd)+mSn mSn:構造体強度補正値 ·計画供用期間の級: <a>● 短期(18) ○標準(24) ○長期(30)

- ()内数値は、耐久設計基準強度:Fd (N/mm²)を示す。 ・セメントの種類 (● 普通ポルトランドセメント ○
- ·粗骨材の種類·最大寸法 (砕石 20、 砂利 25)
- ・寒中コンクリートの適用期間 ※(1)、(2)のいずれかに該当する期間を基準とする。
- (1)打込み日を含む旬の日平均気温が4℃以下の期間
- (2)コンクリート打込み後91日までの積算温度Mg1が840°D·Dを下回る期間 ·せき板の材料 (⊗ 合板、 ⊗ メッシュ型枠 () 鋼製型枠)
- ・練り混ぜ水 (●上水道水 ○上水道水以外の水 ●回収水(上澄水のみ))
- ・単位水量 (● 185kg/m³以下、○175kg/m³)以下を標準とする。
- 単位セメント量 270kg/m³以上を標準とする。
- ・水セメント比は、ポルトランドセメントの場合、65パーセント以下を標準とする。
- 塩化物イオン量: 0.3kg/m³以下
- ·試験 (圧縮強度試験)
- ・供試体の採取(構造体のコンクリート強度の推定試験)

供試体の採取場所は、工事現場の荷降ろし場所とする。供試体は、コンクリートの 種類が異なるごとに、1日1回以上かつコンクリートの150m3 毎又は、その端数に つき1回以上とする。

- 供試体の養生方法は、(標準水中養生 現場水中養生 現場封かん養生 コア)とする。 現場水中養生とした場合の圧縮強度(28日)は、材齢28日までの平均気温が20℃以上の場合 調合管理強度以上とする。材齢28日までの平均気温が20℃未満の場合は、Fc+3N/㎡とする。
- ・コンクリート躯体の養生方法 (〇 散水養生、 〇
- せき板の存置期間
- コンクリートの材齢により、又はコンクリートの圧縮強度により定められた最小存置期間の のちに取り外しを行う。
- なお、圧縮強度により定める場合は、コンクリートの試験結果及び安全確認するための資料

	により	、監督職貝	の承諾を安	する。				
	種類		せき	き板			支 柱	
$\parallel \parallel$	部位	基礎、はり	側、柱、壁	スラブ下	、はり下	スラ	ブ下	はり下
\	セメント 平均気温	早強ポルト ランドセメント	普通ボルト ランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	早強ポルトランドセメント	普通ボルト ランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	早強ポルト ランドセメント	普通ボルト ランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	早強ボルト ランパセメント 普通ポルト ランパセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種
の林橋田コングリート	15℃以上	2	3			8	17	28
艦	5℃以上	3	5			12	25	28
÷,	0℃以上	5	8	原則と	1 7	15	28	28
				支柱を外したの		Į.	ひ計基準強度の)
コン・	クリート	E ON	∕mm²	1212710724	- 5 5. 77 7 0	85% 又	t12N∕mm²	100%
の圧	縮強度	5.014	/ IIIIII				の荷重及び外 より安全であるこ	

■ 鉄筋工事

採用	材料種別	表示	使 用 箇 所	備考
•	SD295A	D10,13	階段、基礎	D16以下(JIS G 3112)
0	SD345	D		D19以上(JIS G 3112)
採用	継手種別		使 用 箇 所	備考
採用	継手種別 重 ね 継		使用箇所	備 考 D16以下(特記なき限り)

- ・圧接工:公益社団法人 日本鉄筋継手協会の資格証明書を提出の事
- ・圧接部抜取り試験:同作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと(200箇所を越える 時は200箇所ごと)を、1検査ロットとする。

○ 圧接部引張試験=3本以上/検査ロット ○ 超音波探傷試験=30箇所以上/検査ロット

材料種別	使 用 箇 所	備考
SS400	プレート類、耐風梁	JIS G3101
SSC400	母屋、つなぎ梁、隅柱	JIS G3350
SWH400	小屋梁	JIS G3353
SWH400L	桁梁、妻梁	JIS G3353
STKR400	隅柱、梁	JIS G3466
SNR400B	ブレース	JIS G3138
SN400B	ブレースシート	JIS G3136

・デッキプレート 防錆方法 ● 亜鉛メッキ 〇 防錆塗装

使用法 ● 構造床 ○ 捨型枠 ○ 合成スラブ 施工条件 ●単純梁 ●連続梁 ○ 支保工無し ○ 支保工有り

配筋(接合部の構造形式 〇一般部高力ボルト (○ 摩擦接合 ○ 引張接合) ○ブレース接合部高力ボルト(○摩擦接合 ○ 支圧接合)

●中ボルト

強度区分 (● 4.8 ○ 6.8 ● 10.9)

●溶接 (● 工場溶接 ○ 現場溶接)

○トルシア形(S10T) ○ JIS系2種(F10T)

(○ JISブレース ○ その他)

〇 溶融亜鉛メッキ高力ボルト(F8T) ※施工技術者資格必要 ○ SR235 ○ SS400 ○ SNR400B ● SNR490B ○ その他 ・アンカーボルト

・スタッドボルト JIS B 1198「頭付きスタッド」による。 スカラップ

○改良スカラップ工法 ○ノンスカラップ工法 ○

・高力ボルト

197 東日 三	£ 4X					
採用	使用箇所	塗 料	素 地	塗り	回数	備考
休用	使用面別	坐 村	ごしらえ	工場	現場	1/H 15
-	屋内部	JIS K 5621 (2種)	C種	1		
0		JIS K 5674 (1種)	C種	2		
-	屋外部	JIS K 5621 (2種)	C種	1		
0		JIS K 5674 (1種)	C種	2		
0		JIS H 8641	C種			溶融亜鉛メッキ

- ・現場溶接部、高力ボルト接合部、ボルト類などは現場タッチアップを行う。 ・耐火被覆を施す部分は原則として錆止め塗装をしない。
- 接合部の検査(検査結果は後日工事監理者に報告すること)

K II IIION IX II (1)	(旦加入)6001工事!		п 7	, acc)		
検査対象	検査内容	検 査 率 ス 社内	\neg	は検査 3 第三者機		
完全溶込み	超音波探傷試験		%	注1	%	現場溶接部は、全数検査
溶接部		ç,	%		%	注1:AOQL 4% 第6水準
隅肉溶接部	溶接部外観検査	100 9	%		%	

・完全溶込み溶接部の食い違い及び仕口のズレ、アンダーカットについては、国交省告示1464号の 基準を厳守する事。

■ 建築設備 (令第129条の2の4の事項)

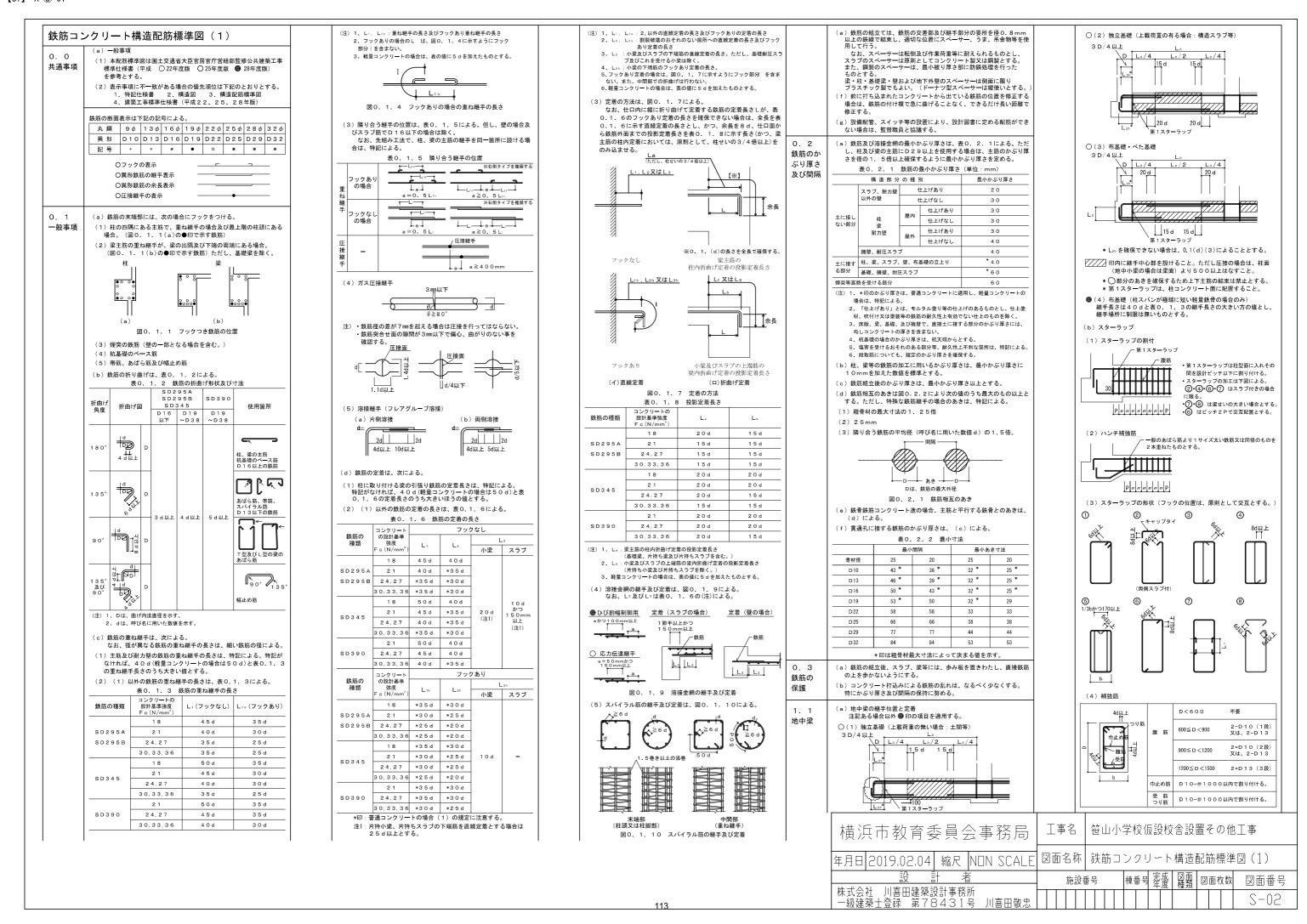
- ・建築物に設ける建築設備にあっては、構造耐力上安全なものとして以下の構造方法による。
- 本来等の一成パッセネスは、新にのノいよ、特定的リエメチはでロレビストでリカルによる。 建築設備に実施権を除ぐ、建築設備の支持構造部及び緊急を動で両食又は腐朽のおそれがあるものには、 有効なさび止め又は防腐のための措置を請すること。 産上から突出する水槽、建築、治期等で他にれらに對するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な 部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、緊結すること。

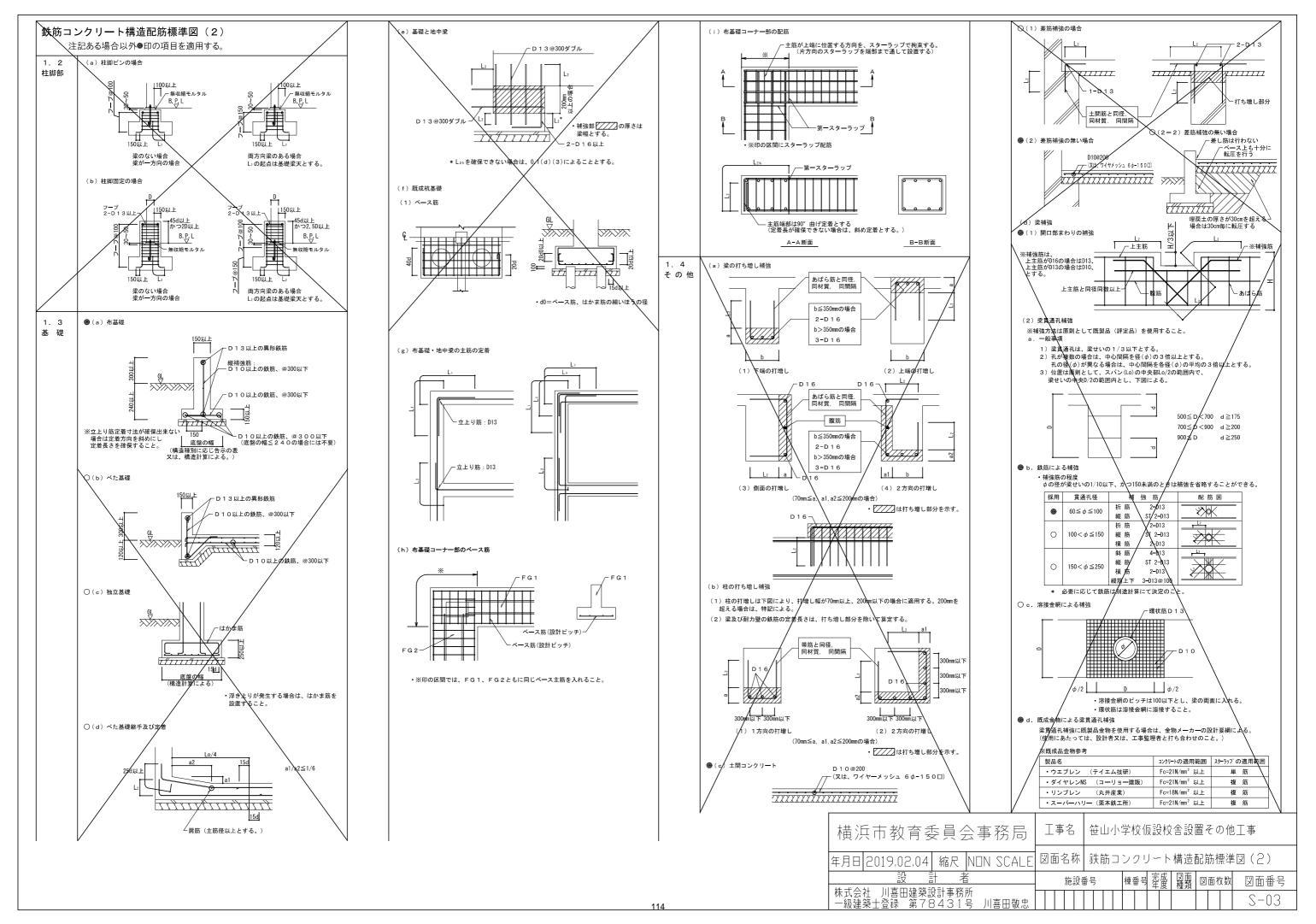
- 管の損傷防止のための措置を講ずること

管の損傷防止のための措置を請すること。 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生するおそれがある場合において、伸縮継手又は可撓継手を 設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。 ・管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び 衝撃の緩和のための措置を講ずること。 ・法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに類するものにあっては、 建設省告示1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとすること。

横浜市教育委員会事務局 工事名 笹山小学校仮設校舎設置その他工事 年月日 2019,02,04 縮尺 NON SCALE 図面名称| 構造概要書。構造特記仕様書 図面番号 施設番号 図面枚数 株式会社 川喜田建築設計事務所

-級建築十登録 第78431号 川喜田敬忠





鉄 骨 標 準 詳 細 要 領

溶接接合

1. 溶接工法

溶接工法の種類は、手溶接(アーク手溶接)・半自動溶接(ガスシールドアーク半自動溶接・セルフシ ールドアーク半自動溶接)とする。

2. 溶接継手

溶接継手の種類は、隅肉溶接及びフレア溶接とし、継手形状の種類は、T形継手及びかど継手とする。

3. 溶接の補助記号

溶接記号及び溶接の補助記号は、表1. 1による。

表 1. 1 溶接の補助記号

区 分	補助記号		
現場溶接	Ł		
全周溶接	0		
全周現場溶接	♣ ⊙		

4. 溶接の種類別開先形状

a)隅肉溶接

隅肉溶接の開先標準は、図1.1による。又、隅肉溶接のサイズ(S)は、表1.2による。

図1.1 隅肉溶接の開先標準

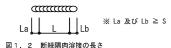
图 1. 1	隅肉浴接の開先標準	
アーク手溶接・ガスシールドアーク半	自動溶接及びセルフシ ー ル	ドアーク半自動溶接
1 (片面溶接)	2	(両面溶接)
t ≦16	t ≦16	16< t ≦32
\$ # # # # # # # # # # # # # # # # # # #		\$\frac{t}{s/2} \frac{s/2}{s/2} \frac{s/2}{s/2} \frac{5/2}{60°} \frac{60°}{15[5]}

表 1. 2 隅肉溶接のサイズ

		173	11 11 12				
板厚(t)	2.3	3. 2	4	4.5	6	9	12
隅肉溶接のサイズ(S)		(注)	1)		5	7	9

- (注) 1) 板厚(t) 4.5 以下の隅肉溶接サイズ(S) は、板厚と同サイズとする。
 - 4) 板厚が異なる場合、tは板厚の薄いほうとする。

3) 設計図書(図面及び仕様書)に示す断続隅肉溶接の長さは、図1.2の有効長さ(L)とし、 隅肉のサイズ (S) の10倍 かつ 40mm以上とする。ただし、有効長さは、ビードの始点 (La) 及びクレーター(Lb)を除いた部分とする。



b)フレア溶接

フレア溶接の開先標準は、図1.3による。

図1 3 フレア溶接の開先標準

		付けの用ルボキ	
アーク手溶接・カ	「スシールドアーク半自動	溶接及びセルフシールド	アーク半自動溶接
1 (丸鋼等片面溶接)	2 (丸鋼等両面溶接)	3 (軽量形鋼 V 形溶接)	3(軽量形鋼厂形溶接)
d/2 d/2	d/2 d/2 d/2 d/2 d/2 d/2 d/2 d/2	t≧3 のとき S=t t<3 のとき S=3	t≧3 のとき S=t t<3 のとき S=3

5. 溶接施工

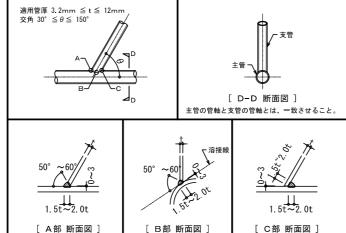
a)余盛り

隅肉溶接及びフレア溶接の溶接部は、余盛りを行う。余盛り高さの上限は、表 1. 3による。

表 1. 3 余盛り高さの限度								
溶接継手	溶接工法	余盛り高さの限度						
隅肉溶接	手溶接	2						
フレア溶接	半自動溶接	3						

鋼管分岐継手における支管は、主管外形より細径のものを使用し、その開先標準は図1.4による。ただ し、自動機械により開先加工を行う場合は、これ以外の形状をとることができる。

図1.4 鋼管分岐継手開先標準



c)スニップカット

溶接の交差部をスニップカット (Sc) で処理する場合の標準寸法は、鋼材の板厚に応じて表 1. 4によ るものとする。ただし、既成形鋼のスニップカットは、Sc=r+2により求めるものとする。

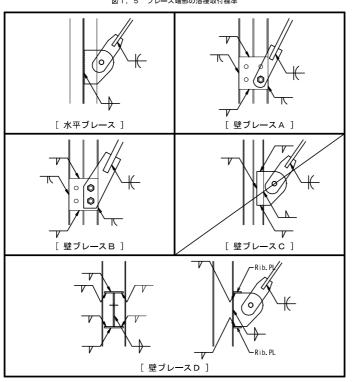


スニップカット・

6.溶接部詳細図

ブレース端部の溶接取付標準は、図1.5による。

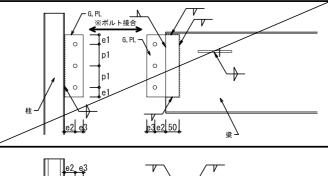
図1.5 ブレース端部の溶接取付標準

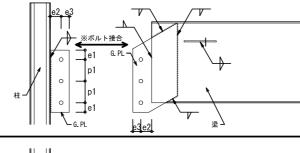


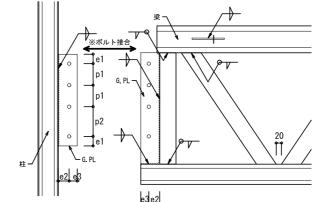
b)柱•梁

柱・梁の溶接取付標準は、図1.6による。

図1.6 柱及び梁の溶接取付標準





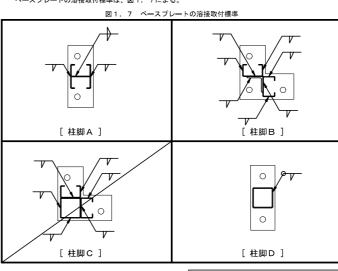


c)図1.6 ボルトピッチ

記 号	e 1	e 2	e 3	р1	р2	
ピッチ	4 0	4 0	3 0	50~80	110	

d) ベースプレート

ベースプレートの溶接取付標準は、図1.7による。



e)スチフナ**ー**プレート

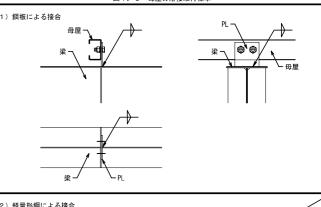
スチフナープレートの溶接取付標準は、図1.8による。

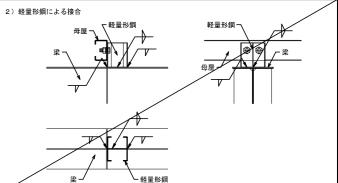
図1.8 スチフナープレートの溶接取付標準

f)母屋

母屋の溶接取付標準は、図1.9による。







横浜市教育委員会事務局

笹山小学校仮設校舎設置その他工事 工事名

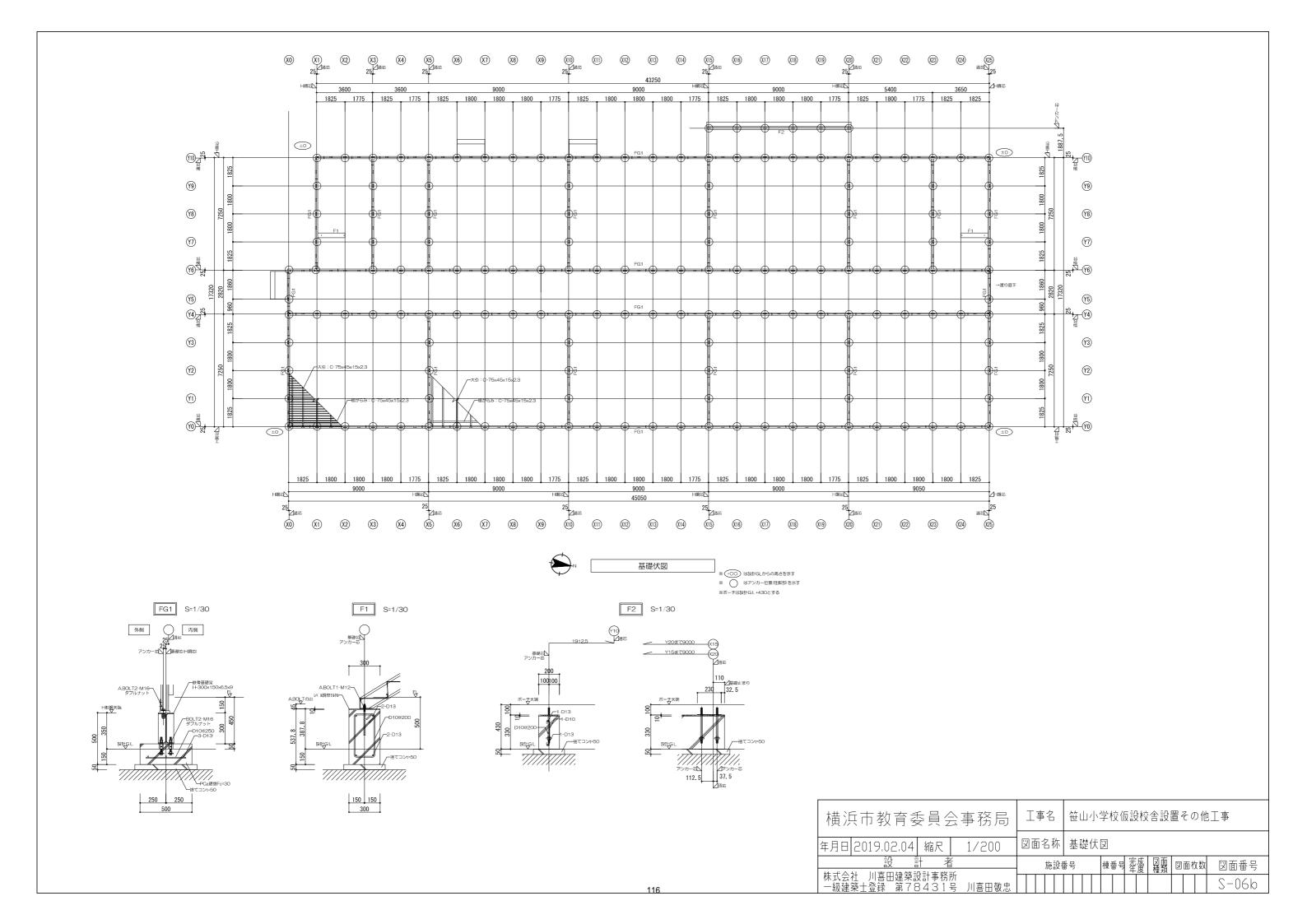
│図面名称│鉄骨標準詳細要領

図面番号 施設番号 図面枚数

|年月日|2019.02.04| 縮尺 |N□N SCALE

一級建築十登録 第78431号 川喜田敬忠

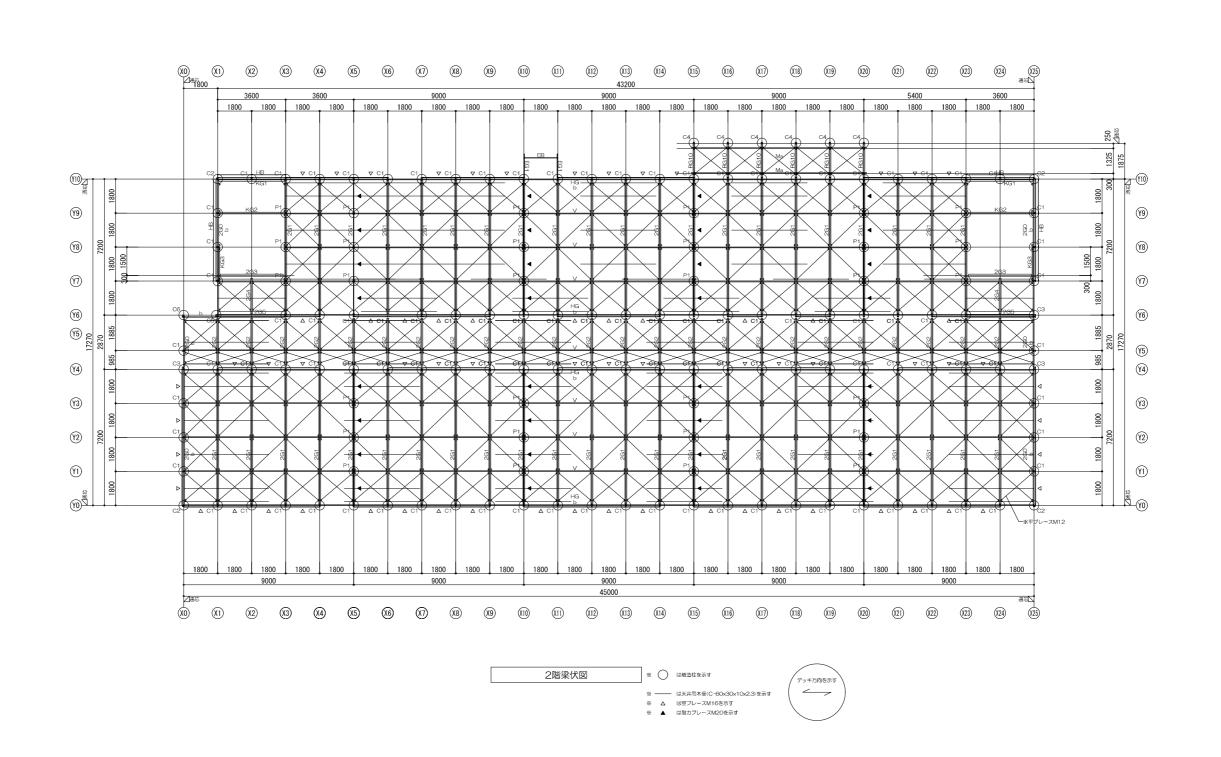
株式会社 川喜田建築設計事務所



記号	C1	C2	C3	C4	C5	C6	P1	P2	2階床デッキプレート	二重折板:本体屋根	折板:庇
	1F: λ=120.0 2F: λ=146.1	1F: λ=94.6 2F: λ=110.41	1F: λ=89.7 2F: λ=104.63	λ=111.9	1F: λ=89.7 2F: λ=104.63	1F: λ=89.7 2F: λ=104.63	λ=133,2	λ=128,7		450	
										450	600
	φ	Υ	ρ	φ	ρ	ρ	γ	ρ		' '	200 200 200
										1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	200 200 200
断面	0 1 1	I	-バネル受け	\circ	\ \ \frac{1}{1}}						
	T\ ,533	1 1	4-4-		1 4	 					
	_1F0み		I	I						\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
										断熱材: —/ ダラスウール(10kg/m゚ t=100)	
※特記なき限り、中が 計は 強度区分4.8とする	SWH400L SSC400	SSC400 STKR400	SSC400 STKR400	STKR400	SSC400 STKR400	SSC400 STKR400	STKR400	STKR400	JIS G 3352	JIS G 3321	JIS G 3321
無反区刀4,0℃ 9 °0	LipH-75x90x15x3.2	2C-75x45x15x2.3	2C-75x45x15x2.3	□P-75x75x3.2	2C-75x45x15x2.3	2C-75x45x15x2.3	□P-75x75x3.2	□P-75x75x2.3	EZ50 t=1.6(メッキ仕上げ)	ガルバリウム鋼板	ガルバリウム鋼板
部材	C-75x45x15x2,3(1Fのみ)	□P-60x60x1.6	□P-75x75x2,3		□P-75x75x2.3	□P-75x75x2,3				t=0.6(H=161)ルーフデッキ(キャップ式)(上下共)	t=0.6(H=88)ルーフテッキ(ポルト式)
プレート	B.PL-19(SS400)	B.PL-19(SS400)	B.PL-19(SS400)	B,PL-12(SS400)	B.PL-19(SS400)	B.PL-19(SS400)	B,PL-22(SS400) T,PL-12(S	5400) B.PL-12(SS400) T.PL-12(SS400)			
ボルト	A.BOLT2-M16(中ポルト10.9)	A.BOLT2-M16(中ポルト10.9)	A.BOLT3-M16(中ポルト10.9)	ABOLT2-M16	A.BOLT3-M16(中ポルト10.9)	ABOLT2-M16(中ポルト10.9)	ABOLT2-M20 (中ポルト10.9) BOLT4-f	1.501.74.1440		※ボルトにて固定(900mmあたり4-M10)	※ボルトにて固定(600mmあたり4-M8)
記号	RGO	RG1	RG2	RG3	RG4	WG V M Ma b	HG	RG10			
	С	1 — —	T	\top	l -			I			
			\perp								
断面											
6,6											
										1	
										1	
※特記なき限り、中がいは	000400	CIMILAGO	01/11/00	CHELLOC	01411400	000400	000 100	CAM LACCY			
強度区分4.8とする	SSC400	SWH400	SWH400	SWH400	SWH400	SSC400	SSC400	SWH400L		1	
	C-75x45x15x2.3	LH-250x125x3.2x4.5	LH-175x90x3.2x4.5	LH-300x150x3.2x4.5	LH-300x150x3.2x4.5	C-75x45x15x2.3	C-75x45x15x2.3	RH-75x90x15x2.3			
部材					1		-			1	
					1		-				
→ ,		OPI 45/00400	OBL 45/00400	OP 45/00100	OD 45/00400			OB 45/00100			
プレート	DOLTA MAO	G.PL-4.5(SS400)	G.PL-4.5(SS400)	G.PL-4.5(SS400)	GPL-4.5(SS400)	DOLTA MAO	DOLT4 1440	G.PL-4.5(SS400)			
ボルト	BOLT1-M12	BOLT3-M12	BOLT2-M12	BOLT3-M12	BOLT3-M12	BOLT1-M12	BOLT1-M12	BOLT2-M12			
記号	2G0	2G1	2G2	2G3	2G4	2G5					
	Г	1 7 7			I —	l m ¬					
	L										
断面		009									
						I Щ I					
※特記なき限り、中がいは		4									
強度区分4.8とする	SSC400	SSC400 STK400 STKR400	SWH400	SWH400	SWH400	STKR400 SWH400L					
	C-100x50x20x3.2	上弦材・下弦材:2C-100x50x20x2,3	LH-175x90x3.2x4.5	LH-250x125x3.2x4.5	LH-200x100x3.2x4.5	上弦材・下弦材:□P-75×75×3,2					
±7++		斜材・東材(端部):P-48,6 φ×2,3				ラチス:□P-75x45x2,3					
部材		斜材(中央部):P-34φx2.3				東材: Lip-H-75x90x15x2,3					
		東材:□P-75x75x2.3				東材(端部):□P-75x75x2.3					
プレート		G.PL-4.5(SS400)	G.PL-4.5(SS400)	GPL-4.5	G.PL-4.5	G.PL-4.5(SS400)					
ボルト	BOLT1-M12	BOLT4-M12	BOLT2-M12	BOLT2-M12	BOLT2-M12	BOLT4-M12					
記号	KG1	KG2	KG3	HB	ササラ	EG1	EB			使用構造	材料一覧表
										鋼材 SS400 (JIS G 3101)	SWH400L (JIS G 3353)
			_		200					SSC400 (JIS G 3350) STKR400 (JIS G 3466)
	+ '				260					SWH400 (JIS G 335)	3) STK400 (JIS G 3444)
	Ł	⊥								SNR400B (JIS G 313	8) SN400B (JIS G 3136)
断面			L		9 // //		С			ポルト 中ポルト 4.8 10.9 (IS R 1180
						_	_				yシャー(戻り止め) ボルト頭側: 平座金取付)
										H.T.B. F10T UIS B 1	
										H.T.S FIOL WISET	100/
※特記なき限り、中心ルは 強度区分4.8とする	SSC400	SWH400	SSC400	SS400	SSC400	STKR400	SSC400			錆止め JIS-K5621 2種 1回	童
	C-200x75x20x3.2	LH-200x100x3.2x4.5	[-250x50x4,5	H-150x150x7x10	C-150x50x20x3.2	□P-60x30x2,3	C-60x30x10x2.3				P L=300(J型)
部材			C ECONOCKTO				5 55,55A TOAE,5			サポルト 10.9 M16	
プレート	G.PL-3.2	G.PL-4.5	G.PL-4.5			PL-9.0(SS400)	G.PL-3.2(SS400)			中ポルト 10.9 M20	
ボルト	BOLT2-M12	BOLT2-M12	BOLT2-M12	BOLT2-M12		BOLT4-M12	BOLT1-M12			サバルド 10.9 M20 ダブルナットとする	
記号	水平プレース	1階壁ブレース	2階壁プレース	1階耐力プレース	2階耐力プレース	中ポルト	502.111112	I		22777 9 FC 9 G	
	<u> </u>	1/21年ノレ 人	<u> </u>			T/10/01:	†				
						平産金 プスプリングワッシャー					
断面			ō	۰							
R) (EI)	·	Ĭ Š	•	Ŭ							
						3 山以上					
※特記なき限り、中心小は											
強度区分4.8とする	SNR400B	SNR400B	SNR400B	SNR400B	SNR400B		4				
部材	ブレース M12	ブレース M16	ブレース M12	ブレース M20	ブレース M16		4				
	※大臣認定MTRN-0019	※大臣認定MTRN-0019	※大臣認定MTRN-0019	※フルブレースJIS認定品	※フルブレースJIS認定品		-				
プレート	B.S.PL-4,5(SN400B)	B.S.PL-6.0(SN400B)	B.S.PL-6.0(SN400B)	B.S.PL-9.0(SN400B)	B.S.PL-6.0(SN400B)		4	烘汽古数玄乐号	△車茲□│┲	『名 笹山小学校仮設校	舎設置その他丁重
ボルト	BOLT 1-M12(中ポルト10.9)	BOLT 2-M12(中ポルト10.9)	BOLT 1-M12(中ポルト10.9)	BOLT 1-M20(中ポルト10.9)	BOLT 1-M16(中ポルト10.9)		J	横浜市教育委員	云尹伤回 ユ゙		ロ政臣にかじ上尹
							[
								年月日 2019,02,04 縮尺	1/30 図面	名称│部材リスト	
									1		1000 エー
								袋 計	者	施設番号 棟番号 茶幣	以 図面枚数 図面番号
								株式会社 川喜用建築設計事務		心以宙方 【深宙习】午度】	

S-07

株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠



工事名 ┃笹山小学校仮設校舎設置その他工事

棟番号 完成 図面 図面枚数 図面番号

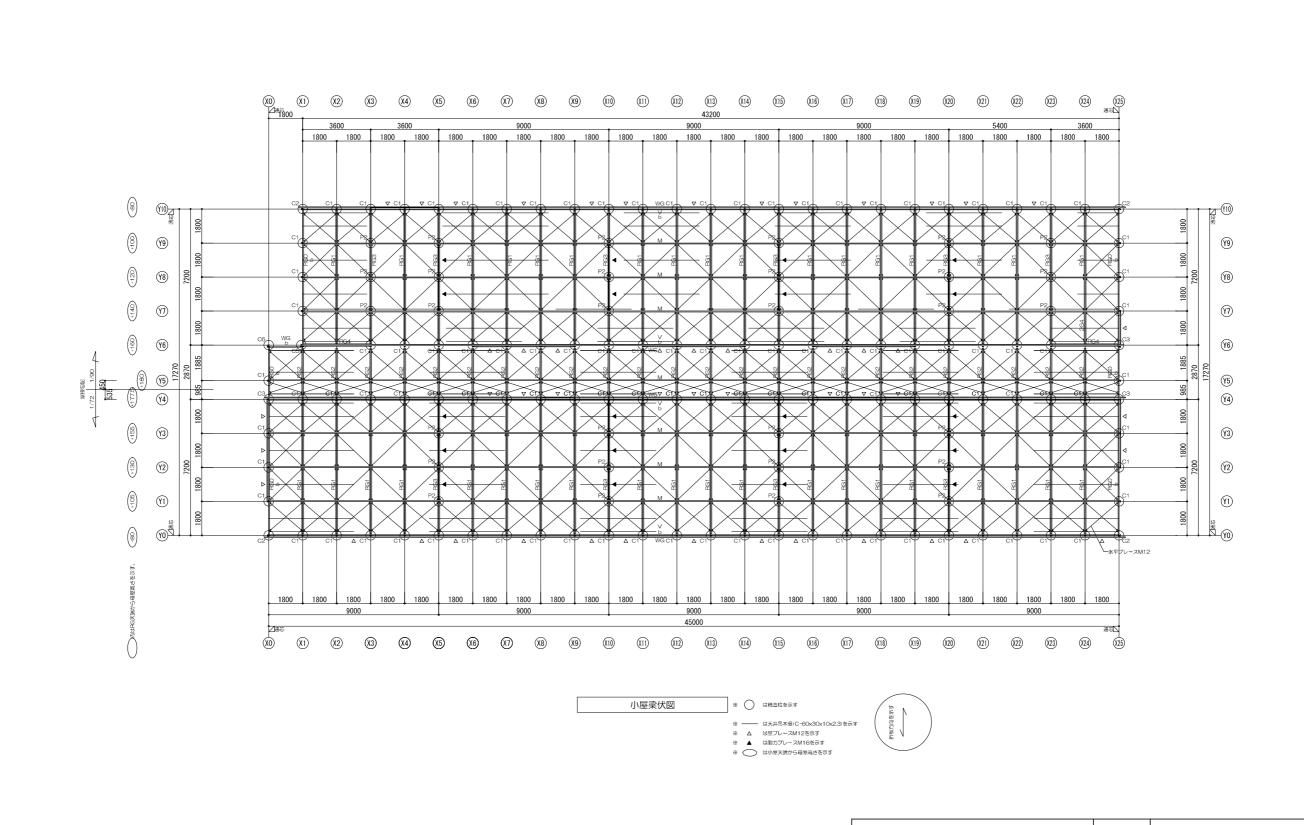
S-09

図面名称 2階梁伏図

横浜市教育委員会事務局

|年月日||2019.02.04|| 縮尺 | 1/200

株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠



横浜市教育委員会事務局

|年月日||2019.02.04|| 縮尺 | 1/200

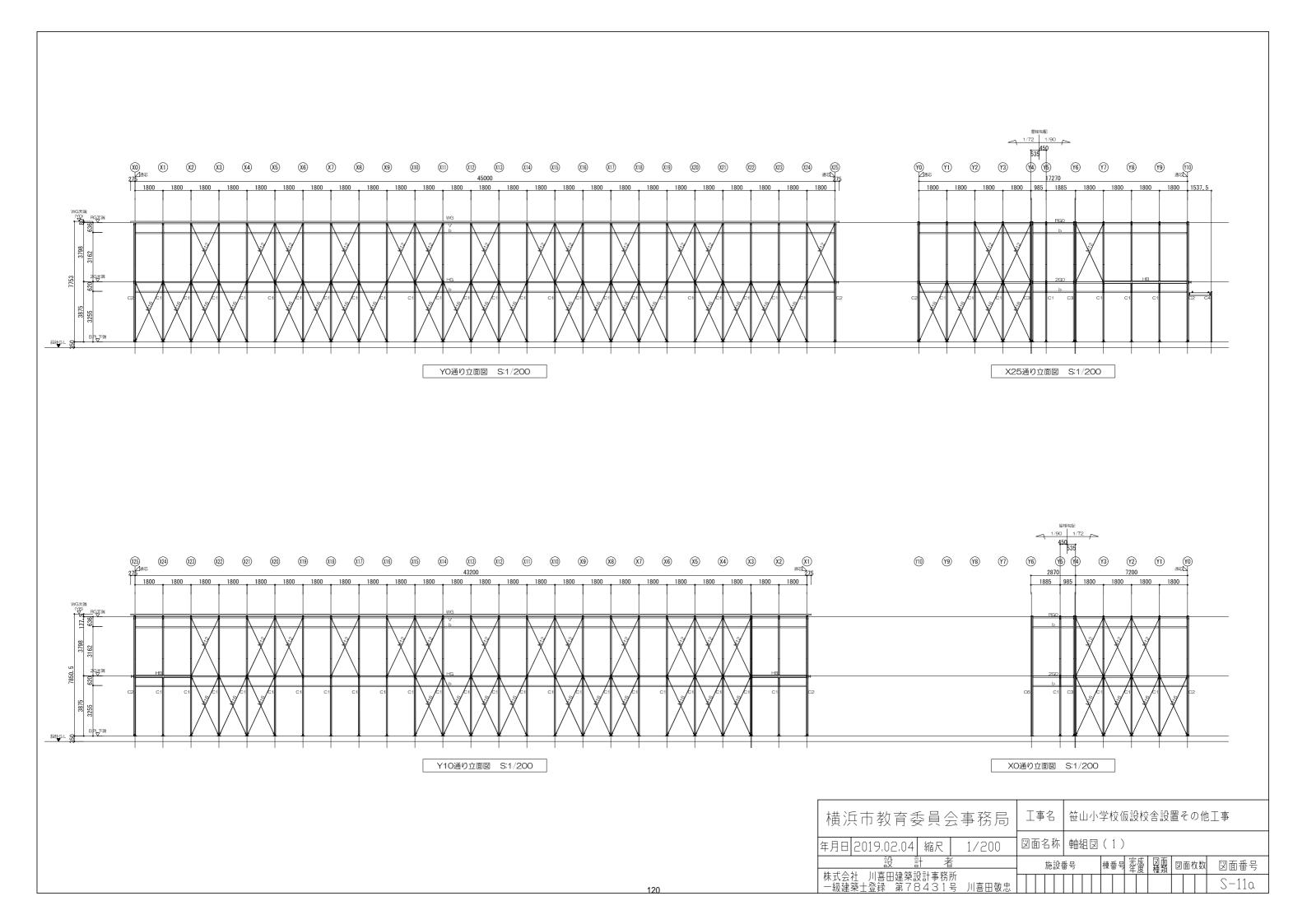
株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠 工事名 │笹山小学校仮設校舎設置その他工事

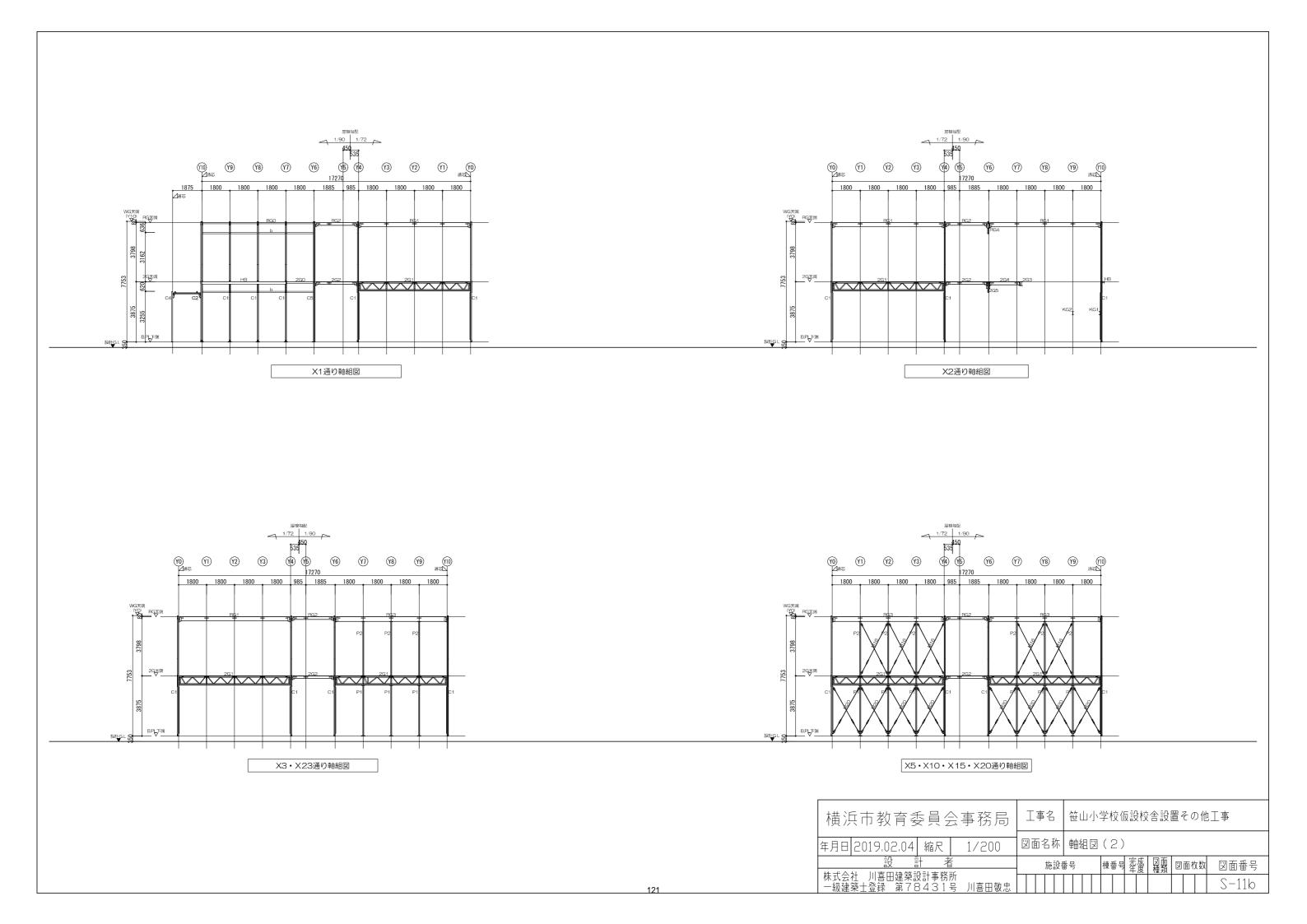
棟番号 定成 図面 図面枚数 図面番号

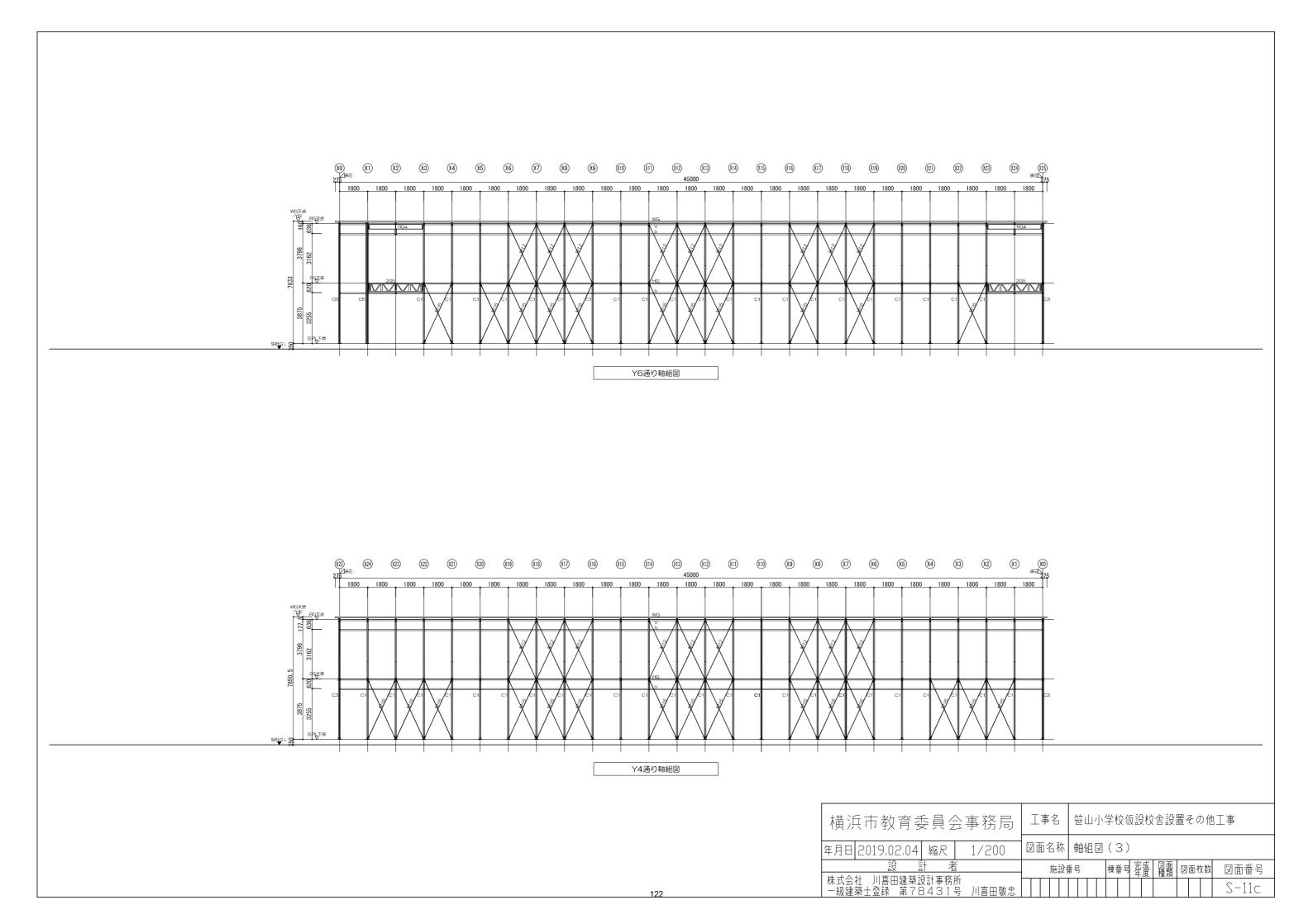
S-10

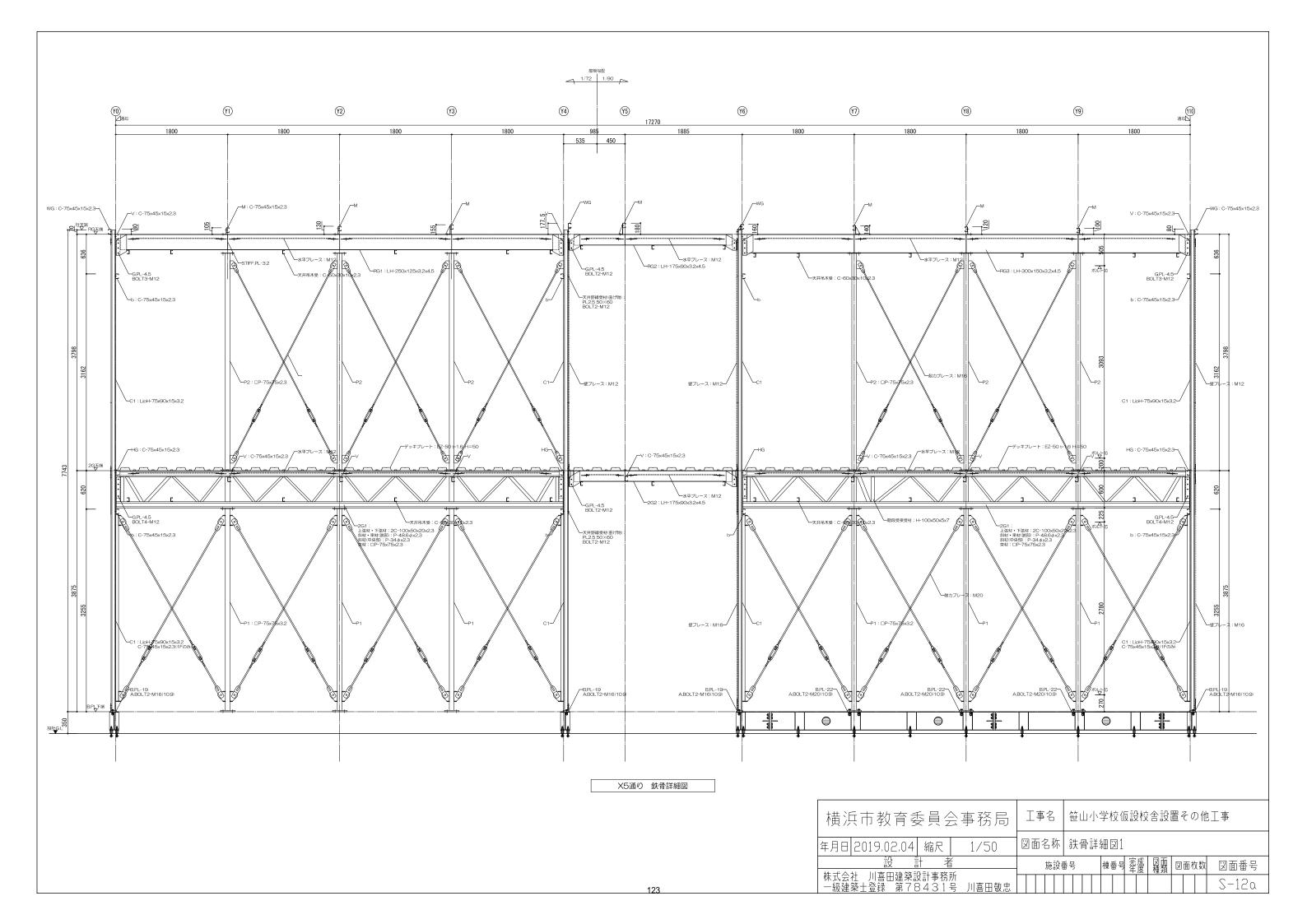
図面名称 小屋梁伏図

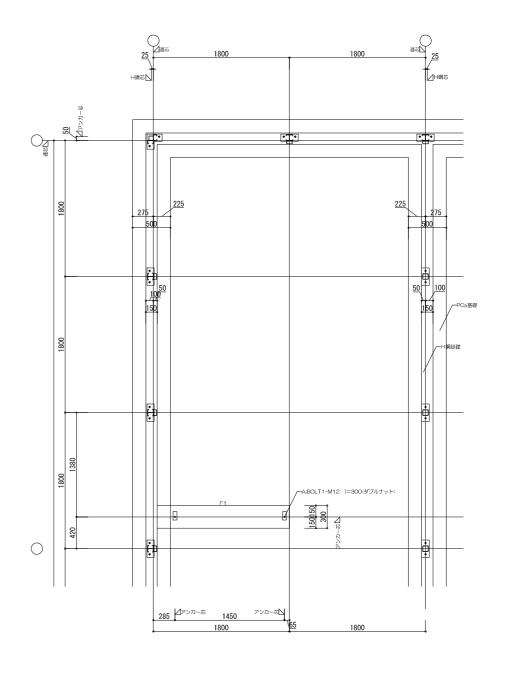
施設番号



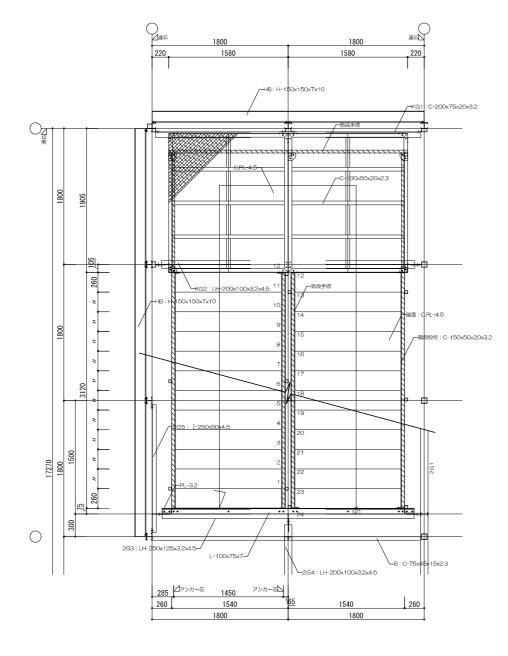




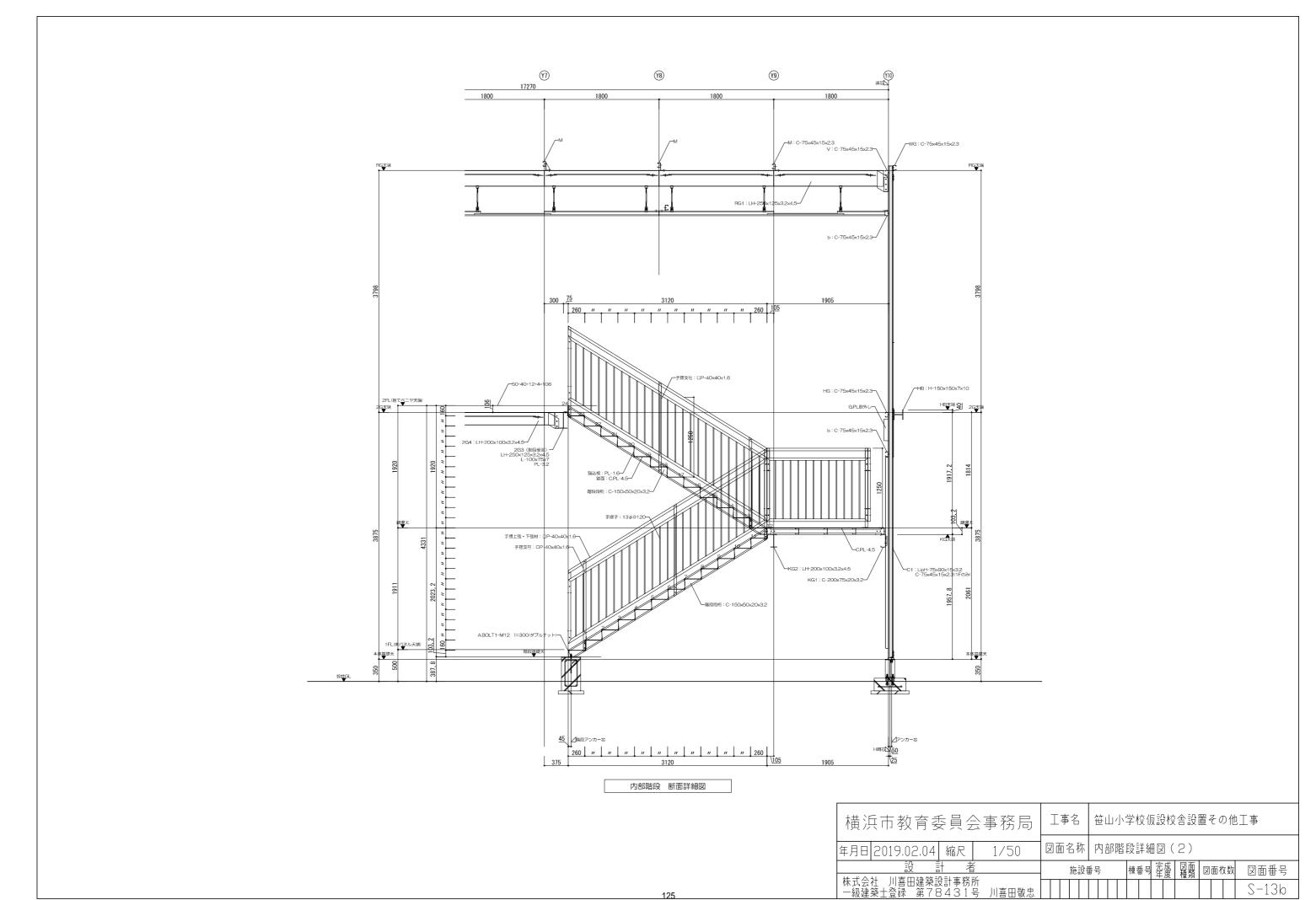




内部階段 基礎伏図

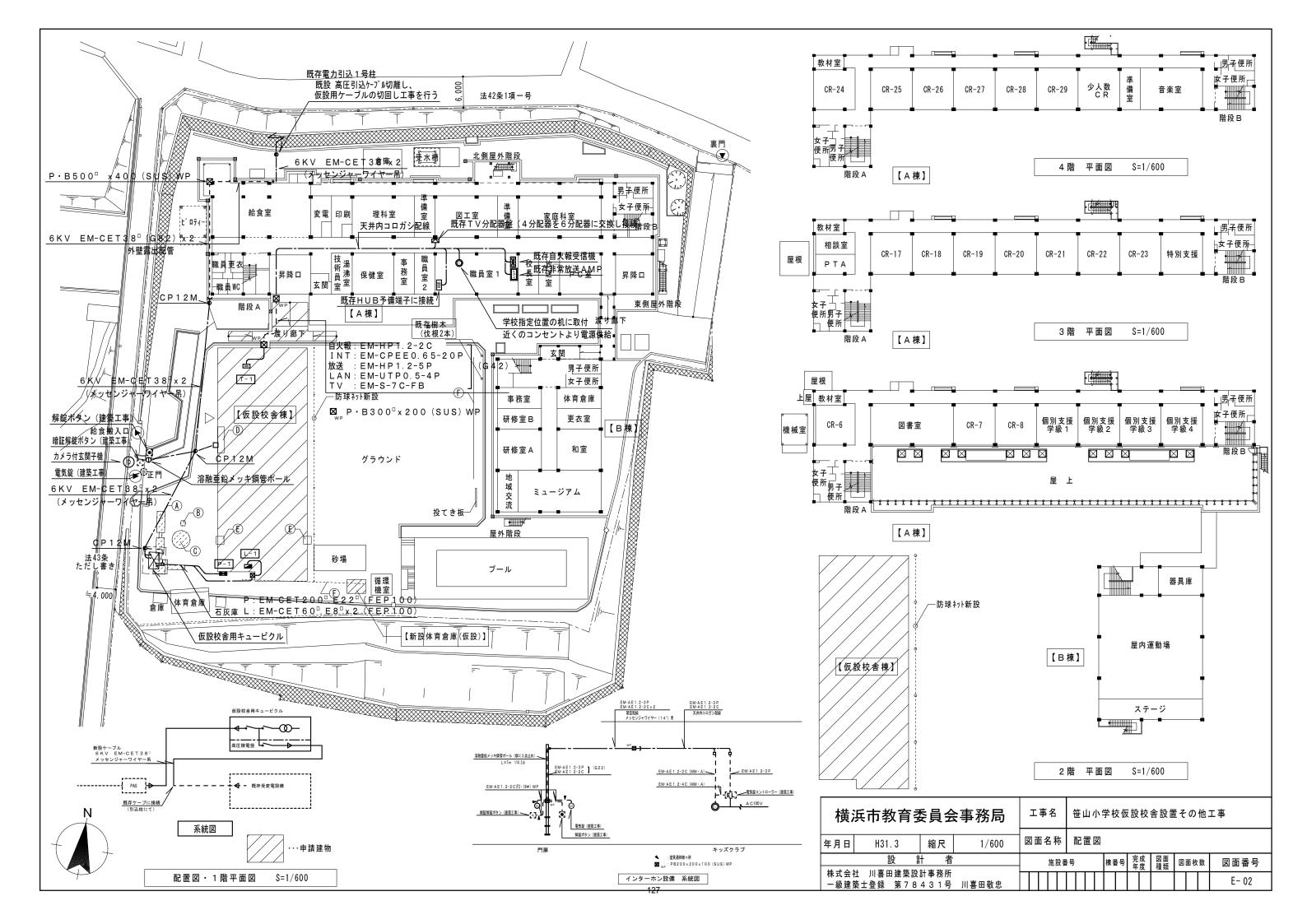


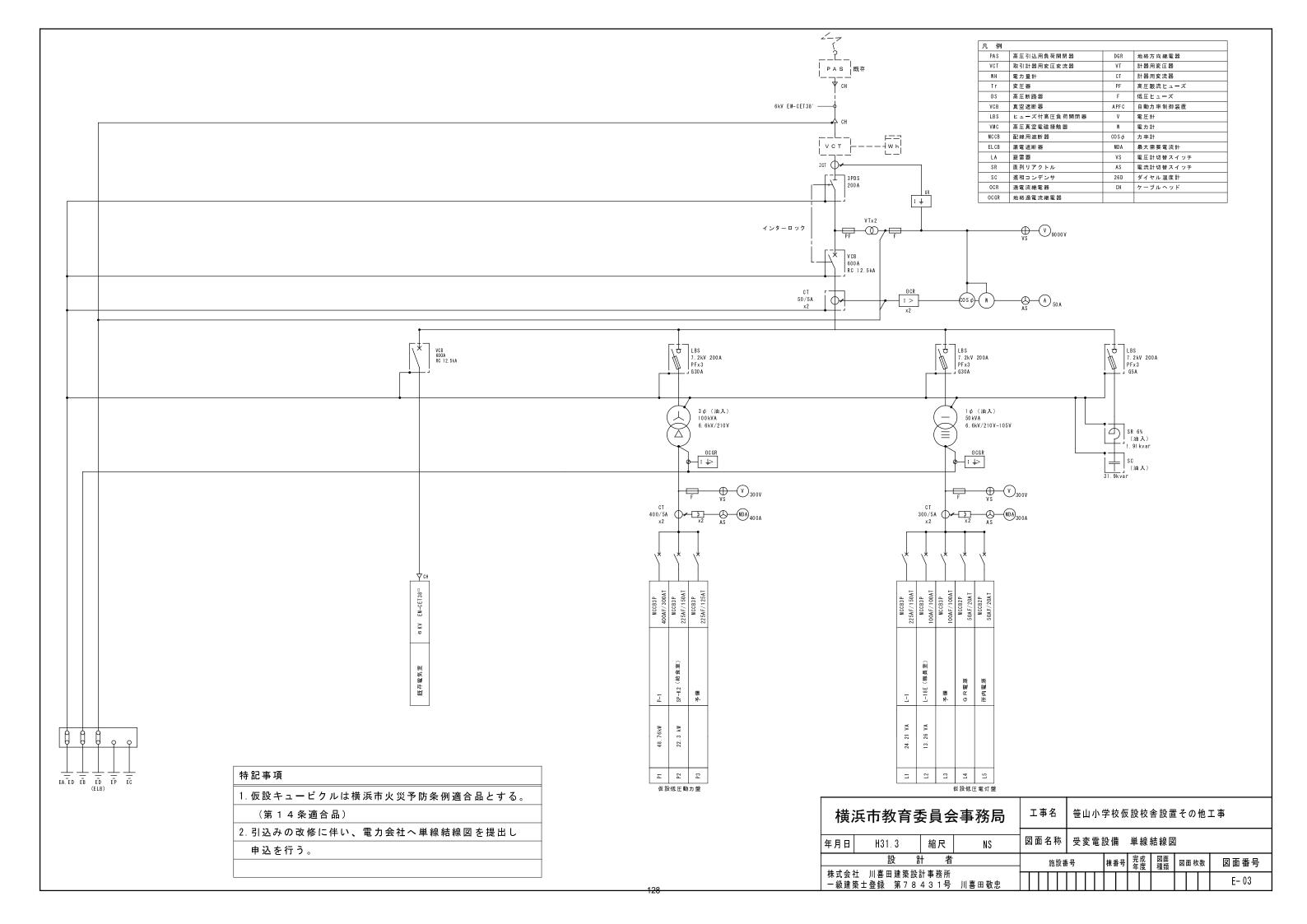
内部階段 梁伏図

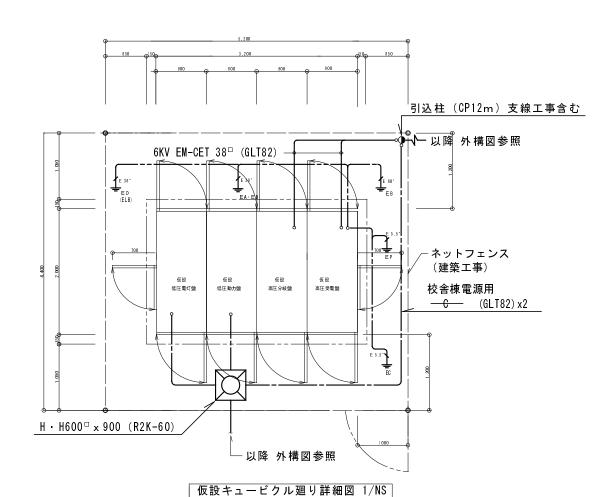


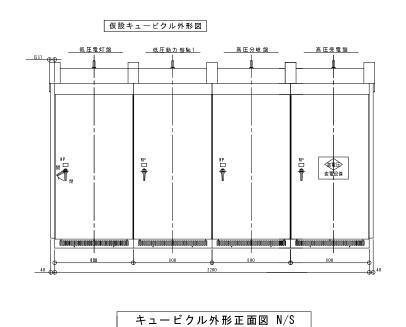
エ 事 名 称 笹山小学校仮設校舎設置その他工事 特記仕様書	1 電 気 方 式	特別高圧 ○3相 総式 KV 高 圧 ●3相 3総式 6.6KV	● 1 電 気 方 式	● P形 1 級 (○自立形 ●壁掛形)	1 他工事との取合	下表による。
I I	○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	低 E ●3相 3線式 200 V ●単相 3線式100/200 V O 相 線式 O O F O C O C O C O C O C O C O C O C O	自	容量実装形式		工事內 駅 電空衛 建 気調 生 薬
	変 3 設 備 容 量	遊断容量 12.5KA 2.75KVA 配電用変圧器総容量 2.75KVA 高圧維用コンデンサー総容量 1.00KVA	動	自 火 報 1 0回線		〇梁、床、壁貫通部の設備用スリーブ、仮枠 〇 〇 〇 ・
建物名称構造階数(地下·搭屋)延面積(mi)消防令別表第1 備考 仮設校舎 S.造 2 1.537.46 7項	電 4 設 置 場 所	直列リアクトル (高圧) コンデンサー容量の 6 % 〇屋内 ●屋外	火	ガス 漏れ 回線 15回線 〇単独 〇複合		〇埋込分電盤、ブルボックス等の開口部の型枠 〇 構強鉄筋及び取付 ・ ・ ○
	5 変電設備の形式 6 変圧器類の形式 28 7 高 効 率 変 圧 器	●キュービクル式 ○開放型 ○開鎖型 ●油入式 ○乾式 ●国のグリーン購入指針に沿った高効率変圧器(トップランナー)とする。	災	表 示 1回線 ●単独 〇複合		○ 世込照明器具等取付箇所の天井切込・下地枠加工・結陰 ○ パネル式間仕切り壁部分の位置ボックス及びその取付 ○ 変圧器、条電機等の基礎
	8 自動力率調整装置 備 9 そ の 他	○あり ●なし ○低圧配電盤には外部配線接続用端子台を設ける。	報	○ 形 アドレス(○自火報 ○連動制御 ○ガス漏れ ○表示) (○自立形 ○壁掛形)		○配電盤、制御盤等の基礎(屋内) ○ · · ○ ○ " (屋外) ○ · · ○
2 工事種目 1)屋内電気設備	1 装置の種類	○ディーゼル発電装置 ○ガスターピン発電装置 ○ 発電装置	2 副表示 盤等	○副受信機 回線(○単独 ○複合) ○ディスプレー ○ ●標準色仕上 ○指定色仕上		□ ○屋上及び防水床部の設備機器用コンクリート基礎 (自立形造電針、テレビアシテナ等) ○変電室入口原に取り付ける危険表示
●電灯設備 ○横内交換設備 ●拡声設備 ●自動火災報知設備 ○雷保護設備 ○誘導支援設備 ●呼出設備 ●テレビ共同受信設備	2 認 定 〇 3 内発協の基準 による区分	○ (財) 日本内燃力発電設備協会の認定品とする。 ○屋内キューピクル式 ○屋外キューピクル式 ○オーブン式 始動時間 ○ 4 ○ 秒以内 ○ 1 ○ 秒以内	4 非常警報装置 5 自動閉鎖装置 設 6 端 子 盤	○自動火災報知設備と兼用 ○単独 ○ラッチ式 ○アーム式 ●「公共被娶役権工事種準図」の形式及び標準寸法は原則を示し、別工事との		□ 自動火災報知器の受信所級 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
○監視カメラ設備 ○中央監視制御設備●情報 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	燃焼 4 配 電 盤	運転時間 〇普通形 (1時間以下) 〇長時間形 (1時間超え) 〇搭載型 〇別置型	7 消防立会検査	取り合い、盤内配線の状況等により変更する場合は、監督職員と協議する。 ●行う ○行わない		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
●屋外配電線路設備●屋外通信線路設備○発電設備工事 ●接地 〇外灯設備 ○監視カメラ用配管設備 ○中央監視制御設備○駐車管制用配管設備	ン また 5 防 音 仕 様 川 6 連続 運 転 時 間 ギ 7 原 動 機 出 力	○本体低疑音パッケージ ○練気管出口 7 5 dB 時間 原動機出力 kW以上 始動方式 ○電気式 ○空気式	備8その他	●幹線の分岐、接続は端子盤又は機器収納箱内の端子板で行う。●警報ベルの直径は150mmとする。		○ 水中ボンブ類のボンブから制御盤までのケーブル (フロート用きむ。) ○ ときむ。) ○ ② 機開天井点検口 ○ ②
□ Ⅰ 耳 事 仕 様	発 8 冷 却 方 式 系 9 燃 料	〇ラジェーター式 〇 式 〇軽油 〇 〇小出槽 L	等 〇 1 監視制御対象	○受変電設備 ○自家発電設備 ○防災設備 ○防犯設備		ODS、PS、EPSの点検用屏及び換気ガラリ O配管、配線用ビット(電気室、発電機室、電話交換機室、 O
1 共通仕様 1) 現場説明書、図面及び本特配仕様書に配載されていない事項は、次の仕様書を適用する。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	発 10 貯 油 槽 電 11 発 電 機	L (〇地下 〇地上 〇本工事 〇別途工事) (〇専用 〇共用) 電気方式 3相 3線式 200V 50Hz 定格出力 80kVA	ф	〇電打設備 〇草類設備 〇衛生設備		機械室など)及びピットの套 〇中央式ガス漏れ警報装置 〇 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
公共建築工事標準仕標書(電気設備工事編)(平成28年度版) 公共建築設備工事構準図(電気設備工事編)(平成28年度 公共建築設修工事構準仕模書(電気設備工事編)(平成28年度版)	12 積算流量計	○燃料配管に積算流量計を設置する。	監視			○防火犀及び二次側配管配線及び煙感知器 ○防火犀用レリーズ ○ トリント・ロルーの開発を開
2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの 工事仕様書を適用する。	0 1 システム構成	○系統連携型(逆潮流有り) ○系統連携型(逆潮流なし) ○系統連携しない ○自立連転機能付き(蓄電池 Ah)	制 御 設			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
3) 標準仕株書 (電気設備工事編) 及び改修工事標準仕株書 (電気設備工事編) のうち、次に揚げるものは適用しない。 第1編第2章共通工事のうち「標準仕株書(建築工事編)による」という記述の部分、	横 太 2 公 称 出 カ 陽 3 モ ジュー ル	30kW ○単結晶型 ○多結晶型 ○アモルファス ○その他()	(編	OJIS A4201-1992 (IBJIS) OJIS A4201-2003 (MFJIS)		○機械排煙口の給気口 ○防排煙用の連動操作盤及び二次側配管・配線 ○ 「煙感知器から削削盤を経て防煙ダンパーまでの配管配線
2 特記仕様 次の表のとおりとし、章は●印の付いたもの、特記事項は●印の付いたものを適用する。	発 4 コンディショナー 電 5 表 示 パ ネ ル 装 6 計 測 装 置	出力電気方式 単相 3総式 200 V 〇なし 〇あり(〇壁掛け 〇自立 〇LED 〇液晶 〇) 〇なし 〇あり(〇日射計 〇気温計 〇)	1 避 雷 設 備 2 受 雷 部 3 避 雷 導 線	○突針 ○棟上導体 ○金属製手摺(別途工事)等 ○引下げ導線 ○建築構造体利用		○ 換気扇 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
章項目特記事項			雷 4 接 地 極 5 試験用接続端子箱	○接地極埋設 ○建築構造体利用 ○合成樹脂製 ○養網製 ○接地抵抗測定用補助接地極 2 ヶ所		○ 衛生用動力制御盤及び二次側配管配線 ○ 空頭用動力制御盤及び二次側配管配線 ○ 空頭用動動削離盤及び二次側配管配線
1 機 材 ●本工事に使用する機材は、設計図書で規定されている仕様を満足し、「神奈川 県グリーン購入基本指針」等により、環境負荷を配慮したものとする。 ○別途工事にて設ける ○設ける ○設けない	O 1 蓄電池種類電直 2 容量、電圧 電流 3 整流 装置	Ah V	護 設 備			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
■ 3 工事用電力、 輸水、その他	静置		1 21 '3	213.6±74.248.248.248.448.448.448.448		○シャッター、オートパス及び同制御盤、二次側配管・配線 · · · ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
5 本設電気の基本料金 エ事完成引き渡しまでのエ事に係わる本設電気の基本料金は本工事に ●含まれていない 〇含まれている	型 O 1 入 カカカ電源 需流 3 蓄電池種類		1 引 込	引込点まで 3相 3線式 6600V ○地中線 ●架空線 引 込 点 ●電柱 (12 m Kg) ※既設 ○午ャビネット ○屋側 ● PAS (方向性) ※既設 ○ UGS (方向性)		○都市ガス緊急運断弁の操作盤 ○同上の操作盤から中央監視盤までの配管・配線 ○エレベーター機械室の換気設備 △ ○
6 筋 工 調 査 ●改修工事の場合は、施工箇所の調査を行うものとし、その方法・範囲は改修工事 標準仕様書によるほか、別途指示する。 7 工事用仮設物等 構内に設けることが 〇できる 〇できない	数 編 4 補 償 時 間	○3時間 ○30分 ○10分(○発電機回路に接続)	^屋 外	● P A S は P T 、 L A 内 蔵型 (O S U S 製、重耐塩) とする。 引込点以降 ● 架空線(● ケーブル O 電線) O 地中線 O 高圧ケーブルは、E M ー C E T (E ー E) とする。		○ 本設エレベーター を工事用に仮使用する場合の乗り場、 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
8 足場、さん模類 〇別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 〇本工事で設置する。	● 1 電気方式	● 3相 3線式 200V ○3相 線式 V	電力素なまれる	高圧ケーブル端末処理 ●重耐塩碍子挿入式(屋外型) 〇モールド形 〇ケーブル端末から第1ハンドホールまでの保護管はステンレス製とする。		O O O O O O O O O O
○ 改修編 準仕帳書第 編2 1.2によるほか下記による。 ○ 内部仮設足場等 (○ 種 ○ 種) ○ 外部仮設足場等 (○ 種 ○ 種)	2 電 動 機 の 接 地 動 3 低圧コンデンサー カ 4 分 電 盤 等	● 専用接地総式とする。● 動力制御盤内に組み込む。● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 電灯電力幹線 線 路	○架空線 ●地中線 ●3相 3線式200V ●単相 3線式100/200V ○3相 線式 V ○単相 線式		
9 発生材の処理 引き渡しを要するもの ○あり ○なし 特別管理産業廃棄物 ○あり ○なし	機備	●ELCB回路がある場合は、専用の接地端子座を設ける。	設 3 外 灯	OHF OFHT O庭園灯(FL W) OLED		
10 再資源の利用 再資源の利用を行うもの ○あり ○なし 11 残 土 処 分 ●構内敷きならし ○指定処分地へ搬入	1 電 気 方 式	幹線● 単相 3線式 2.10 / 10.5 V ○直流二線式 V 分岐● 1単相 3線式 (●2.2.0 V ●1.0.0 V) ○直流二線式 V	- 備 4 外灯の点滅方式	OTM THE STATE OF STAT		注)〇印は、原則として該当工事の担当を示し、△印は該当工事の担当となる場合
12 工 事 写 真 ●別途指示する。 13 引き渡し関係書類 及び付属品	● 2 ケ-ブル配線用ポックス 3 4 0 W の 蛍光灯器具 電 4 非 常 灯 器 具	●金属ボックス 〇ケーブル用 ○ランブフリー 〇40W専用 ○電池内蔵型 ○電池別面型	● 1 電話引込	第1種電気通信事業者側 〇地中線 〇架空線 引 込 点 以 降 〇地中線 〇架空線	2 室内空気汚染対策	○居室内の露出配管類、盤、機器等の塗装及び接着剤は、ホルマリン不検出のもので、
14 提出書類の様式	5 配 線 器 具	●タンプラースイッチ及びコンセント (一般用2P15A) は連用型とする。 ただし、2ロコンセントの場合は複式を使用しても良い。	屋 2 弱電幹線	●架空線 〇地中線 他	1	水性形とし、含有する有機溶剤が少ないものとする。 〇端子盤内の合板やブルボックス等の塗装済み材料はF☆☆☆を使用する。
般 〇地域係数 (Z) は 1、設計用標準震度 (Ka) は下表とする。	設 6 誘導灯吊り金具 7 分 電 盤 等	●特殊形状のコンセントにはブラグを附属させる。 ○小型誘導灯の吊り金具は、原則として2本とする。 ● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	信設			
	備	● EL C 日回路がある場合は、専用の接地端子座を設ける。 ○ 低圧用S P D を設ける。(〇 S P D クラス I ○ S P D クラス I) ○ 要(一部屋につき 箇所以上、実施箇所は別途指示する)	196	A MATERIAL CONTRACTOR OF THE C		
○修正震度法による場合、低減係数(1)を1とする。 ○段計用垂直地震力は、設計用水平地震力に1ン2を乗じたものとする。	8 非常灯照度測定 1 自営等の区別	○要 (一都屋につき	1 埋 設 深 さ - ● 2 埋設標識シート - 3 埋 設 標	●地表面より0.6m以上(舗装部分は舗装下面より0.6m以上)とする。 〇埋設橋 織シートは2倍長とする。 〇コンクリート製 〇鉄製		
16 V 0 C 測 定	2 種 別 O 3 C P U	○ボタン電話式 ○交換機式(○局線中継台方式 ○分散中継台方式 ○ ○○1重 ○2重 ○2重 ○2 □ ○2 □ ○2 □ ○2 □ ○2 □ ○2 □	世 4 ケ ー ブ ル 余 長 設 5 マンホール、 配 ハンドホールの蓋	Oハンドホール内で、巻き溜1周程度のケーブル余長を見込む。 ●鉄套 O化粧登 ○蚤の鍵 式を付属品として納入する。		
共 19 電気保安技術者 ○現場に配置して工事部分の保安業務を行う ○現場に配置しない 20 施 工 従 事 者 ○最大電力500KW以上の場合においても、第一種電気工事士により施工する。	構 4 回 線 数	局線 (容量) 2.0 / (実装) 回線以上 内線 (容量) 9.4 / (実装) 回線以上	管	○巫少姓 八と日神田として州八子句:		
21 電線、ケーブル 22 ボックス類 ○ブルボックス登で、一辺の長さが800mmを超えるものは、原則として両引き スライド式とする。	X	□ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 接 地 極	〇接地極の材料は下記による。なお、接地棒の長さは1500mm以上、接地鋼板の寸法は900mm×900mm×1.5mm以上とする。		
○隠べい部に設けるブルボックスの蓋のとめねじは、原則として蝦ねじとする。 ●接地が必要なブルボックスには接地端子腫を設ける。 ○結案の恐れのある外壁にやむを得ずボックスを埋め込む場合は、結案防止断熱カバ	8 端 子 盤	○「電気設備工事標準図」の形式及び標準寸法は原則を示し、別工事との取り合い、 盤内配線の状況等により変更する場合は、監督職員と協議する。		接地の種類 接地抵抗値 接地 極		
一を取付け、電線入線部はシリコン系コーキング材を充填する。 23 P F 管 ○ PF管の場合、コンクリートに埋設する位置ボックス類は金属製とする。	1 親 時 計	〇保守コンソール 〇月線表示盤 〇日動応答装置 〇コールシーケンサー 〇 回線 〇壁掛型 〇ラック型		● A 種 1 O Q 以下 接 地 鋼 板 電気設備技術基準による 接 地 鋼 板		
[24 プレート 類 ◆特記の無いプレート類は(◆新金属製 O材 前製 Oステンレス製)とする。 ◆ ブルボックス及びジョイントボックス等のカパープレートには印字テープ等で 用途名を表示する。	2 H i 形增幅器	○一般用 (W回線 ○卓上形 ○デスク形 ○壁掛形 ○ラック形) ○非常専用 (W回線 ○壁掛形 ○ラック形) ○業務用 (W回線 ○登掛形 ○ラック形) ○業務用 (W回線 ○登掛形 ○ラック形)		○ C 種 電気股備技術基準による 接 地 鋼 板 1 0 0 Ω以下 接 地 棒		
26 再 使 用 機 器	3 L o 形 増 幅 器 4 テレビ共同受信等	O一般用 (W 回線 O卓上形 Oラック形) OUHF OVHF OBS OCS OAM OFM OCATV	•	Ο 交換機用 10Ω以下 接 地 鋼 板 Ο 保安器用 100Ω以下 接 地 棒		
金属製鋼出管路 28 電 カ 量 計 29 機器類取付高さ ●別途指示する	5 インターホン 時 6 表示装置	●構内連絡用 (2 4 回線) ●受付用 ○夜間受付用 ○ 0 条 に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	接	測 定 用		
■ 30 配管、配線など ●分電盤、制御盤、端子盤などに二次側以降にある配線器具等の取付位置や配管 配線の経路等は機能を優先し、監督員と協議する。	新	回線数 (容量) /(実装) 回線 〇卓上形 〇壁掛形 〇ラック形		O 18 PD WF O 18 PD W 10		
■長さ1m以上の通線を行わない配管には、太さ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等を 挿入する。 ●コア抜きの前に埋設配管及び鉄筋の位置確認を行う。(●超音波 OX線)	声 そ	○表示内容(〇世退表示用 ○情報表示用 ○身体障害者用) 回線数 (容量) / (実装) 回線 ○阜上形 ○登掛形 ○ラック形		●上表により施工したにもかかわらず、所定の抵抗値が得られない場合は、		
	の 7 監視カメラ装置 他	カメラ	地	監督職員と協議する。 ●接地極埋設位置近くに接地極埋設標を設ける。 (D種、保安器用、測定用は除く)		
	の 8 端 子 盤	●「電気設備工事標準図」の形式及び標準寸法は原則を示し、別工事との取り合い、 盤内配線の状況等により変更する場合は、監督職員と協議する。		●接地配線は緑または緑/黄色のEM一1E電絵を使用する。ケーブルの1心を接地線として使用する場合は緑色の心線とする。		
	(信) 股	●電線相互の接続は、専用の端子板にて行う。				
項	備					

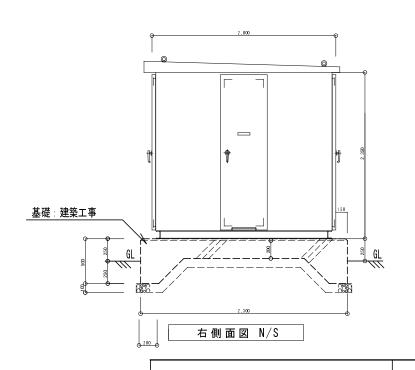
横	横浜市教育委員会事務局					名		笹口	山小	学	校仮	設	校钅	舎設置	iそ	のイ	他二	□事
年月日	H31.3	縮尺	NS	図可	面名	吕称	7	特	记仕	:様	書							
11 5 6		十 者				施設	番	号		棋	番号	完年	成度	図面 種類	図	面枚	数	図面番号
	株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠																	E- 01

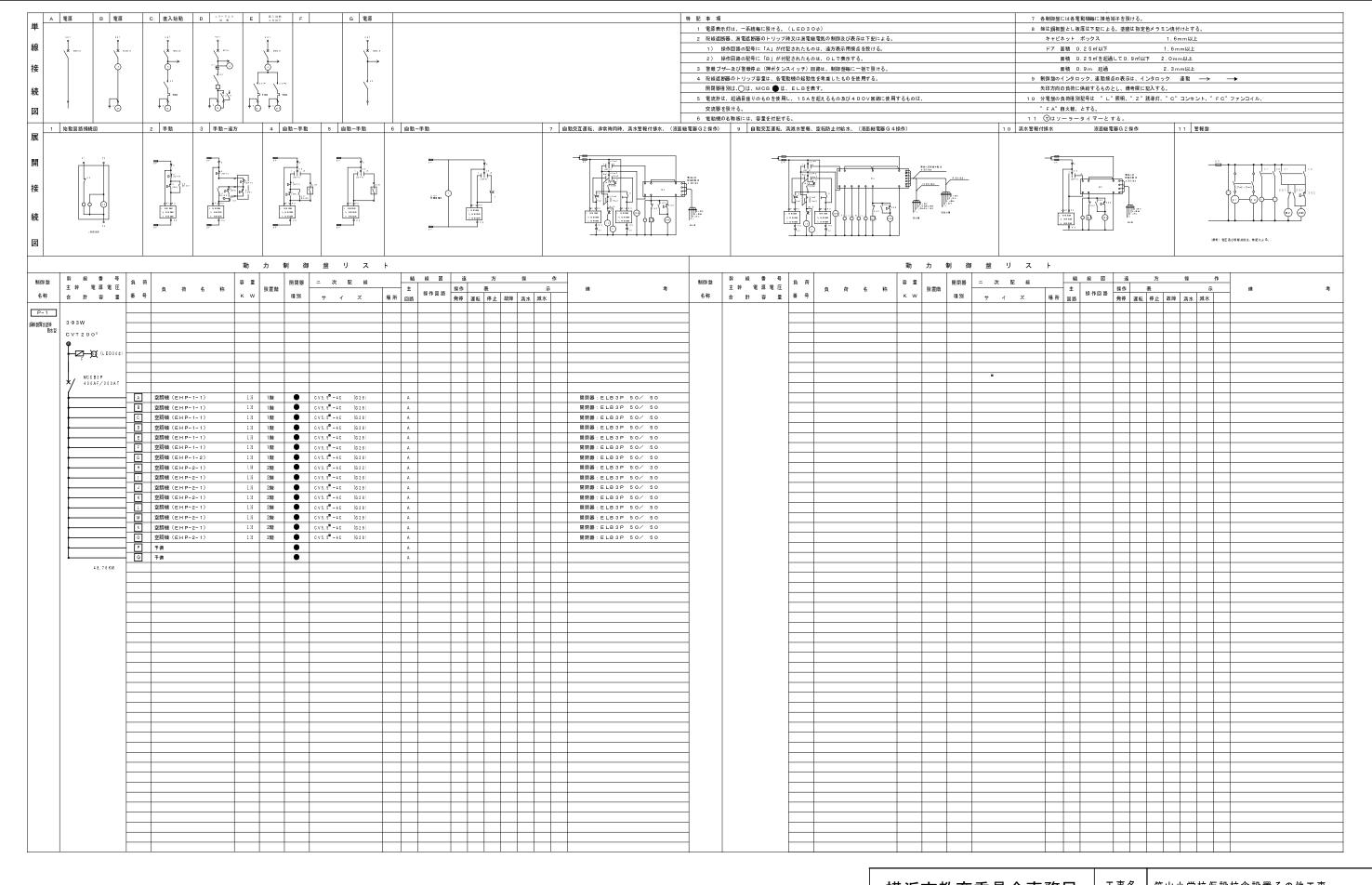












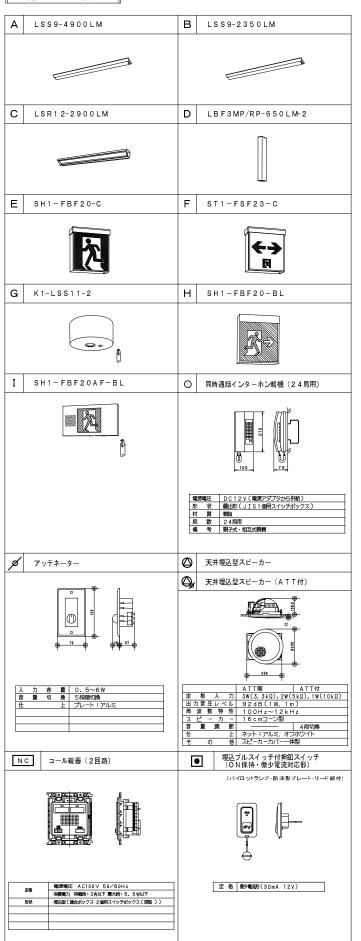
横	横浜市教育委員会事務局					名	笹	山小	、学	ዾ校仮	設村	交舎設	置そ	- o	他二	工事
年月日	H31.3	縮尺	NS	図配	百名	称	動	力盤	20 新	吉線図						
la ba			į	施設者	号		,	棟番号	完成年度	図面 種類	図	面材	数	図面番号		
株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠									Ī							E- 05

凡例

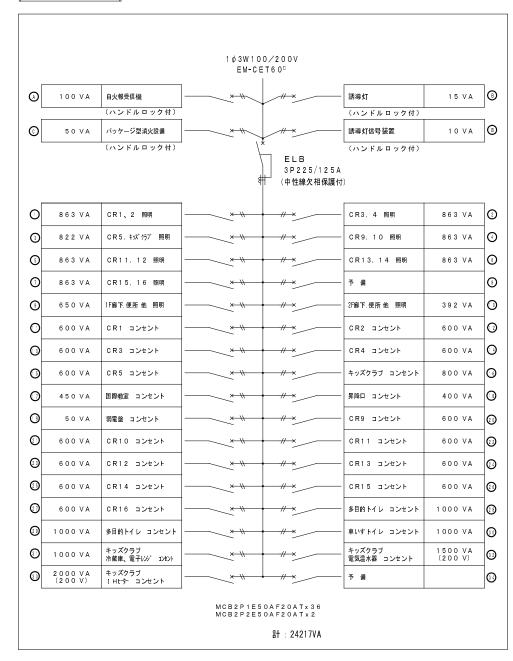
	照明器具 天井取付 姿図参照
	照明器具 天井取付 姿図参照
•	埋込スイッチ・新金プレート 1 P 1 5 A
⊕ p	埋込スイッチ・新金プレート 1 P 1 5 A 確認灯付
⊜₃	埋込スイッチ・新金プレート 3W15A
€	埋込コンセント・新金プレート 2 P 1 5 A × 1
€2	埋込コンセント・新金プレート 2 P 1 5 A × 2
	電灯分電盤結線図参照
N	回路番号 電灯
± E D	接地極 D種接地
©	テレビ端子
<u> </u>	LAN モジュラージャック
0	スピーカ 壁掛型
p	スピーカ 壁掛型 アッテネータ付
ø.	アッテネータ (音量調節器)
0	インターホン 親機・副親機
	73 (F. W. 7. de.
	弱電端子盤
	₩ 左 □ P호 / 山田
⊗	換気扇 壁付型
<u>>⊪</u> ⊕	給気口
──	扇風機 壁掛型

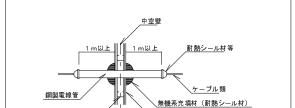
傍記なき配線は下記によ	3									
	EM-EEF 1.6-2C	天井内 コロガシ配線								
	EM-EEF 1.6-3C(1E)	同上								
—- <i>#</i> #	EM-EEF 1.6-3C	同上								
—- <i> </i> -—	EM-EEF 1.6-2C × 2	同上								
—- <i>/</i> //	E M-E E F 2.0-2 C	同上								
—- //\ -—	EM-EEF 2.0-3C(IE)	同上								
<u></u>	EM-EEF 1.6-3C × 2	同上								
※ 壁面立下げ、立上げは、PF管にてケーブルを保護する。										
◆ :防火区画貴通処理部										

照明器具、弱電機器姿図



分電盤結線図:L-1 鋼板製露出壁掛型

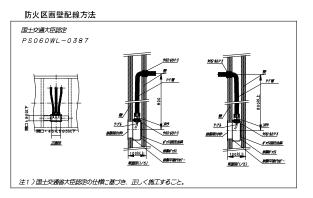




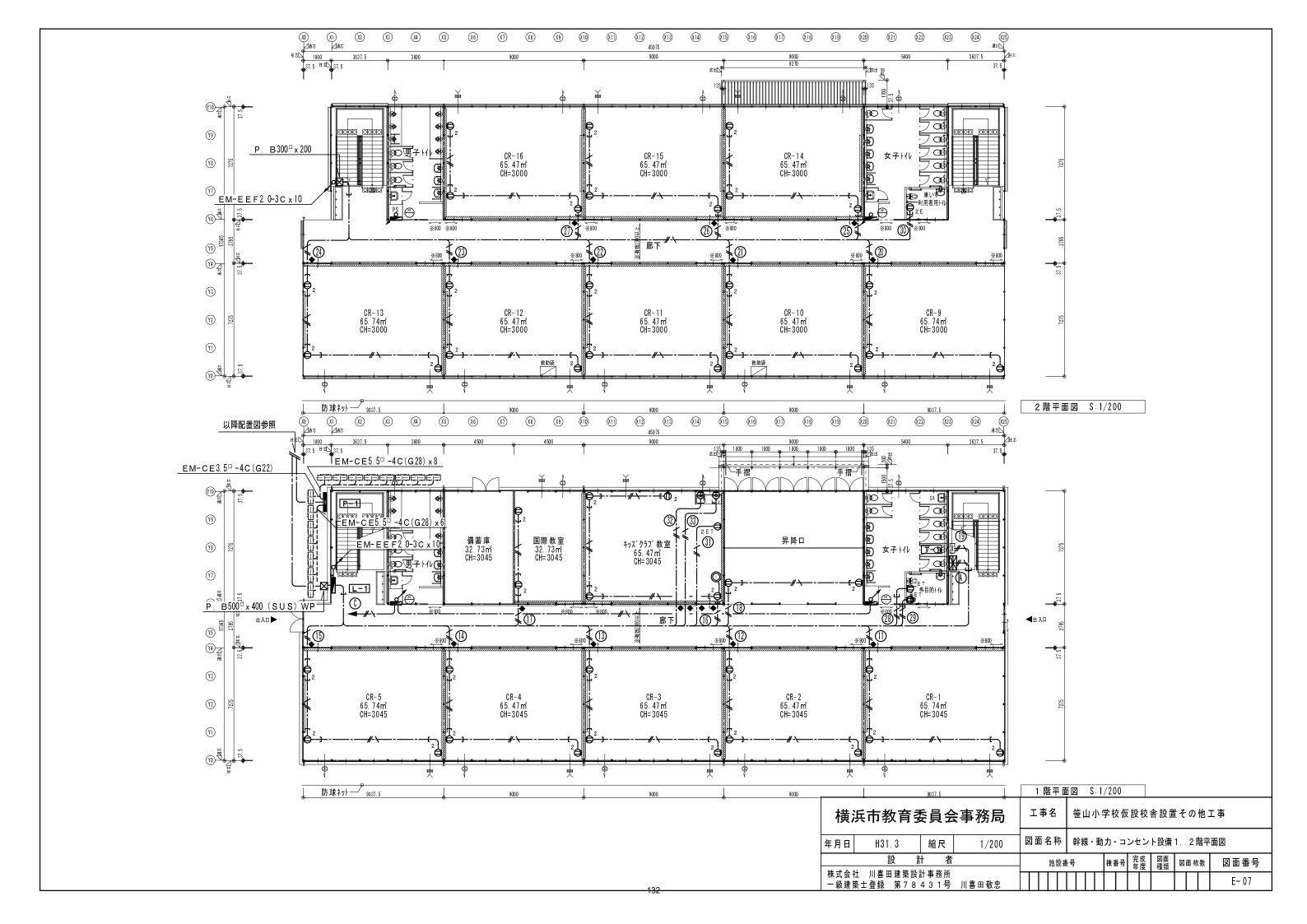
石膏ボード9.5+12.5 (両面貼り) 令114条区画 45分準耐火構造(告示1358号) 改正H19.8.10第1071号

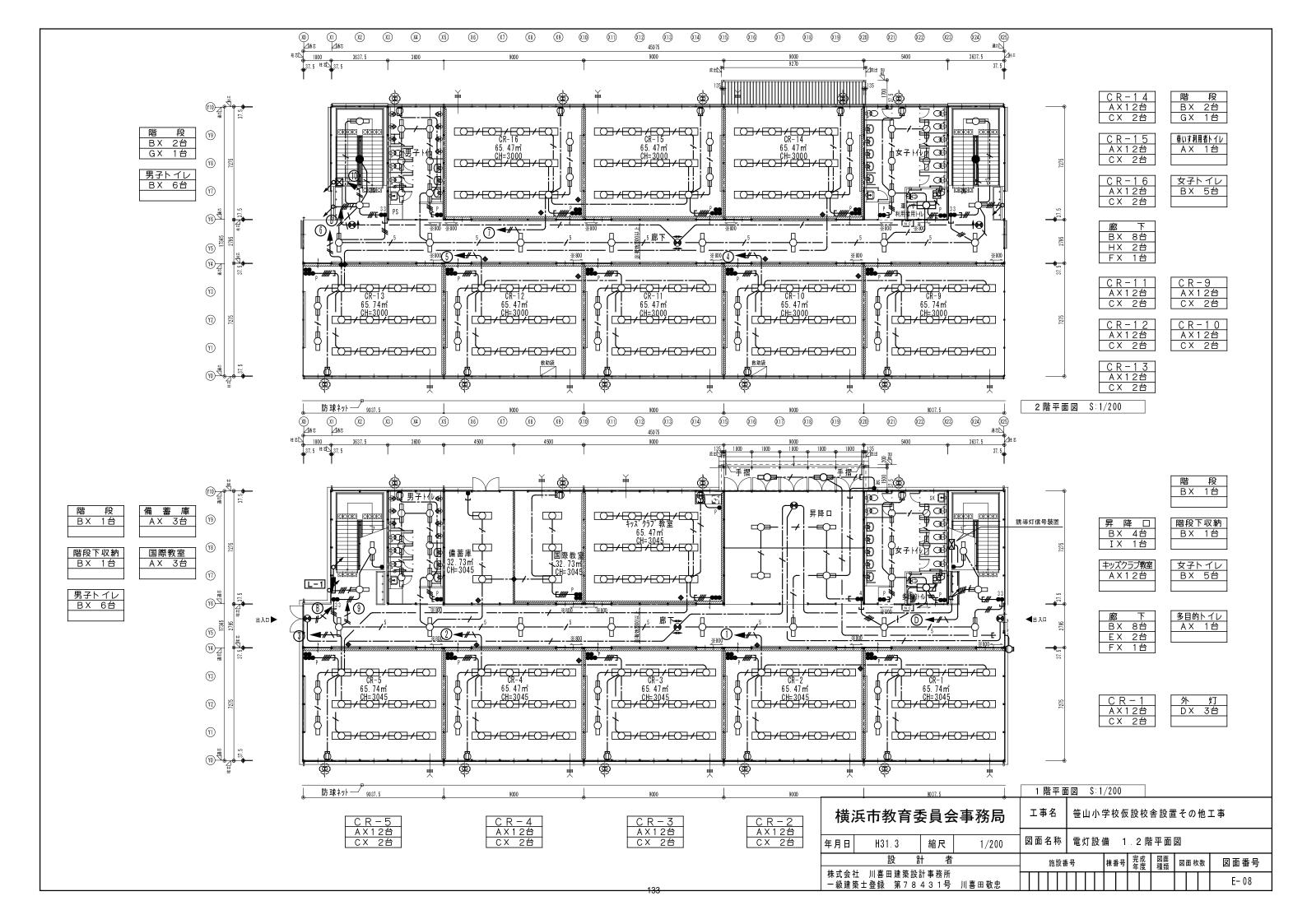
防火区画貫通処理:◆

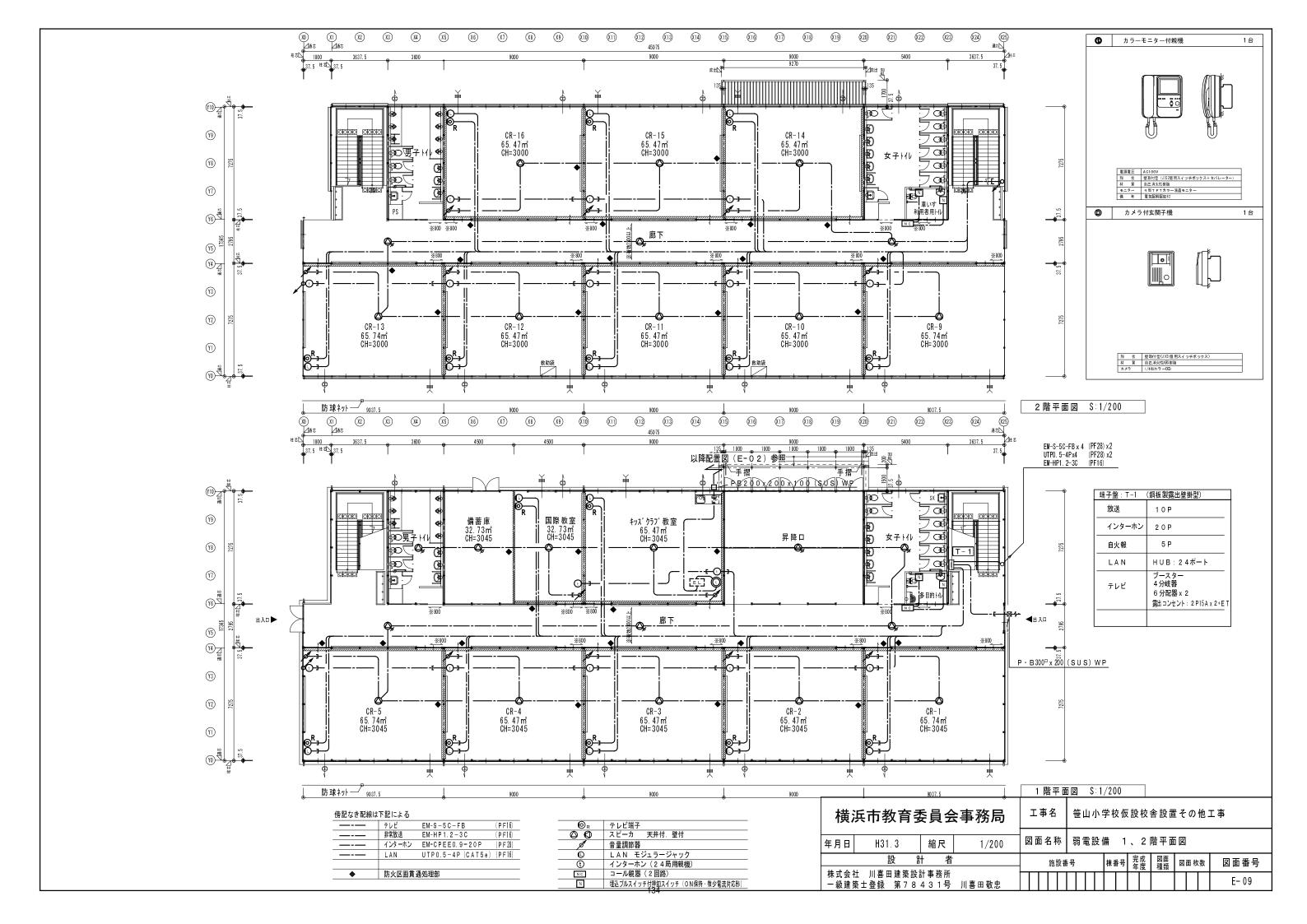
軽量鉄骨

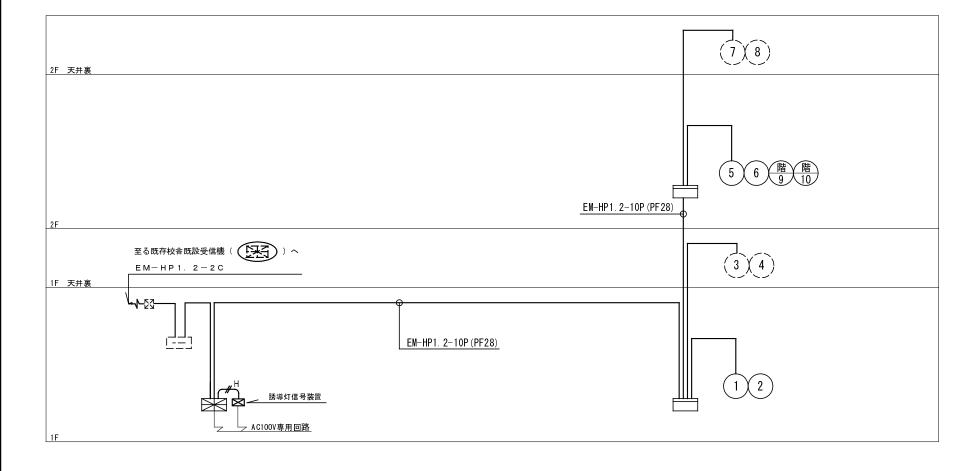


横差	横浜市教育委員会事務局					名		笹	£Д	1小:	学村	交仮	設村	交舎	設置	そ(か他.	エ事
年月日	H31.3	縮尺	NS	図	面名	名和	尓	Л	.例	•	照明	器	具多	区区	·分	電盘	竖結系	泉図
Li b A I	設計者					施言	設番	号			棟	番号	完成年度	į [₹ ‡	図面 種類	図面	枚数	図面番号
株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠																		E- 06





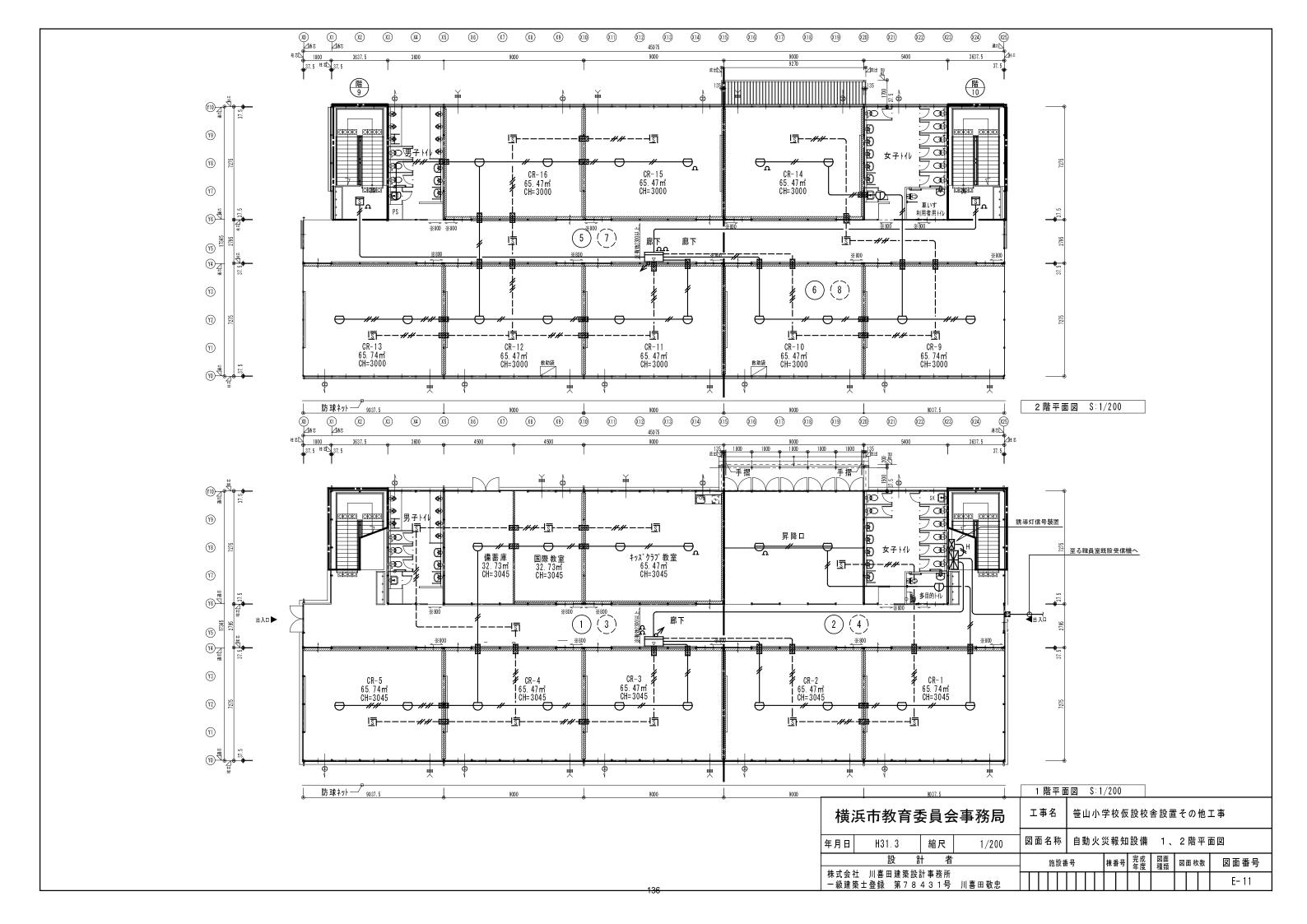


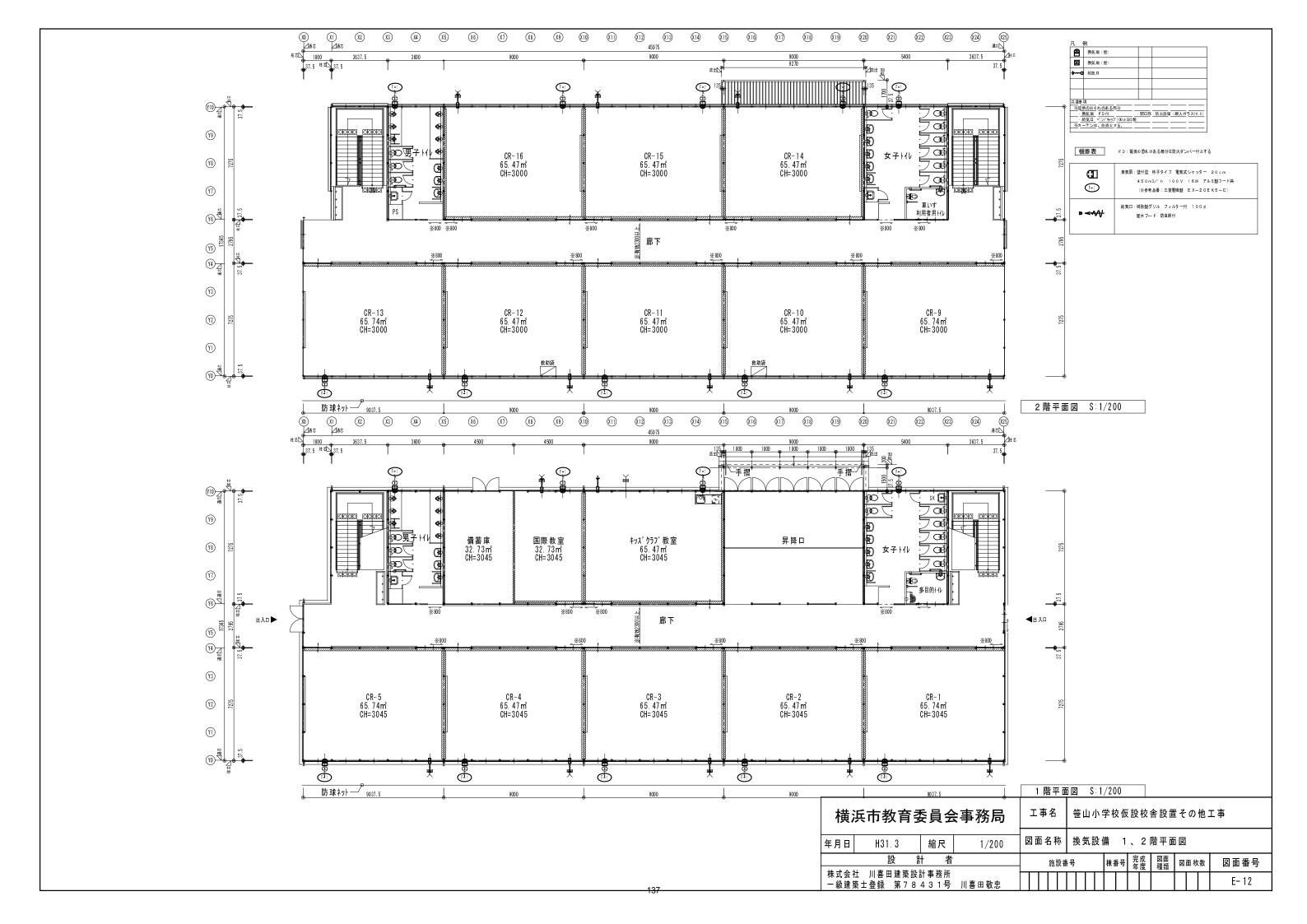


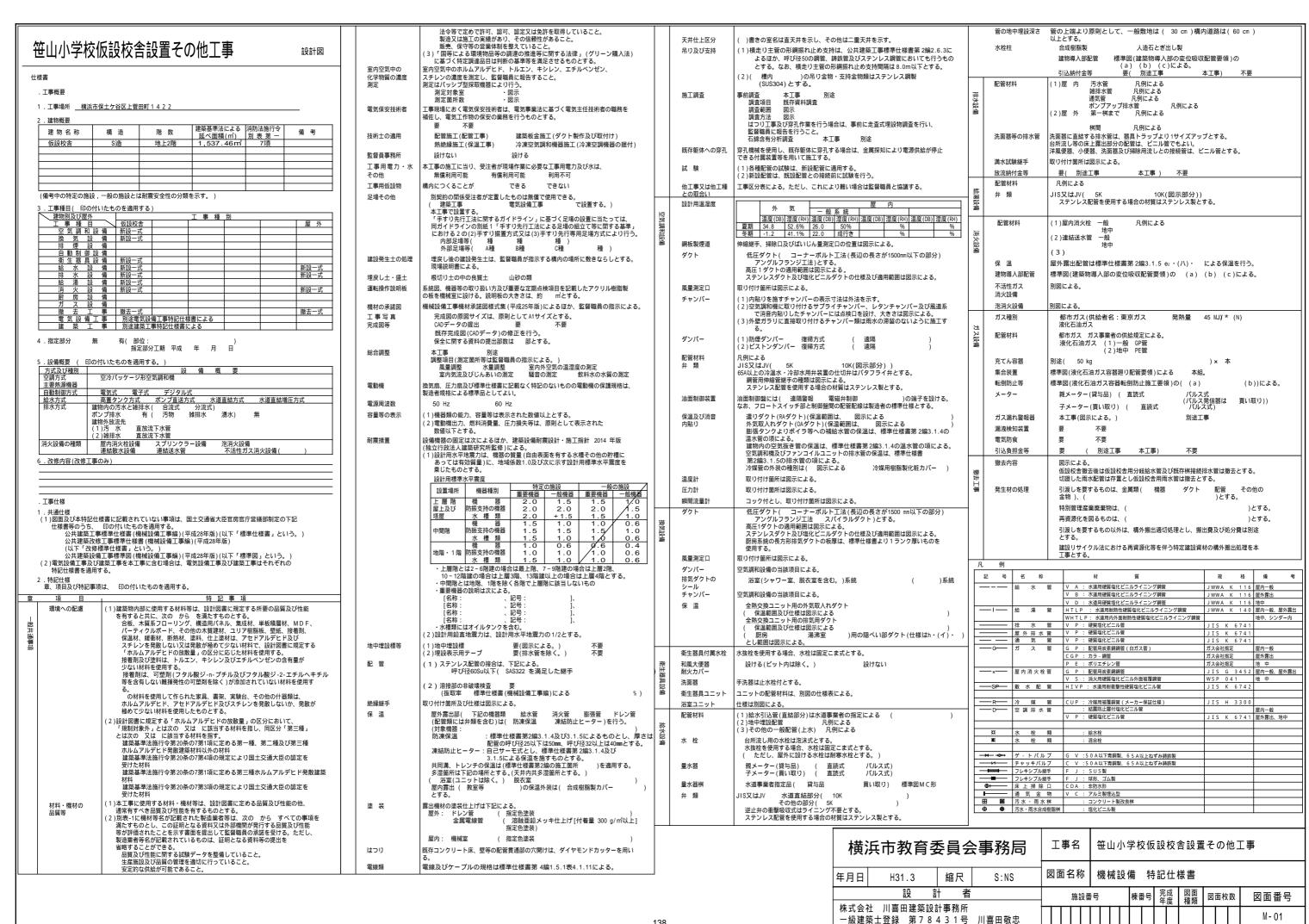
		凡例・記 号
記号	名称	備考
X	受信機	注記参照
	機器収容箱	②●③収容 埋込型
(P)	発信機	P型1級 DC30V 3A
0	表示灯	AC/DC24V 9mA
®	警報ベル	DC24V 10mA
\$	光電式スポット型感知器	2種 露出型 🖫 🖫 🖫 🖫 🖫 🖫 🖫 🖫 🖫 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂 🖂
5	光電式スポット型感知器	2種 点検口付
₽	差動式スポット型感知器	2種 自己保持型
Φ	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水・自己保持型
Ω	終端抵抗	
No.	警戒区域番号	(M) 天井裏
	警戒区域境界線	
	配管配線	
	配管配線	天井裏
18	配管配線	立上り引下げ
	配管配線	防火区画貫通箇所

	記とする。(二			•	
	<u>←</u> EM-AE0.9-2			- EM-AEO. 9-4C (PF16)	
H	∠ EM−HP1.2−2	C (PF16)			
2.警報ベルは、	一斉鳴動方式とす	る。			
3 受信機は、P	型 1級15回線とし	、仕様は下記	記によるもの	とする。 (壁掛型)	
表示方式	地図式フィルムカ	ラープリン	トLED方式 地	也図サイズA3ヨコ相当	
- 回線内訳					
火災表	示	··· 1	0回線		
予	備	***	5回線		
移信内訳(標準5回線)				
既設棟	受信機へ	;	火災代表 1回	線(無電圧a接点)	
誘導灯	信号装置へ	;	火災代表 1回	線(無電圧a接点)	
I. 防火区画貫通	(材(国土省認定)	防火壁及	び防火区画貫	 通個所は	
図示なくも処	L理を施すこと。				

横	横浜市教育委員会事務局					名		笹	山.	/ \	学校	を仮	設核	舎設証	置そ	の他	ĮΙ	事
年月日						吕称		自	動	火	災報	知	設備	系統	充図			
Lil. It A.		計者				施設	番号	号			棟番	号	完成年度	図面 種類	図	5 枚数	t	図面番号
	:式会社 川喜田建築設計事務所 :級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠																	E- 10







器 具 表

								_				
				1				2	階	+1		合
器具名称	国交省	 仕様及び付属品	参考品番(同等品以上とする)	男ユ	女ュ	多日	廊 キ	男	女 ユ	뿧	廊	
	記号		A 社	1	1	的人	ズク	男子トイ	۲ ۲	劀		
				1	1	7	جَاجِ	イレ	1	】	_	計
							廊下で			車いす利用者用トイレ	۲	
洋風大便器(ロータンク形)	C1200R	普通便座、紙巻器(樹脂製)、その他標準付属品一式	CS670B+SH670BA+YH702	3	7			3	7			2 1
車いす対応洋風大便器(FV弁)	C1111R	ふたなし便座、紙巻器(樹脂製)、その他標準付属品一式	C480AN + TEFV75UR + YH702			1				1		2
										_	_	
オストメイトパック	-	電気温水器なし	UAS81LNC1N			1						1
			HEHEOZO I TEACOARD	_				-		_	_	
床置小便器	U510	自動FV(乾電池)、その他標準付属品一式	UFH507C+TEA62ADR	7				7		_	_	1 4
壁掛洗面器	1.410	│ │ レバー式立水栓、止水栓、Pトラップ、その他標準付属品一式	L270CM+TLC11AR	3	5			3	5	\dashv	+	1 6
空母元田帝	L410	レバー式立が柱、正が柱、ドドブック、その他標準的周由一式	LZ70GW-TEGTTAR	3	5			3	5	-	+	
 壁掛手洗器	L710	│ │ レバー式立水栓、止水栓、Sトラップ、その他標準付属品一式	L30DM+TLC11AR			1		\vdash		1	+	2
	L/10	Designation of the contract of				Ė		\vdash	H	Ť	\top	
掃除用流し	S210	│ │ 給水栓、Pトラップ、リムカバー、その他標準付属品一式	SK22A+T23AEQ20+T37SGEP+TK22	1	1			1	1			4
										1	\top	
化粧鏡	-	450×600	YM4560A	3	5	1		3	5	1	T	1 8
横水栓	13-F7	吐水口回転式 13A	T200SNR13				8				8	1 6
											I	
混合水栓	_	シングルレバー(台付)	TKGG31E				1					1
WHE-1 電気温水器	-	先止め式 固定出湯形 ミニキッチン用タイプ	1 φ 200V1. 5kW				1					1
		12L (沸上り75℃程度 出湯38℃程度)										
		週間タイマー 給水・給湯逃がし接続管 ブローキャッチャー										
		固定金具 フィルター付止水栓 他標準付属品一式										

桝リスト

番号	桝 名 称	寸法	深さ	地盤高	管底高	備考
田田石	174 12 11	(内径mm)	(m m)	(m m)	(m m)	湘
1	合成樹脂桝	200φ	600	± 0	-600	塩ビ防臭蓋
2	合成樹脂桝	200φ	620	± 0	-620	塩ビ防臭蓋
3	合成樹脂桝	200φ	630	±0	-630	塩ビ防臭蓋
4	合成樹脂桝	200φ	650	± 0	-650	塩ビ防臭蓋
5	合成樹脂桝	200φ	660	± 0	-660	塩ビ防臭蓋
6	合成樹脂桝	200φ	9 4 0	±0	-940	塩ビ防臭蓋
7	合成樹脂桝	200φ	1120	± 0	-1120	塩ビ防臭蓋
8	合成樹脂桝	200φ	1130	± 0	-1130	塩ビ防臭蓋
9	合成樹脂桝	200φ	1150	± 0	-1150	塩ビ防臭蓋
(10)	合成樹脂桝	200φ	1170	± 0	-1170	塩ビ防臭蓋
(1)	合成樹脂桝	200φ	1200	± 0	-1200	塩ビ防臭蓋
(12)	合成樹脂桝	200φ	1 2 2 0	±0	-1220	塩ビ防臭蓋
(13)	合成樹脂桝	200φ	1300	± 0	-1300	塩ビ防臭蓋
(14)	合成樹脂桝 (ドロップ)	200φ	1330	± 0	-1330	塩ビ防臭蓋
15	既設汚水桝	900φ	1650	±0	-1650	

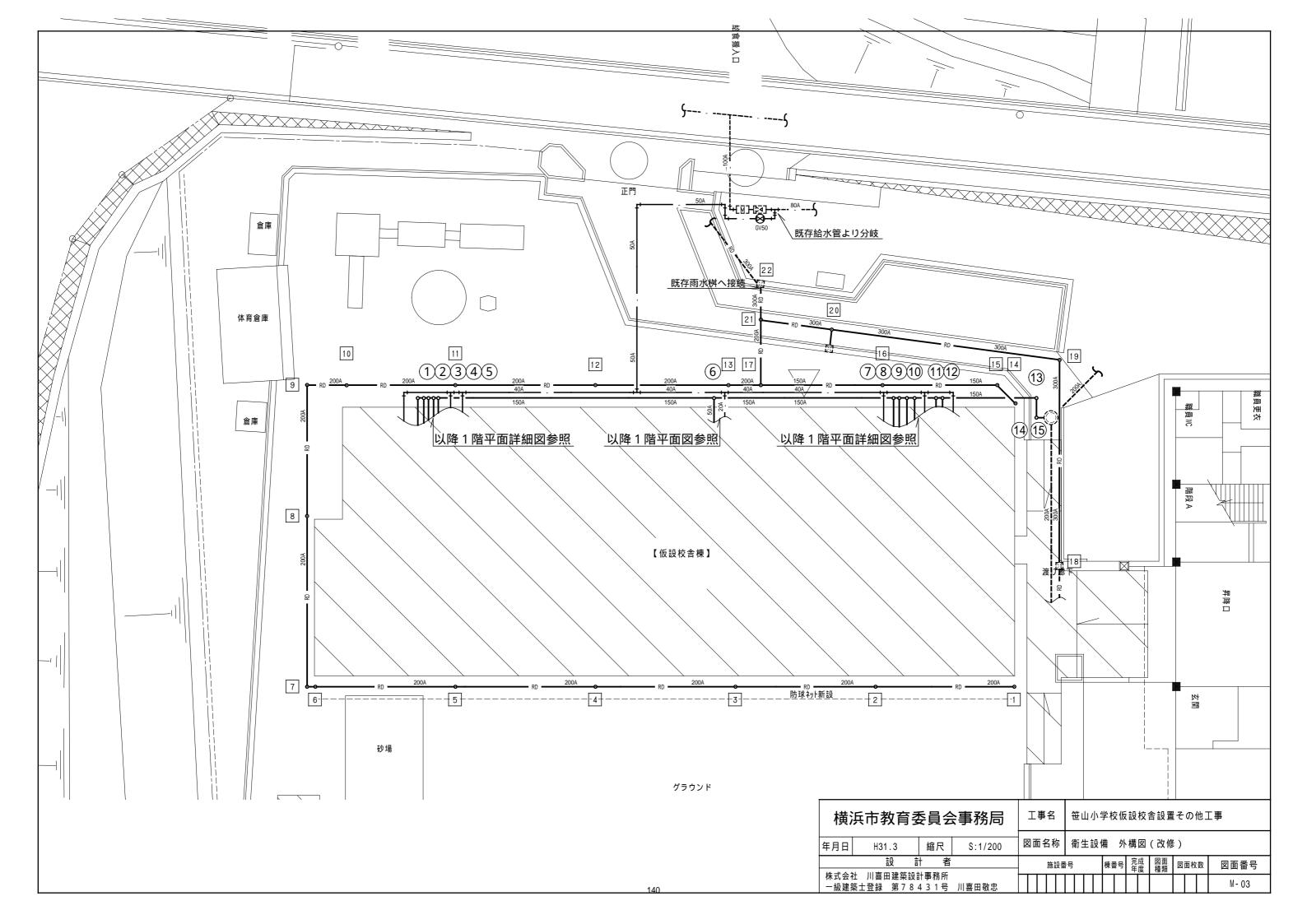
 ※汚水桝はインパート加工とする。
 ※屋外排水管勾配は、以下を基準とする。

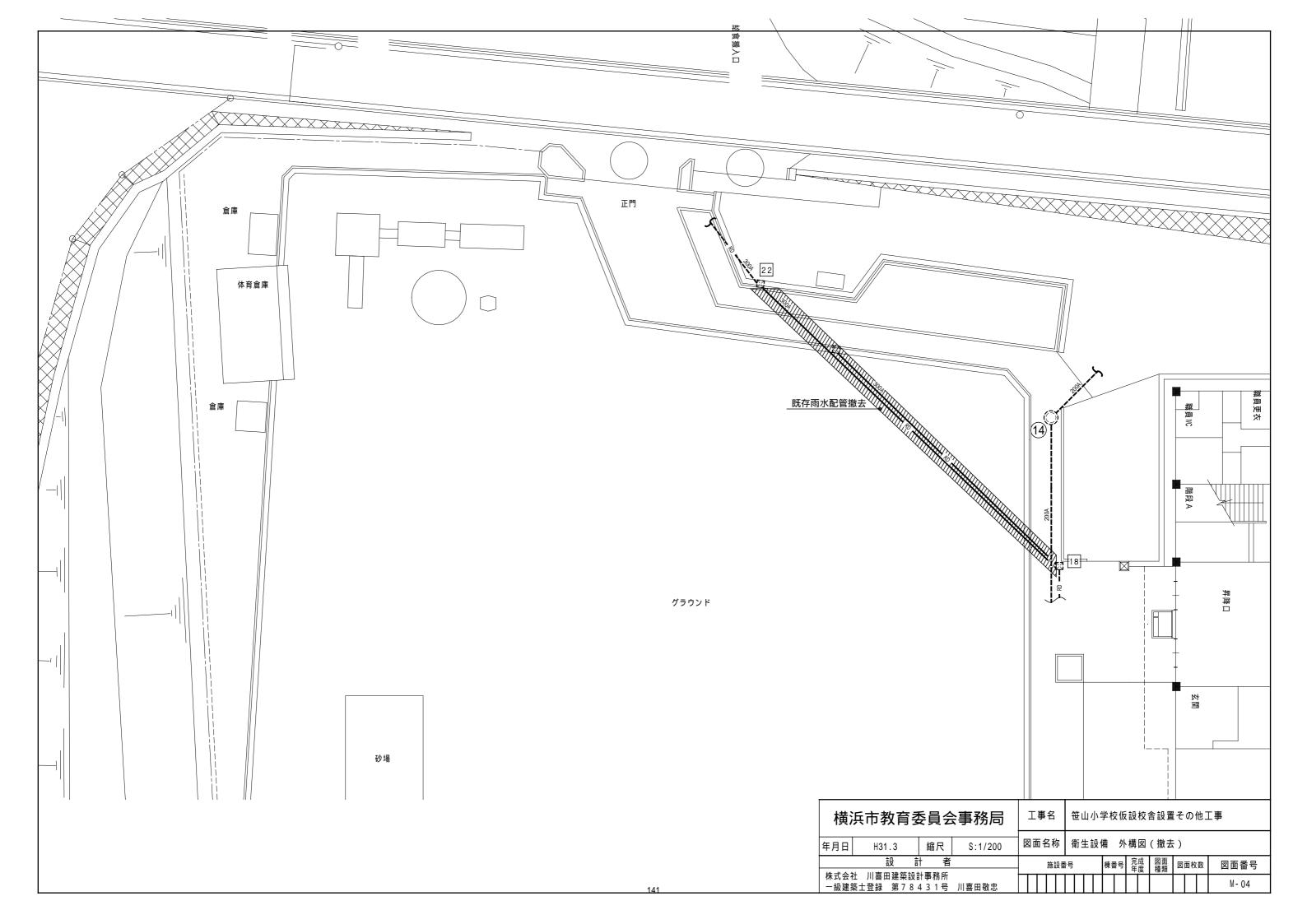
 ※ため桝(泥溜まりH=150)とする。
 100φ-2.0/100
 150φ-1.5/100

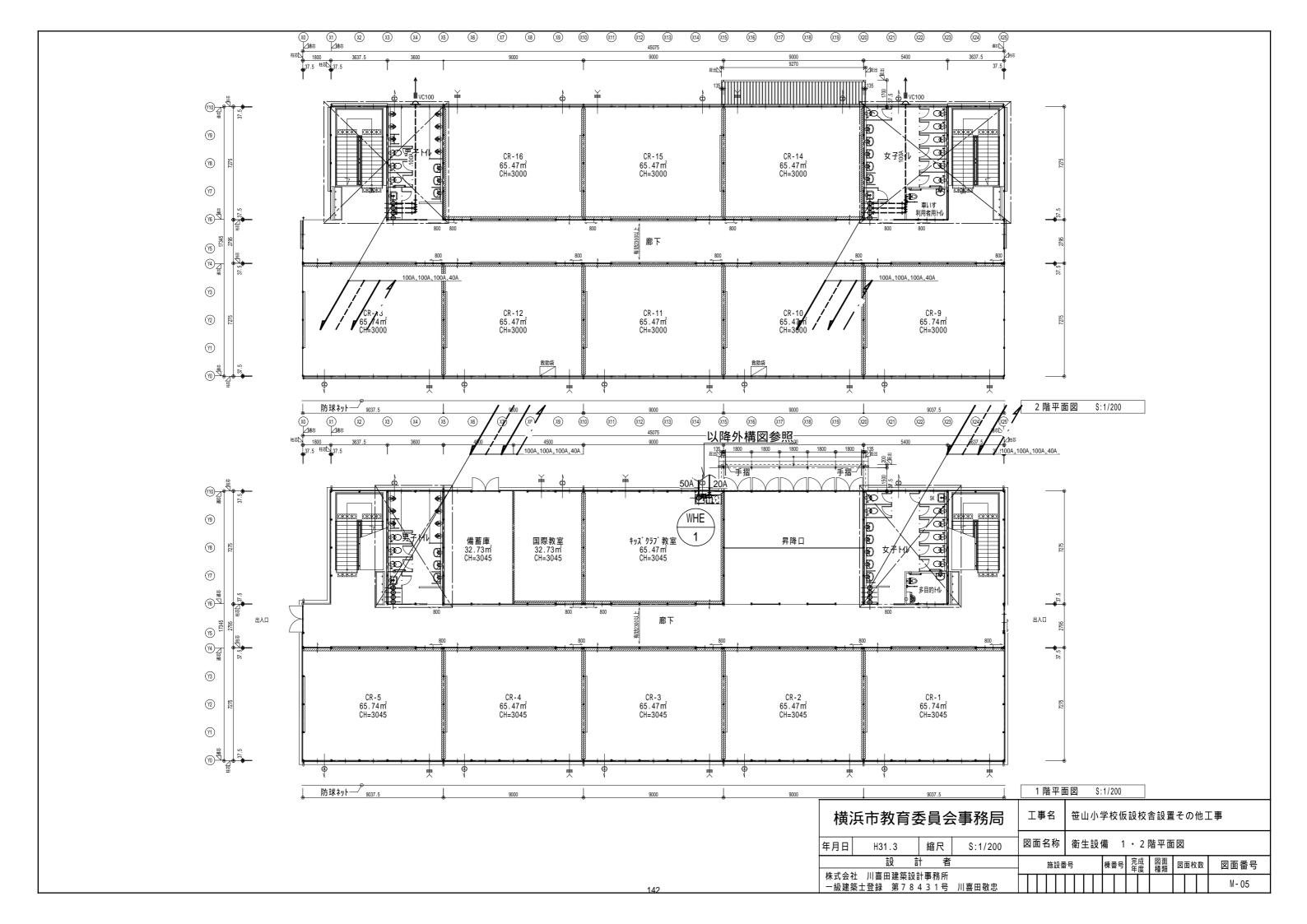
 ※下水本管及び既存公設桝等の埋設深さ再検討の上施工のこと。
 200φ-1.2/100
 250φ-1.0/100

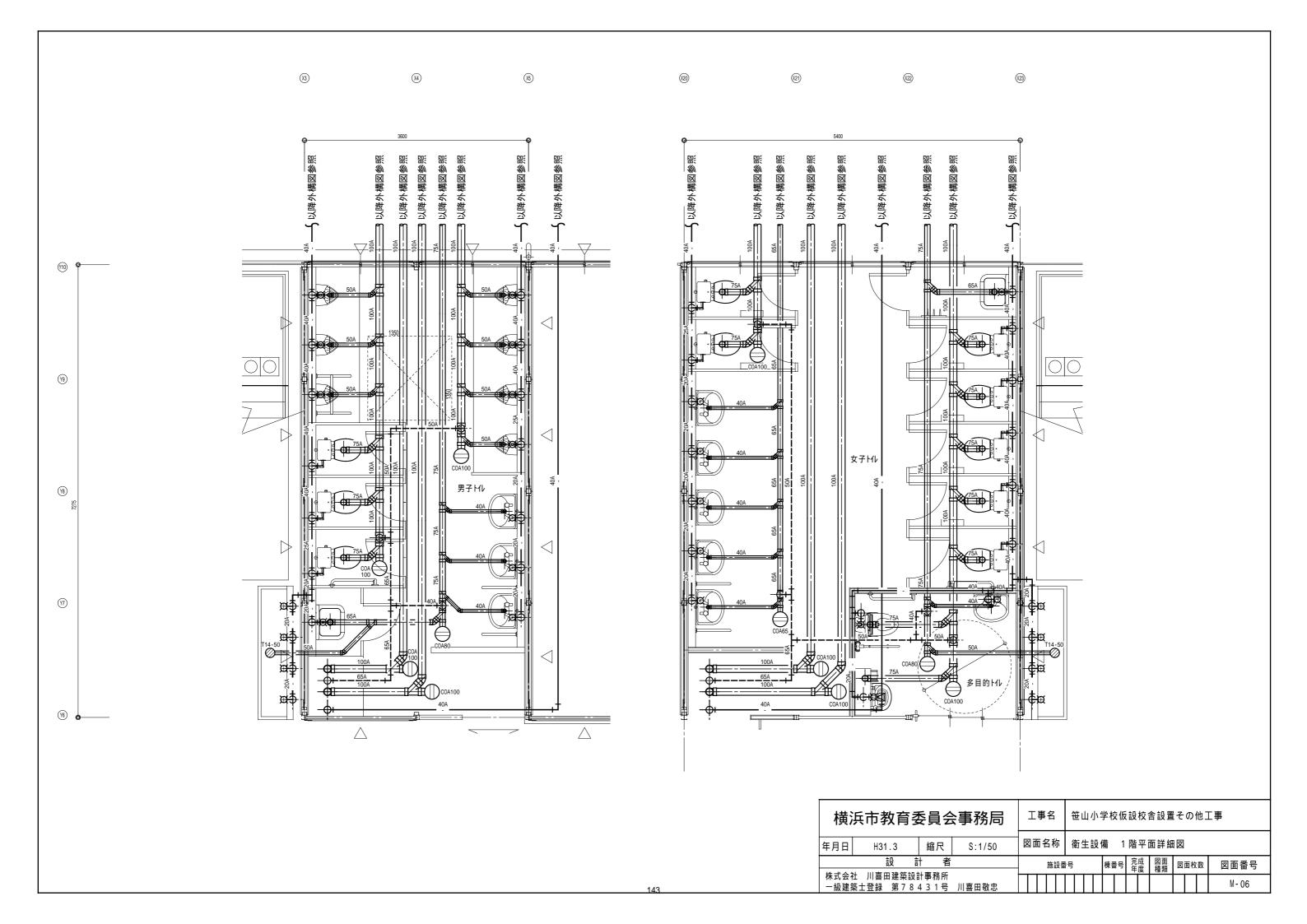
番号	tht 夕 升	寸法	深さ	地盤高	管底高	備考
金万	桝名称	(内径mm)	(m m)	(m m)	(m m)	1佣 考
1	合成樹脂ため桝	200φ	400	± 0	-250	塩ビ防臭蓋
2	合成樹脂ため桝	200φ	500	± O	-350	塩ビ防臭蓋
3	合成樹脂ため桝	200φ	610	±0	-460	塩ビ防臭蓋
4	合成樹脂ため桝	200φ	7 2 0	± 0	-570	塩ビ防臭蓋
5	合成樹脂ため桝	200φ	830	±0	-680	塩ビ防臭蓋
6	合成樹脂ため桝	200φ	9 4 0	±0	-790	塩ビ防臭蓋
7	合成樹脂ため桝	200φ	950	±0	-800	塩ビ防臭蓋
8	合成樹脂ため桝	200φ	1080	±0	-930	塩ビ防臭蓋
9	合成樹脂ため桝	200φ	1180	±0	-1030	塩ビ防臭蓋
10	合成樹脂ため桝	200φ	1210	± 0	-1060	塩ビ防臭蓋
11	合成樹脂ため桝	200φ	1395	± 0	-1245	塩ビ防臭蓋
12	合成樹脂ため桝	200φ	1400	± 0	-1250	塩ビ防臭蓋
13	合成樹脂ため桝	200φ	1500	± 0	-1350	塩ビ防臭蓋
14	合成樹脂ため桝	200φ	1150	±0	-1000	塩ビ防臭蓋
15	合成樹脂ため桝	200φ	1180	±0	-1030	塩ビ防臭蓋
16	合成樹脂ため桝	200φ	1295	± 0	-1145	塩ビ防臭蓋
17	合成樹脂ため桝	200φ	1520	±0	-1370	塩ビ防臭蓋
18	既設雨水桝	450□	1150	± 0	-1000	
19	合成樹脂ため桝	200φ	1326	±0	-1176	塩ビ防臭蓋
20	合成樹脂ため桝	200φ	1526	±0	-1376	塩ビ防臭蓋
21	合成樹脂ため桝	200φ	1580	± 0	-1430	塩ビ防臭蓋
22	既設雨水桝	4 5 0 □	1600	±0	-1450	

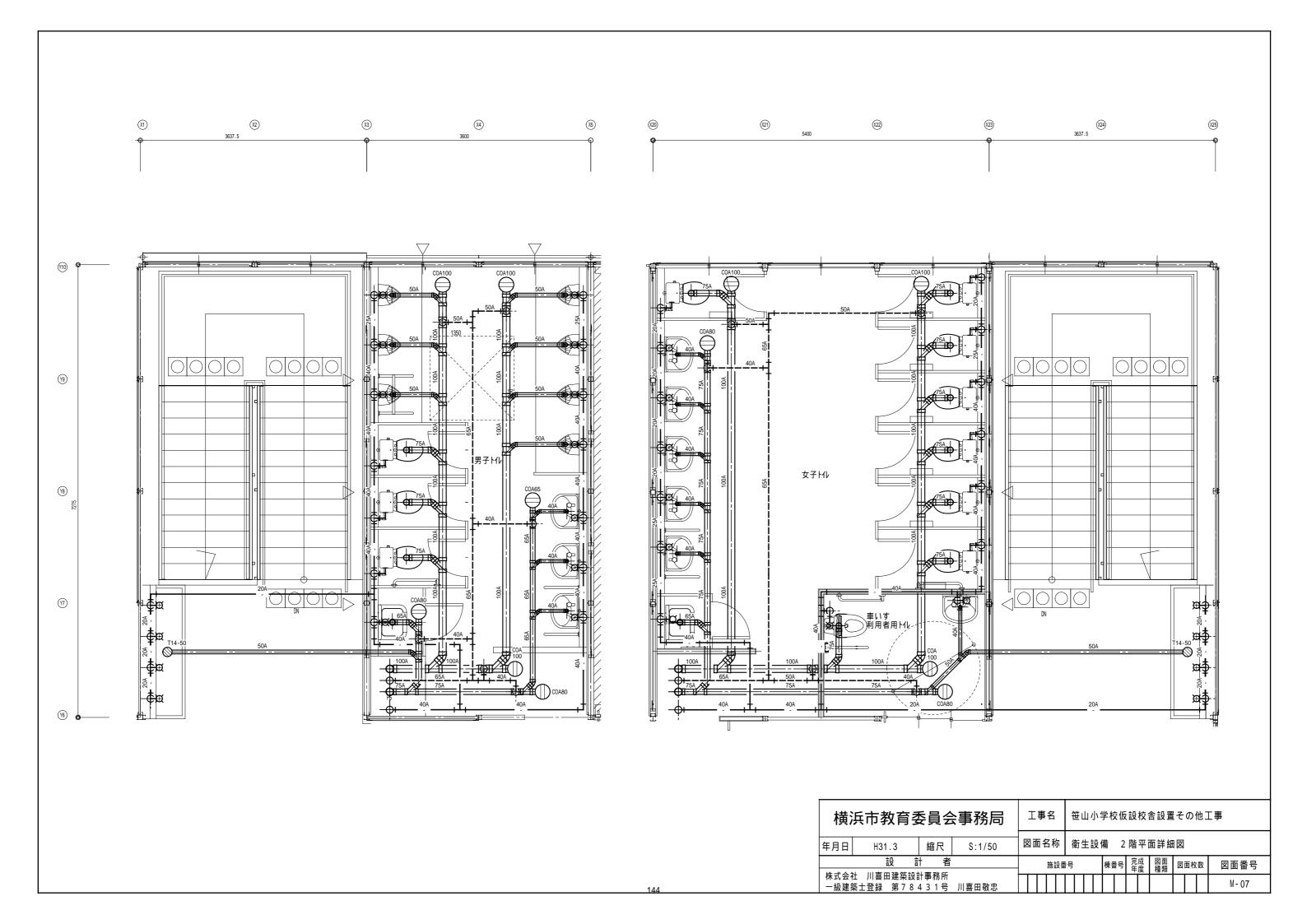
横浜市教育委員会事務局					工事名					笹山小学校仮設校舎設置その他工事												
年月日	H31.3	縮尺	S:NS	B	面面	i名	称		衛生設備 器具表・桝リスト													
設計者					施設番					号			棟番号		成度	図面 種類	図面枚数		数	図面番号		
株式会 一級建		計事務所 431号	川喜田敬忠																	M-02		









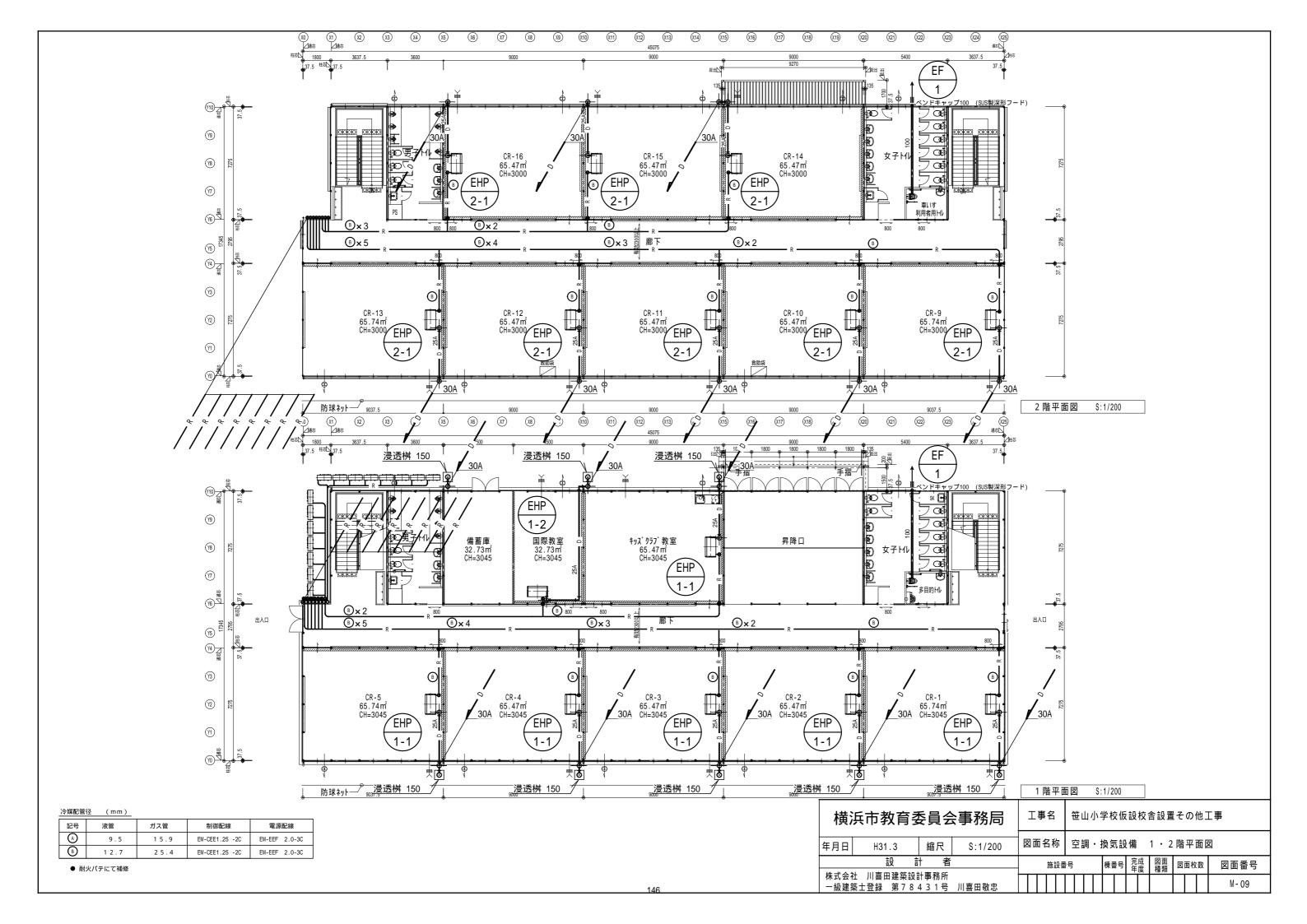


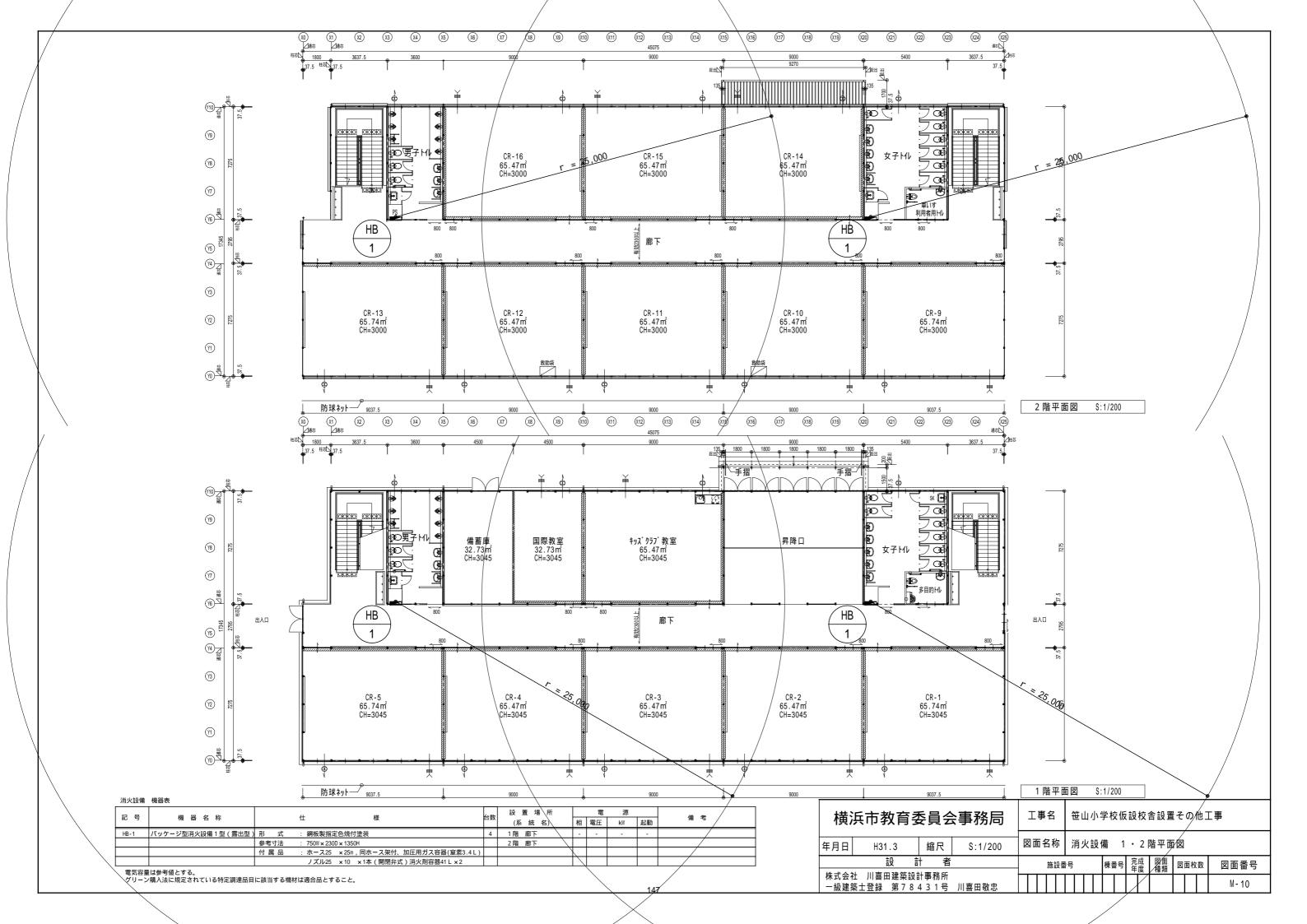
機器表

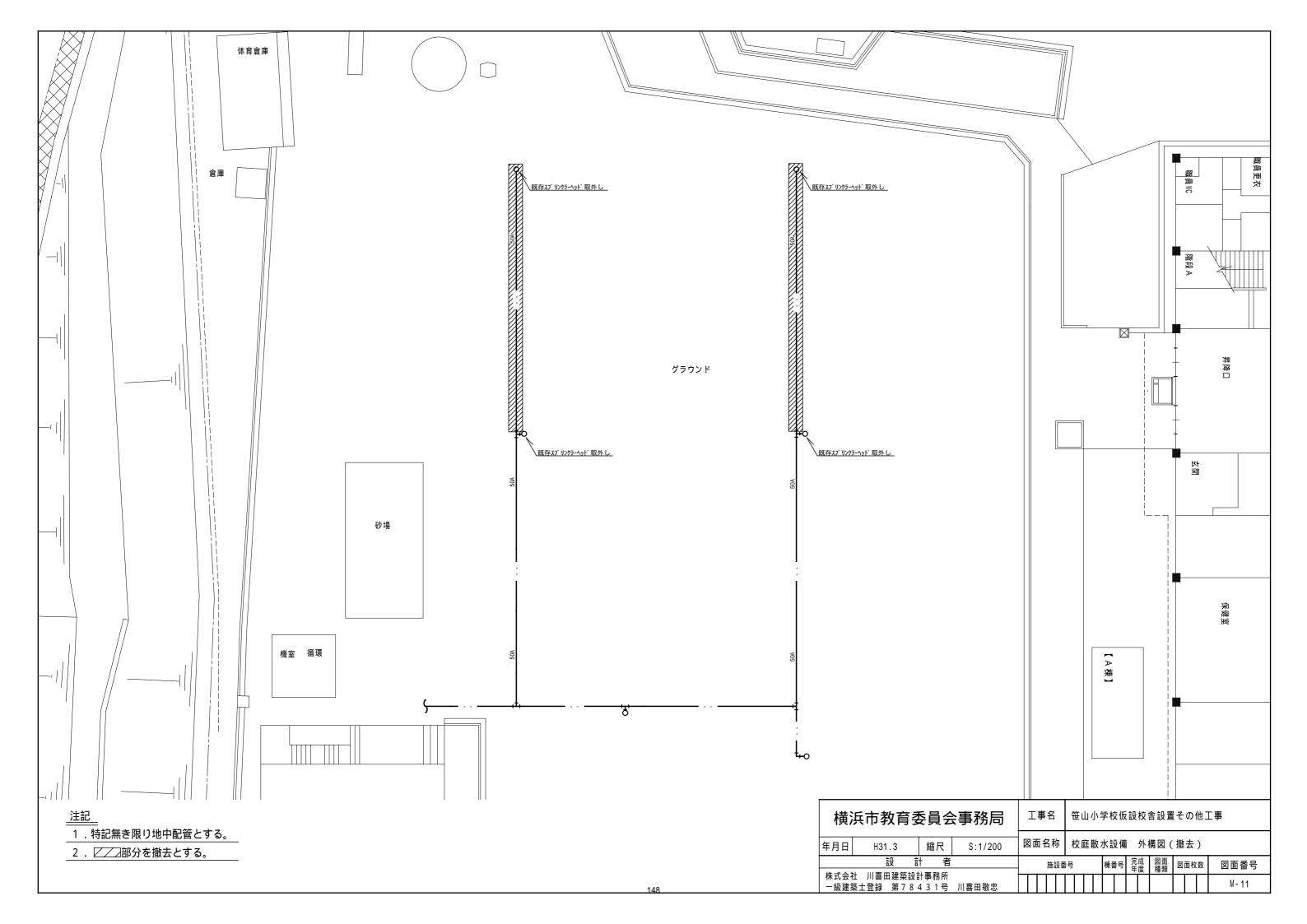
					馬力	冷房能力	冷房能力 暖房能力 消費電力 圧縮機 送風機 電源 附属品		設置場所												
機器番号	機器名称	台 数	型	式	H P	k W	k W	冷房 kW	暖 房 kW	k W	出力 W	風量 m3/min	,,	防 振	ワイヤード リモコン	化粧パネル	ロングライフ フィルター	I	階	室名	付属品・備考
E H P - 1 - 1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン屋外機	6	冷暖房切換運転方式	;	6	14.0	16.0	5.38	4 . 6 5	2.99	2 1 1		3 - 200	С	-	-	-	-	1	屋外	R C ブロック基礎 (400L×110W×100H)共
	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン室内機		天井吊形							-	150	36-30-24	-	-		-		-	1	平面図参照	
E H P - 1 - 2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン屋外機	1	冷暖房切換運転方式	<u>.</u>	3	7.1	8.0	2.1	2.25	1.7	9 1	4 5	3 - 2 0 0	С	-	-	-	-	1	屋外	R C ブロック基礎 (400L × 110W × 100H)共
	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン室内機		天井吊形							-	7 0	21.5-18-14	-	-		-		-	1	平面図参照	
E H P - 2 - 1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン屋外機	8	冷暖房切換運転方式		6	14.0	16.0	5.38	4 . 6 5	2.99	2 1 1	9 1	3 - 2 0 0	С	-	-	-	-	1	屋外	R C ブロック基礎 (400L × 110W × 100H)共
	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン室内機		天井吊形							-	150	36-30-24	-	-		-		-	2	平面図参照	
144 DD 775 CD	III 00 40 46	/ . W.L.	Tri.	_P.	風量	静圧	消費電力	電源												設置場所	450 ##
機器番号	機器名称	台 数	型	式	m³/h	Рa	W	- V											階	室名	付属品・備考
E F - 1	排気ファン	2	天井埋込形(低騒音	タイプ)	160	4 0	20.0	1 - 100											1	多目的トイレ	天吊金具共
																			2	車いす利用者用トイレ	

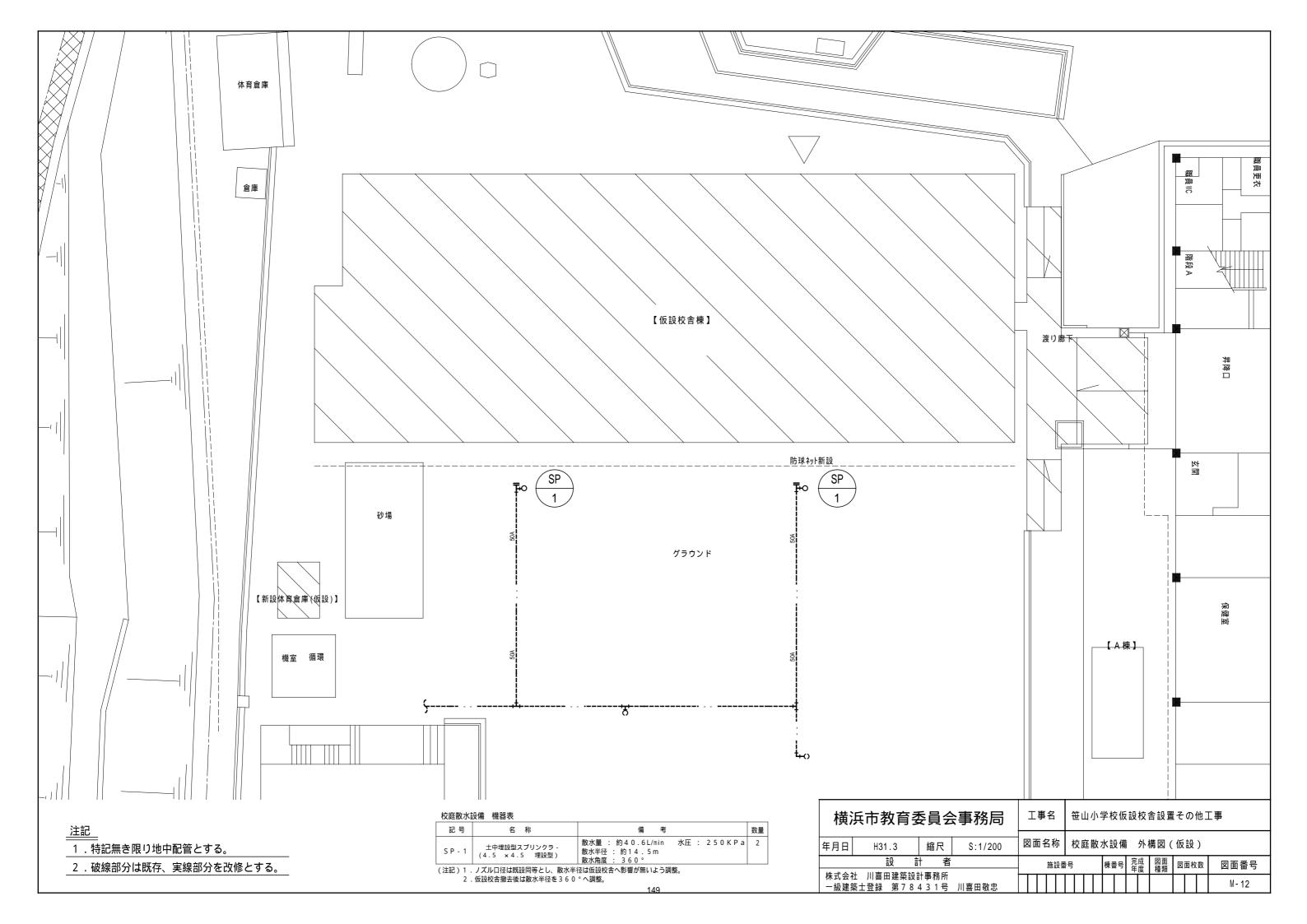
横浜市教育委員会事務局			I	事	名	Í	笹山	1小	学村	交仮	設	校記	舎設置	そ	の f	他]	事	
年月日	H31.3	縮尺	S:NS	図面	包	名称 空調・換気設備 機器表												
設計 者				İ	施設	番号			棟	番号	完年	成度	図面 種類	図	面枚	数	図面番号	
1 111-1-1	株式会社 川喜田建築設計事務所 一級建築士登録 第78431号 川喜田敬忠																	M- 08

⁽注記) 1. 冷房・暖房能力はJIS条件時能力を示す。
2. 消費電力及び電源容量は参考値とする。
3. 防振記号 A:スプリング防振架台 B:防振ゴム C:防振パット
4. グリーン購入法調達基準適合商品に準拠する。









賃貸借契約書

1	賃貸借物件	笹山小学校仮設教室賃貸借						
2	賃貸借期間	令和 2年 3月 1日から 令和 5年 3月 31日まで						
3	賃貸借料金	総 額 円 ② 課税業者 (ラケト頭ルにผる消費級び地方消費税額 円) □ 免税業者 支払方法 月額(1回当たり) 別途支出割合 回 月額(1回当たり) の通り 回						
4	物 件 の 引 渡 し	引渡期日 令和 2年 2月 28日 検査期日 令和 2年 2月 28日						
5	保 守 契 約							
6	契約保証金	免除						
7	賃貸借料金の支払場所	☑横浜市指定金融機関(市庁内) □横浜市水道局出納取扱金融機関 □横浜市交通局出納取扱金融機関						
8	物件保管場所	横浜市保土ケ谷区上菅田町1,422番地						
9	損害保険契約							
10	規定損害金							
11	特 約 事 項	1 別添の仮設建物等の設置に関する約款を適用する。						

上記の物件の賃貸借契約について、賃借人 横浜市と賃貸人 とは、 おのおの対等な立場における合意に基づいて、別添の約款の条項によって賃貸借契約を締結し、 信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者双方記名押印のうえ、各自1通を 保有するものとする。

令和 年 月 日

賃借人 横浜市中区港町1丁目1番地 横浜市教育委員会 教育次長 小椋 歩

印

賃貸人

印

賃貸借契約約款

(総則)

- 第1条 賃借人及び賃貸人は、この約款(契約書を含む。以下同じ。)に基づき、設計図書(別添の設計書、仕様書、図面、現場説明書及びこれらの図書に対する質問回答書をいう。以下同じ。)に従い、日本国の法令を遵守し、この契約(この約款及び設計図書を内容とする賃貸借契約をいう。以下同じ。)を履行しなければならない。
- 2 賃貸人は、契約書記載の物件(以下「物件」という。) を賃借人に賃貸し、賃借人は、これを借り受ける。
- 3 賃借人は、契約書記載の賃貸借期間中、賃貸人にその賃 借料を支払う。
- 4 賃貸人は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。この契約が終了した後も同様とする。
- 5 この約款に定める請求、通知、報告、申出、承諾及び解除は、書面により行わなければならない。
- 6 この契約の履行に関して賃借人と賃貸人との間で用いる言語は、日本語とする。
- 7 この契約に定める金銭の支払に用いる通貨は、日本円とする。
- 8 この契約の履行に関して賃借人と賃貸人との間で用いる 計量単位は、設計図書に特別の定めがある場合を除き、計 量法(平成4年法律第51号)に定めるところによる。
- 9 この約款及び設計図書における期間の定めについては、 民法 (明治29年法律第89号) 及び商法 (明治32年法律第48 号) の定めるところによる。
- 10 この契約は、日本国の法令に準拠する。
- 11 この契約に係る訴訟については、専属管轄を除くほか、 賃借人の所在地を管轄する裁判所に行う。

(賃貸借期間)

第2条 賃貸借期間は、契約書記載の賃貸借期間とし、第3 条の規定により賃借人が借受証を交付した日から起算する

(物件の検査及び引渡)

- 第3条 賃借人は、賃貸人から物件の納入を受けた後、契約 書記載の検査期日までにこれを検査し、物件にかしのない ことを確認したときは、すみやかに物件の借受証を賃貸人 に交付する。
- 2 前項の場合において、物件の規格、仕様、性能及び機能 等に不適合、不完全その他のかしがあったときは、賃借人 は、賃貸人に物件の修理又は取替えを請求することができ る。
- 3 物件の引渡しは、賃借人が賃貸人に借受証を交付したと きに完了する。
- 4 賃借人は、借受証を賃貸人に交付した日から第7条の規 定に従って物件を使用することができる。

(設置及び返還費用の負担)

- 第4条 物件の設置及びこの契約が終了した際の物件の返還 に要する費用の負担は、契約書に定めるところによる。
- 2 賃貸人が返還に係る費用を負担することとされている場合において、賃貸人の責めに帰すべき理由により物件の撤去が遅滞した場合は、賃借人は物件を撤去し、その費用を賃貸人に請求する。

(損害保険)

第5条 賃貸人は、賃貸借契約期間中、賃貸人を保険契約者 とする動産総合保険契約を、賃貸人の負担により、賃貸人 の選定する損害保険会社と締結し、この契約の存続期間中 これを更新しなければならない。ただし、この契約が、既 に締結している賃貸借契約の賃貸借期間満了後に当該賃貸 借物件の全部又は一部を再度賃貸借する契約であって、賃 借人の承諾がある場合は、この限りでない。

(権利義務の譲渡等の制限)

第6条 賃貸人は、この契約により生ずる権利又は義務を第 三者に譲渡し、若しくは承継させ、又はその権利を担保に 供してはならない。ただし、あらかじめ賃借人の承諾を得 た場合は、この限りでない。

(物件の保管及び使用方法)

- 第7条 賃借人は、物件に付されている賃貸人の所有権を明 示する表示又は標識等を汚損し、又は取り除いてはならない。
- 2 賃借人は、契約書記載の保管場所において、物件を保管 又は使用するものとし、これを変更する場合には、賃貸人 の承諾を得なければならない。
- 3 物件の保管及び使用によって、第三者に損害を及ぼした ときは、賃借人がその損害を賠償しなければならない。 (物件の維持等)
- 第8条 賃借人は、善良な管理者の注意をもって物件を常に 正常な機能を果たす状態を保つようにして保管又は使用す るものとし、その本来の用法に反して使用し、又は賃借人 の通常の業務の範囲以外に使用してはならない。
- 2 賃借人は、物件が常に正常な機能を果たす状態を保つための保守、点検及び修理等を必要に応じて行い、その費用 を負担する。

(かし担保)

- 第9条 物件にかしがあることが判明した場合には、賃借人は、物件の補修又は取替えを賃貸人に請求することができる。ただし、引渡しが完了した日から1年を経過したときは、この限りでない。
- 2 前項の場合においても、この契約は変更されず、賃借人は、賃借料の支払、その他この契約に基づく債務を履行しなければならない。ただし、第1項本文により、物件を使用できない期間があったときは、月額賃借料の30分の1にその期間の日数を乗じて得た額を控除して賃借料を支払う

(物件の現状変更)

- 第10条 賃借人は、次の各号のいずれかに該当するときは、 賃貸人の承諾を受けなければならない。
 - (1) 物件に他の物件を付着させようとするとき。
 - (2) 物件の改造又は模様替えをしようとするとき。
- (3) 物件の性能、機能、品質等を変更しようとするとき。 (物件の譲渡等の禁止)
- 第11条 賃借人は、物件を他に譲渡し、若しくは第三者に使用させ、又はその他賃貸人の所有権を侵害するような行為をしてはならない。ただし、賃貸人の承諾を得た場合はこの限りでない。

(物件の調査)

第12条 賃貸人は、契約期間中、賃借人の承諾を得て、物件 設置場所に立ち入って、物件の現状、運転及び保管状況を 調査することができる。

(物件の滅失又は毀損)

- 第13条 物件の返還までに生じた物件の滅失又は毀損については、賃借人がその責めを負うものとする。ただし、通常の損耗及び減耗は、この限りでない。
- 2 物件が毀損したときは、賃借人と賃貸人とが協議のうえ

- 、次の各号のいずれかの措置をとるものとし、その費用 (第5条の規定により付された保険によりてん補された部分を除く。)は、賃借人が負担する。この場合においては、この契約はなんらの変更もなくそのまま継続する。
- (1) 物件を完全な状態に復元又は修理する。
- (2) 物件と同等な状態又は性能の同種物件と取り替える。
- 3 物件の一部又は全部が滅失したときは、賃借人は、その 損害(第5条の規定により付された保険によりてん補され た部分を除く。)を賠償しなければならない。
- 4 前項の場合においては、当該損害金の支払完了と同時に この契約は終了する。ただし、物件が複数ある場合におい て、その一部が滅失した場合は、当該滅失した物件に対応 する部分の契約のみ終了する。
- 5 前4項の規定にかかわらず、物件の滅失又は毀損の原因が、天災その他賃貸人及び賃借人の双方の責めに帰すことができないものである場合は、賃借人と賃貸人とが協議して定める。

(賃借料)

- 第14条 賃貸人は、契約書に定めるところにより、賃借人に 賃借料の支払を請求することができる。
- 2 賃借人は、前項の規定により請求を受けたときは、適法 な支払請求書を受理した日から起算して30日以内に、賃借 料を支払わなければならない。
- 3 賃貸人の責めに帰すべき理由により、物件を使用できない期間があったときは、月額賃借料の30分の1にその期間の日数を乗じて得た額を賃借料から控除して支払う。

(消費税等率変動に伴う賃借料額の変更)

第14条の2 消費税法(昭和63年法律第108号)等の改正等によって消費税等率に変動が生じた場合は、特段の変更手続を行うことなく、相当額を加減したものを賃借料額とする。ただし、国が定める経過措置等が適用され、消費税等額に変動が生じない場合には、当該経過措置等の取扱いに従うものとする。

(物件の返還)

第15条 賃貸借期間が満了したときは、賃借人は、すみやかに物件を賃貸人に返還しなければならない。

(賃貸借期間満了後の賃貸又は売渡し)

第16条 賃借人は、契約書記載の賃貸借期間満了時に、賃貸 人に物件の賃貸の継続又は売渡しを請求することができる

(遅延損害金)

- 第17条 賃貸人の責めに帰すべき理由により、引渡期日に物 件の引渡しを完了しない場合においては、賃借人は、損害 金の支払を賃貸人に請求することができる。
- 2 前項の損害金の額は、賃貸借期間の始期から賃貸借期間満了までの賃借料の総額(以下「賃借料の総額」という。)(履行済部分があるときは、相応する金額を控除した額)につき、遅延日数に応じ、年5パーセントを乗じて計算した額(計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。)とする。ただし、遅延日数は、賃借人の責めに帰すべき理由による日数を控除したものとする
- 3 賃借人の責めに帰すべき理由により、第14条の規定による賃借料の支払が遅れた場合においては、賃貸人は、未受 領金額につき、遅延日数に応じ、契約日における、政府契 約の支払遅延防止等に関する法律(昭和24年法律第 256号)第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗

じて計算した額(計算して求めた額の全額が 100円未満であるときは全額を、 100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。)の遅延利息の支払を賃借人に請求することができる。

(談合等不正行為に対する措置)

- 第18条 賃貸人は、この契約に関して、次の各号のいずれか に該当するときは、該当した時点における賃借料の総額の 10分の2に相当する額を損害賠償金として賃借人の指定す る期間内に支払わなければならない。
 - (1) 賃貸人又は賃貸人を構成事業者とする私的独占の禁止 及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。)第2条第2項の事業者 団体(以下「賃貸人等」という。)が、この契約につい て独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反した として、賃貸人等に対する独占禁止法第7条若しくは第 8条の2の規定に基づく排除措置命令(以下「排除措置 命令」という。)又は独占禁止法第7条の2第1項(独 占禁止法第8条の3において準用する場合を含む。)の 規定に基づく課徴金の納付命令(以下「納付命令」とい う。)が確定したとき(確定した納付命令が独占禁止法 第63条第2項の規定により取り消されたときを含む。)
 - (2) 前号に掲げるもののほか、確定した排除措置命令又は 納付命令(独占禁止法第63条第2項の規定により取り消 されたものを含む。次号において同じ。)により、賃貸 人等が、この契約について独占禁止法第3条又は第8条 第1号の規定に違反する行為があったとされたとき。
 - (3) 確定した排除措置命令又は納付命令により、賃貸人等に独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとされた期間及び当該行為の対象となった取引分野が示された場合(この契約が示された場合を除く。)において、当該期間にこの契約の入札(見積書の提出を含む。)が行われたものであり、かつ、この契約が当該取引分野に該当するものであるとき。
 - (4) 賃貸人(法人にあっては、その役員又は使用人を含む。)の刑法(明治40年法律第45号)第96条の6又は独占禁止法第89条第1項若しくは第95条第1項第1号に規定する刑が確定したとき。
- 2 前項の規定は、この契約による賃貸借期間が満了した後においても同様とする。

(賃借人の解除権)

- 第19条 賃借人は、賃貸人が次の各号のいずれかに該当する ときは、この契約の全部又は一部を解除することができる
 - (1) 正当な理由なく、引渡期日に物件の引渡しをせず、又 は引渡期日経過後相当の期間内に引渡しを完了する見込 みがないとき。
 - (2) 契約の履行に当たって法令の規定により必要な許可又 は認可等を失ったとき。
 - (3) 前2号に掲げる場合のほか、この契約に違反し、その 違反によりこの契約の目的を達することができないと認 められるとき
 - (4) 経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。

(5) 第23条第1項の規定によらないでこの契約の解除を申し出たとき。

(契約が解除された場合等の違約金)

- 第19条の2 次の各号のいずれかに該当する場合においては 、賃貸人は、賃借料の総額の10分の1に相当する額を違約 金として発注者の指定する期間内に支払わなければならな い。
 - (1) 前条の規定によりこの契約が解除された場合
 - (2) 賃貸人がその債務の履行を拒否し、又は、賃貸人の責めに帰すべき事由によって賃貸人の債務について履行不能となった場合
- 2 次の各号に掲げる者がこの契約を解除した場合は、前項第 2号に該当する場合とみなす。
 - (1) 賃貸人について破産法(平成16年法律第75号)の規定 による破産手続開始の決定があった場合において、同法 の規定により選任された破産管財人
 - (2) 賃貸人について会社更生法(平成14年法律第154号)の 規定による更生手続開始の決定があった場合において、 同法の規定により選任された管財人
 - (3) 賃貸人について民事再生法(平成11年法律第225号)の 規定による再生手続開始の決定があった場合において、 同法の規定により選任された再生債務者等
- 第20条 賃借人は、神奈川県警察本部長からの通知又は回答 により、賃貸人が次の各号のいずれかに該当するときは、 この契約を解除することができる。
- (1) 横浜市暴力団排除条例(平成23年12月横浜市条例第51号。以下、本条において、「条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団、条例第2条第4号に規定する暴力団員等、条例第2条第5号に規定する暴力団経営支配法人等又は条例第7条に規定する暴力団員等と密接な関係を有すると認められる者であるとき。
- (2) 神奈川県暴力団排除条例(平成22年神奈川県条例第75号)第23条第1項又は第2項に違反している事実があるとき
- (3) 賃貸人が、この契約に関して、資材、原材料の購入契約 その他の契約にあたり、その相手方が第1号又は第2号の いずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締 結したと認められるとき。
- (4) 賃貸人が、この契約に関して、第1号又は第2号のいずれかに該当する者を資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方としていた場合(第3号に該当する場合を除く。)に、賃借人が賃貸人に対して当該契約の解除を求め、賃貸人がこれに従わなかったとき。
- 2 第1項の規定により、賃借人が契約を解除した場合においては、賃貸人は、賃借料の総額の10分の1に相当する額を違約金として賃借人の指定する期間内に支払わなければならない。
- 第21条 賃借人は、この契約に関して、賃貸人が第18条第1 項に該当する場合は、この契約を解除することができる。
- 第22条 賃借人は、物件の引渡しが完了するまでは、第19条 、第20条及び前条に規定する場合のほか、必要があるとき は、この契約を解除することができる。
- 2 賃借人は、前項の規定によりこの契約を解除したことに よって賃貸人に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償し なければならない。

(賃貸人の解除権)

- 第23条 賃貸人は、賃借人がこの契約に違反し、その違反に よってこの契約の履行が不可能となったときは、この契約 を解除することができる。
- 2 賃貸人は、前項の規定によりこの契約を解除した場合に おいて、損害があるときは、その損害の賠償を賃借人に請 求することができる。

(解除に伴う措置)

第24条 賃借人は、第19条から第23条の規定によりこの契約が解除された場合においては、契約の履行の完了部分に相応する賃借料を賃貸人に支払わなければならない。この場合において、契約の履行の完了部分が1か月に満たないときは、月額賃借料の30分の1に当該履行日数を乗じて得た額をもって当該完了部分の賃借料とする。

(暴力団等からの不当介入の排除)

- 第25条 賃貸人は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力 団員等からの不当介入を受けた場合は、遅滞なく賃借人に 報告するとともに所轄の警察署に通報し、捜査上の必要な 協力をしなければならない。
- 2 賃貸人は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員 等からの不当介入による被害を受けた場合には、その旨を 直ちに賃借人に報告するとともに、被害届を速やかに所轄 の警察署に提出しなければならない。

(相殺)

第26条 賃借人は、この契約に基づいて賃借人が負う債務を この契約又は他の契約に基づいて賃貸人が負う債務と相殺 することができる。

(補則)

第27条 この約款に定めのない事項については、横浜市契約規則(昭和39年3月横浜市規則第59号)(水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道局契約規程(平成20年3月水道局規程第7号)第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通局契約規程(平成20年3月交通局規程第11号)第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。)の定めるところによるほか、必要に応じて、賃借人と賃貸人とが協議して定める。

仮設建物等の設置に関する約款

(総則)

- 第1条 仮設建物及びその他の施設(以下「物件」という。)の設置については、賃貸借契約約款に定めるもののほか、この約款に定めるところによる。
 - 2 賃貸人は、別添の仕様書、設計書及び図面(以下 「仕様書等」という。)に基づいて、関係する法令を遵 守し、定められた期日までに設置し、賃借人に引渡さ なければならない。

(設置の着手)

- 第2条 物件の設置場所については、賃貸人は、仕様書 等に定めるもののほか、賃借人の指示に従わなければ ならない。
- 2 賃貸人は、物件の設置に着手した場合には、遅滞なく、書面により賃借人に通知しなければならない。 (関連工事との調整)
- 第3条 賃借人は、この契約に基づく賃貸人が施工する 物件の設置及び賃借人の発注に係る第三者が施工する 工事が施工上密接に関連する場合において、必要があ るときには、その施工につき調整を行うものとする。 この場合においては、賃貸人は賃借人の調整に従い、 第三者の行う工事の円滑な施工に協力しなければなら ない。

(一括下請の禁止)

第4条 賃貸人は、物件の設置の全部又は大部分を一括 して第三者に請負わせ、又は委任してはならない。た だし、賃借人の書面による承諾を得た場合は、この限 りではない。

(現場代理人)

- 第 5 条 賃貸人は、現場代理人を定め書面をもって、賃 借人に通知しなければならない。現場代理人を変更し た場合も同様とする。
- 2 前項に定める現場代理人は、物件の設置期間中、現場に常駐し、現場を指揮監督する。

(危険負担)

- 第6条 物件の引き渡し前に、当該物件、工事材料、建 設機械器具その他物件の設置に必要な資材に生じた損 害は、賃借人の責に帰すべき事由により生じた損害を 除き すべて賃貸人の負担とする。
 - 2 賃貸借期間中、賃借人の責に帰すべからざる事由 により物件が滅失し又は毀損し、賃借人がこの契約の 目的を達することができない場合においては、賃借人

は、賃貸人に対して一切の責を負わないものとする。 (第三者損害)

- 第7条 賃貸人は、物件の設置に関し、第三者に損害を 及ぼした場合には、その損害を賠償しなければならな い。ただし、その損害のうち、賃借人の責に帰すべき 事由により生じたものについては、賃借人が負担する ものとする。
- 2 設置された物件の瑕疵により、第三者に損害を及ぼ した場合には、賃貸人がその損害を賠償しなければな らない。ただし、その損害のうち、賃借人の責めに帰 すべき事由により生じたものについては、賃借人が負 担する。

(十地に関する権利)

第8条 賃貸人は、物件を設置する敷地について、土地 に関する一切の権利を主張しないものとする。

(撤去後の処理)

- 第9条 賃貸人は、物件の撤去後賃借人が指定する期限 までに、賃貸人の費用をもって跡地を整地しなければ ならない。
- 2 賃借人は賃貸借契約約款第14条第2項の規定に拘らず、この契約の満了以前においても、賃貸人に対し、 一定の期限を付して、賃貸人の負担において物件の撤 去及び跡地の整地を求めることができる。
- 3 前2項の場合において、賃貸人が期限までに物件を 撤去し及び跡地を整地しない場合においては、賃借人 は賃貸人の費用をもって物件を撤去し及び跡地を整地 することができる。

(修繕義務)

第10条 賃貸人は、物件が破損した場合においては、賃借人の請求により、賃貸人の負担において物件を修繕するものとする。ただし、賃借人の責に帰すべき事由により物件が破損した場合においては、賃借人が修繕するものとする。

(読替え)

第 11 条 賃貸借契約約款 第 12 条、第 12 条の 2 及び 第 13 条にある賃貸借料の総額とは、賃貸借期間の始期か ら設計書に定める予定賃貸借期間の終期までの賃貸借料 の総額とする。

設計図書に関する質問書

<u>商号又は名称 </u>		
代表者職氏名		
連絡先:担当者氏名		
	電	話
	ファ	マクシミリ

件名

件名、設計図書の該当ページ等	質	問	内	容

- (注意) 質問がある場合は、「入札説明書」に記載された質問締切日までにこの用紙に質問 内容を記載し、担当部署にファクシミリまたは電子メールで送信すること。なお、フ ァクシミリまたは電子メールで送信した際は、質問書を送信したことを同時に担当部 署へ必ず電話で連絡すること。
- (担当部署)教育委員会事務局施設部教育施設課 担当 河邉電話 045(671)3256 ファクシミリ 045(664)4743電子メール no00-kawabe@city.yokohama.jp

年 月 日

公募型指名競争入札参加意向申出書

横浜市契約事務受任者

業者コード 所在地 商号又は名称 代表者職氏名

印

次の指名競争入札に参加を申し込みます。

公表日	年	月	日
種目名			

	契約番号	件名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

(注意) 種目別に提出してください。

※ 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通 事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

(A4)

入札辞退届

令和 年 月 日

横浜市契約事務受任者

住 所 商号又は名称 代表者職氏名

次の入札について、都合により辞退したいのでお届けいたします。

件 名 <u>笹山小学校仮設教室賃貸借</u>

1 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜 市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事 業管 理者」と読み替えるものとする。

入札(見積)書

令和 年 月 日

横浜市契約事務受任者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札 (見積) いたします。

件	名						
---	---	--	--	--	--	--	--

(注意)

入札(見積)書には、消費税法第9条第1項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の108分の100に相当する金額を記載すること。 これによらない方法での入札(見積り)を指示された場合は、それに従うこと。

- 1 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」 と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 2 「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道局契約規程(平成20年3月水道局規程第7号)第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通局契約規程(平成20年3月交通局規程第11号)第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。